

レストパル（住宅商品*1） 便座交換ガイド

便座交換は、**事前**に**便器品番**と**製品シリーズ名**の特定が必要です。

下記 ■STEP 1 → 2 の順で確認ください。

■STEP 1 *2

現場の下記2点の情報を、入手してください

- ・便器品番 *3
- ・製品の外観写真/止水栓・分岐金具/給水取り出し位置

■STEP 2

STEP 1 の結果から、下記『便座交換ガイド入口』をクリックし、シリーズを特定してください

便座交換ガイド
入口(クリック)

*1 本便座交換ガイドは、住宅商品（住宅会社・マンション用は除く）のみの掲載です。

*2 製品品番でも、シリーズ名の特定は可能です。
（製品品番例：UWS・・・）
（年代により、品番ラベルの表示がない場合があります）
判明後、『便座交換ガイド入口』をクリックし、シリーズ特定表の「製品品番」欄で、シリーズを特定ください。

《参考》 [・便器品番・製品品番のラベル確認はこちら](#)

[・外観写真の撮影ポイントはこちら](#)

*3 便器品番が**C787系**の場合は、[給水ホースを通す便器の穴径](#)を確認ください。（リンク先「C787系大便器 穴径確認」を参照）

《注意》

- ・レストパルキャビネット内のウォシュレット給水ホース取り回しは、一般のお客様には困難です。必ず、施工業者様が交換を行ってください。
- ・レストパルシリーズのお求め時期により、便器と同カラーのウォシュレットがない場合があります。
- ・アプリコットの便座きれい・便器きれい、の除菌効果は、『フチなし形状』、『セフィオンテクト便器』との組み合わせの場合が対象です。

事前に入手した便器品番と画像から、下表で**特長**と合わせ確認し、レストパルのシリーズ名を特定してください。
特定後、該当シリーズの「**レストパルシリーズ名**」をクリックしてください。

レストパル シリーズ名	I	L	S (NEWレストパル)	G	スタンド	コンパクト	MR	DX	SX
製品品番	CFS	UHL	UHLN/P/R/S	UHLH	UHLS	UHLC	UHLF	UHLX	UWS/UWP
便器品番	C785B(H)P		C787B (H) (R)、C787BP			CU732R	CU562BP	CS942B(H) (L)、CS943B(L) CS940B(H) (L)、CS941B(L)	C782B(H) (R/S) CS783BP
画像									
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:樹脂製 ・点検口:1ヶ所 ・手動レバー洗浄 ・便座:レバー洗浄タイプ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:樹脂製 ・点検口:3ヶ所 ・手動レバー洗浄 ・便座:レバー洗浄タイプ ・キャビネット:R形状 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:L/I型とも樹脂製 ・点検口:3ヶ所 ・便座:アプリコットのみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:陶器製 ・左右扉:開き扉 ・便座:アプリコットのみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:陶器製 ・点検口:左右側面に各1ヶ所 ・便座:アプリコットのみ ・非常用レバー:右側面 ・キャビネット:左右壁と独立 	<ul style="list-style-type: none"> ・便器後方キャビネットなし ・スタンダードタイプのほか 収納タイプあり 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:樹脂製 ・点検口:1ヶ所 ・便座:アプリコットのみ ・バックカウンターなしも、あり ・排水:露出 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能部キャビネット隠蔽 ・手洗器キャビネット:けこみなし ・カウンター上部にセンサー窓 ・前板に室内暖房吹出口付あり (室内暖房付の場合) 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:L/I型とも陶器製 ・L型は手洗器埋込もあり ・便座:アプリコットのみ ・左右の扉:2枚合わせ
発売時期	1998年6月~2002年1月	1998年6月~2000年7月	1999年11月~2006年12月	2001年6月~2006年3月	2001年3月~2006年12月	2000年12月~2010年2月	2004年12月~2006年12月	2004年6月~2007年1月	2005年9月~2010年8月、2011年3月
便座品番*	TCF781/771/671/661/651 TCF107/TC274		TCF4011B/4021B/F4031B/4041B TCF4111B/4121B/4131B/4141B			TCF4010/660R TCF4010R/TCF6020 TCF4110/6220 TCF6121R/6220	TCF4111B/4121B/4131B/4141B	-	TCF4211B/4221B/4231B/4241B/4231BY TCF4611B/4621B/4631B/4641B/4631BY TCF4311B/4321B/4331B/4341B/4351B TCF4411EB/4421EB/431EB/4441EB/4451EB

*便座品番のみでの特定は、便座を現場で取り替えている場合、正しく判断できない可能性があり、おすすめできません。

レストパル シリーズ名	レストパルE	レストパルF	レストパル	レストパル	FD
便器品番	CS476BP	CU530BP	CS820B系,CS870B系 CS211BDP、CS211BDPR	CS870B系,CS211BDPR	CU530BP
製品品番	UWK	UWF	UWB	UWC	UWE
画像					
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:L/I型とも陶器製 ・壁掛大便器(70-ティンクデザイン) ・手洗器キャビネット:けこみなし(L型) ・左右の扉:2枚合わせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:L/I型とも陶器製 ・壁掛大便器(70-ティンクデザイン) ・手洗器キャビネット:けこみなし(L型) ・2段カウンター:給排水カバー隠蔽(L型) ・左右の扉:2枚合わせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:L/I型とも陶器製 (L型はS/Mサイズあり) ・手洗器キャビネット:けこみあり(L型) ・便器はかま目地材あり(床排水) ・左右の扉:2枚合わせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:L型 陶器製/I型 樹脂製 (L型はS/Mサイズあり) ・手洗器キャビネット:けこみなし(L型) ・便器はかま目地材あり(床排水) ・左右の扉:2枚合わせ ・2段カウンター:給排水カバー隠蔽(L型) 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗器:なし ・壁掛大便器(70-ティンクデザイン) ・キャビネット:左右の壁と独立 ・やわらかクッション (オプション)
発売時期	2013年8月~2017年7月	2017年8月~	2010年8月~2017年7月	2017年8月~	2021年2月~
便座品番*	TCF4711型/4721型/4731型 /4831型	TCF4713型/4723型/4733型/4833型 TCF4714型/4724型/4734型/4744型	TCF4411E型/4421E型/4431E型/ 4441E型 /4451E型 TCF4511E型/4521E型/4531E型/ 4541E型/4551E型 TCF4711型/4721型/4731型/ 4831型	TCF4713型/4723型/4733型/4833型 TCF4714型/4724型/4734型/4744型	TCF4713型/4723型/4733型/ 4833型 TCF6543A型/6553A型/ TCF4714型/4724型/4734型/ TCF4744型

*便座品番のみでの特定は、便座を現場で取り替えている場合、正しく判断できない可能性があり、おすすめできません。

TOP
戻る

シリーズ選定
戻る

レストパルI/レストパルLシリーズ

現場についている便座品番		
シリーズ名	I L	
品番 (便座は別売)	GA/GB	TCF781/TCF771
	SA/SB/SC	TCF671/661/651
	ウォームレットS	TCF107
	普通便座	TC274




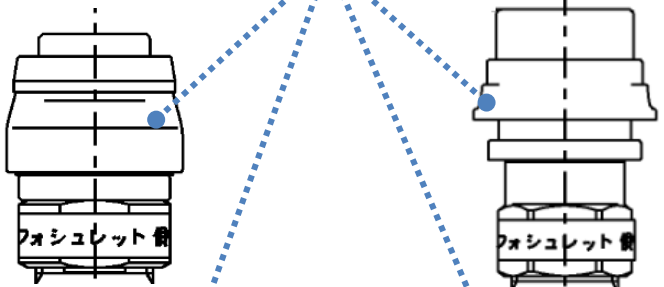
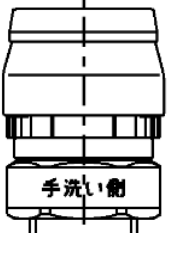
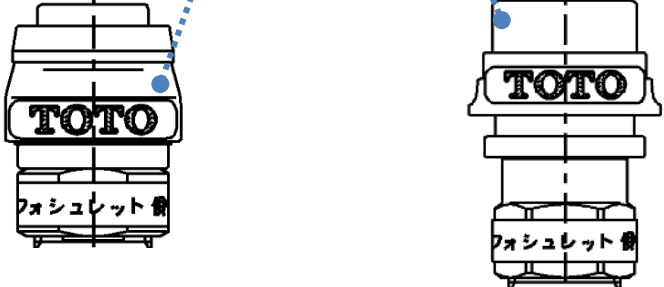
新しいウォシュレットへ ウォシュレット品番	
・『レバー洗浄タイプ』のウォシュレットのみ、設置可能。 ・新しいウォシュレットに付属の『給水ホース』 『分岐金具』を、そのまま使用。	
※23年08月発売のアプリコットを選択の場合、給水ホースの過不足がある場合は、下記品番より選択して発注ください。	
給水ホース品番	ホース長さ
・TCM10296 (23年8月アプリコット標準)	750mm
・TCA524	600mm
・TCM11335	1030mm
・TCA525	1480mm
・TCA526	1980mm

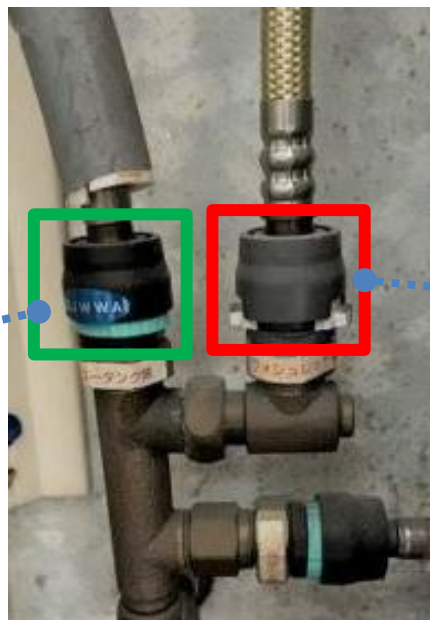
レストパルS / レストパルG / レストパルスタンド 給水カプラー形状確認

※レストパルS/G/スタンドは、購入時期により手配品番・接続方法が異なります。
必ず現場の給水カプラーの形状を確認し、別売品を手配ください。

■現場の分岐金具の給水カプラーの形状から、タイプを特定します。
【タイプ①】【タイプ②】の、どちらに該当するか確認し、該当タイプをクリックしてください。(*1)
新しい便座品番、必要別売品のページにリンクします。

【タイプ①】

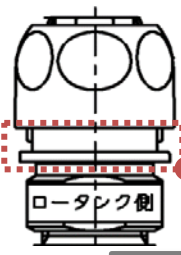
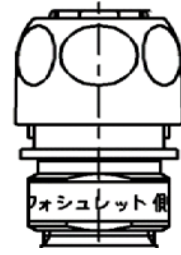
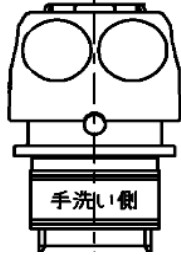

タンク	ウォシュレット
 <p>ロータンク側</p> <p>緑の部品 「あり」</p>	<p>給水カプラー部に楕円形の面取り形状「なし」</p>  <p>ウォシュレット側</p>
 <p>手洗い側</p>	 <p>TOTO ウォシュレット側</p>
タイプ① 分岐金具イメージ	



緑の部品
「あり」

給水カプラー部
楕円面取り形状「なし」

【タイプ②】

タンク	ウォシュレット
 <p>ロータンク側</p> <p>緑の部品 「なし」</p>	<p>給水カプラー部に楕円形の面取り形状*「あり」</p>  <p>ウォシュレット側</p>
 <p>手洗い側</p>	 <p>ウォシュレット側</p> <p>*楕円系の面取り形状</p>
タイプ② 金具のイメージ	



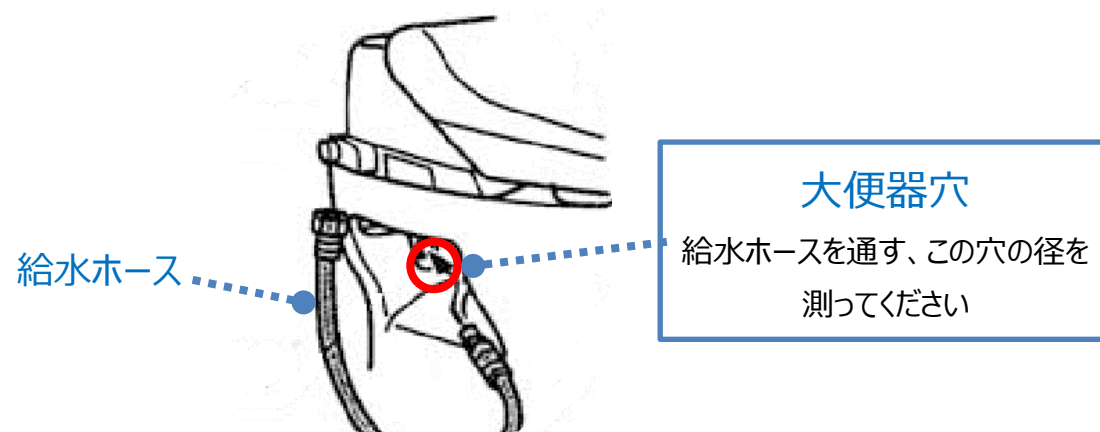
緑の部品
「なし」

給水カプラー部
楕円形の面取り形状「あり」

(*1) タイプ②に該当しないもの、その確認・判断ができないものは、すべてタイプ①の方法を選択してください。(タイプ①は、すべての現場に適用できる方法です)

C787系大便器 穴径確認

便器の穴径に関して



大便器穴

給水ホースを通す、この穴の径を
測ってください

レストパルス / レストパルG / レストパルスタンド 【タイプ①】

現場についている便座			
シリーズ名	S (NEWレストパル)		
	G		
	スタンド		
	-		
年代	初代		2代
	アプリコットC [1999年11月~]		アプリコットN [2003年7月~]
品番	C1	TCF4011B(R)	N1 TCF4111B
	C2	TCF4021B(R)	N2 TCF4121B
	C3	TCF4031B(R)	N3 TCF4131B
	C4	TCF4041B(R)	N4 TCF4141B

新しいウォシュレットへ	
ウォシュレット品番 アプリコットF	必要別売品 1
F1	TCF4714# (レバー便器洗浄タイプ)
F2	TCF4724# (レバー便器洗浄タイプ)
F3	TCF4734# (レバー便器洗浄タイプ)
F4 *1	TCF4744# (レバー便器洗浄タイプ)

・タンク付属の洗浄モーターと接続するため、**レバー便器洗浄タイプ**を選定します。
 (オート便器洗浄タイプ(TCF***AKR)の洗浄モーターは、取付け不可)

・新しいアプリコット (レバー便器洗浄タイプ) へ交換することで、「オート便器洗浄」が可能になります。
 理由：着座スイッチで反応するため。

・アプリコットシリーズ以外は、設置できません。
 理由：前板への干渉等、設置の保証ができないため。

*1 便器きれい、便座きれいの除菌効果は、『フチなし形状』、『セフィオンテクト便器』との組み合わせの場合が対象です。

《注意》レストパルス/G/スタンドは購入時期により手配品番・接続方法が異なります。
 必ず給水カプラー形状を、4ページ目で確認し、必要別売品を手配ください。

必要別売品 1

- 給水ホース : TCM9921 *2
- 接続口キャップ : TH651
- 〈大小〉流すボタン : TCM10855R *3
(・背もたれ付の場合 便ふたスパーサー:TCA551 #)

*2 給水ホースを通す大便器穴径が、「φ20」を下回る場合は、新しいアプリコットの給水ホースが通りません。その場合は、キャビネットへの現場加工が必要になります。詳細は、左下の対象シリーズ「便座交換手順」のページを、参照ください。

《ウォシュレット分岐金具部 接続に関して》
 既設の分岐金具が「ワンタッチカプラー式」は、ワンタッチカプラー用のアダプター (TH778S) では、緊急止水弁が開きません。そのため、**既存ウォシュレット用の給水カプラーを取り外して、ウォシュレットに同梱の分岐金具を、必ず使用してください。**

TCM10855R

必要別売品 2

便器洗浄モーター

・便器洗浄モーター部は、レストパル専用部品です。ウォシュレットには同梱されていません。新しい洗浄モーターへ、取り替えをお願いします。

《洗浄モーター品番》

- レストパルス : GHS54011
- レストパルG : TCM714
- レストパルスタンド : TCM714

便器洗浄モーターの交換の際、S、G、スタンドのいずれかを特定する必要があります。
こちらをクリックしてシリーズを確認してください。

参考：洗浄モーター施工手順

便座交換手順

- Sシリーズ
- Gシリーズ
- スタンドシリーズ

レストパルス / レストパルG / レストパルスタンド 【タイプ②】 レストパルMRシリーズ

新しいウォシュレットへ

ウォシュレット品番 アプリコットF

F1	TCF4714# (レバー便器洗浄タイプ)
F2	TCF4724# (レバー便器洗浄タイプ)
F3	TCF4734# (レバー便器洗浄タイプ)
F4 *1	TCF4744# (レバー便器洗浄タイプ)

必要別売品 1

《注意》レストパルス/G/スタンドは購入時期により手配品番・接続方法が異なります。必ず給水カプラー形状を、4ページ目で確認し、必要別売品を手配ください。

- ・給水ホース : TCM11335 *2
- ・アダプター : TH778S *3
- ・〈大小〉流すボタン : TCM10855R *4
(・背もたれ付の場合 便ふたスペーサー:TCA551#)

・タンク付属の洗浄モーターと接続するため、**レバー便器洗浄タイプ**を選定します。
(オート便器洗浄タイプ(TCF***AKR)の洗浄モーターは、取付け不可)

・新しいアプリコット (レバー便器洗浄タイプ) へ交換することで、「オート便器洗浄」が可能になります。
理由：着座スイッチで反応するため。

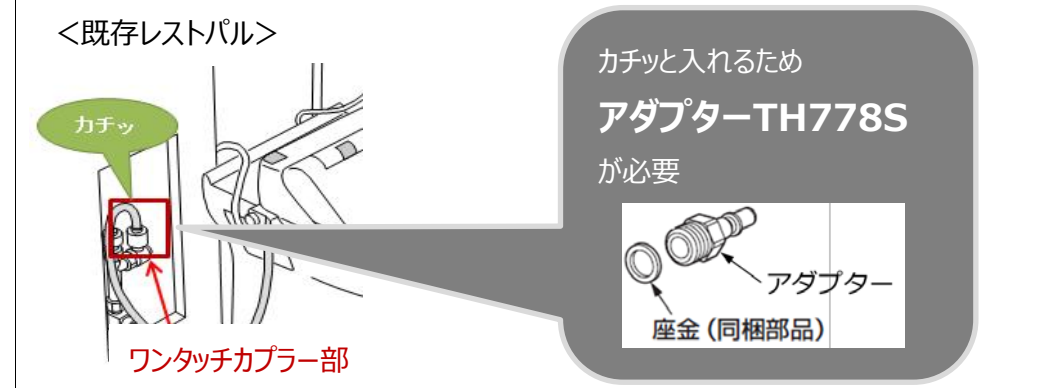
・アプリコットシリーズ以外は、設置できません。
理由：前板への干渉等、設置の保証ができないため。

*1 便器きれい、便座きれいの除菌効果は、『フチなし形状』、『セフィオンテクト便器』との組み合わせの場合が対象です。

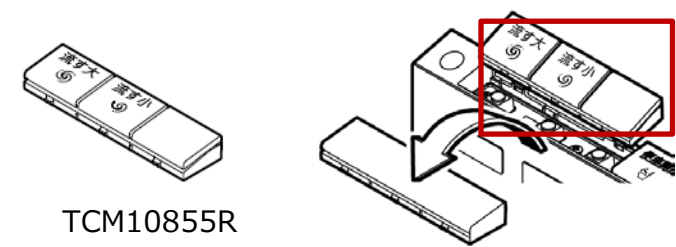
*2 《レストパルス、レストパルG、レストパルスタンドの場合》
給水ホースを通す**大便器穴径が「φ20」を下回る場合は、新しいアプリコットの給水ホースが通りません。**キャビネットへの現場加工が必要になります。詳細は左下の対象シリーズ「便座交換手順」のページを参照ください。



*3 既設の分岐金具が「ワンタッチカプラー式」のため、ワンタッチカプラー用の**アダプター (TH778S)** が必要です。新しいアプリコットに付属しているホースおよび新規手配するホース (ナット式) を接続可能にするためです。



*4 リモコン便器洗浄を可能にするために、必要です。リモコンの天面スイッチを取り替えてください。(リモコンでの設定変更は、不要)



現場についている便座

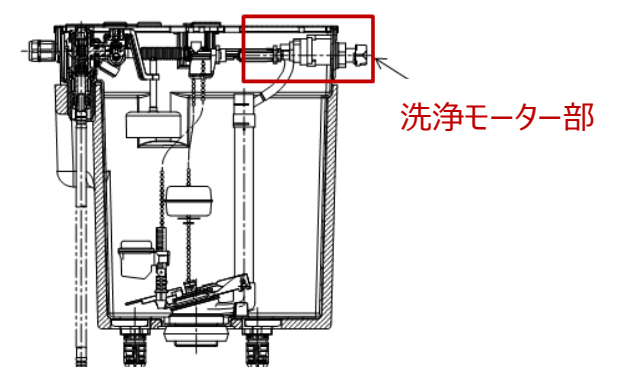
シリーズ名	S (NEWレストパル)			
	G			
	スタンド			
年代	初代		2代	
	アプリコットC [1999年11月~]		アプリコットN [2003年7月~]	
品番	C1	TCF4011B(R)	N1	TCF4111B
	C2	TCF4021B(R)	N2	TCF4121B
	C3	TCF4031B(R)	N3	TCF4131B
	C4	TCF4041B(R)	N4	TCF4141B



必要別売品 2

便器洗浄モーター

・便器洗浄モーター部は、レストパル専用品です。ウォシュレットには同梱されていません。新しい洗浄モーターへ、取り替えをお願いします。



《洗浄モーター品番》

- ・レストパルス : GHS54011
- ・レストパルG : TCM714
- ・レストパルスタンド : TCM714
- ・レストパルMR : GHS54011

便器洗浄モーターの交換の際、S、G、スタンド、MRのいずれかを特定する必要があります。**こちらをクリックしてシリーズを確認してください。**

参考：洗浄モーター施工手順

便座交換手順

Sシリーズ	Gシリーズ
スタンドシリーズ	MRシリーズ

コンパクトシリーズ

現場についている便座品番

シリーズ名	コンパクト							
年代	初代		2代		3代		4代	
	[2000年12月~]		[2001年08月~]		アプリコットN1 [2003年7月~] SB [2006年2月~※]		S1 [2007年2月~] SB [2006年2月~※]	
品番	アプリコット C1	TCF4010	アプリコット C1	TCF4010R	アプリコット N1	TCF4110	S1	TCF6121R
	SB	TCF660R	SB	TCF6020	SB	TCF6220	SB	TCF6220
	便座 別途	-	便座 別途	-	便座 別途	-	便座 別途	-

※時期のズレあり

※時期のズレあり

新しいウォシュレットへ

ウォシュレット品番

- ・レバー洗浄タイプのウォシュレットのみ、設置可能。
- ・新しいウォシュレットに付いている「給水ホース」と「分岐金具」を、そのまま使用。

※23年08月発売のアプリコットを選択の場合、給水ホースの過不足がある場合は、下記品番より選択して発注ください。

給水ホース品番	ホース長さ
・TCM10296 (23年8月アプリコット標準)	750mm
・TCA524	600mm
・TCM11335	1030mm
・TCA525	1480mm
・TCA526	1980mm

レストパルDXシリーズ

現場についている便座品番		
シリーズ名	DX	
年代	初代	2代
	ネオレストSD専用 [2004年6月~]	ネオレストSD専用 [2005年6月~]
	便座品番 ・CS940B(H) (L) ・CS941B(L)	便器品番 ・CS942B(H) (L) ・CS943B(L)
品番	TCF9561C	TCF9562C
	TCF9571C	TCF9572C
	TCF9581C	TCF9582C
	-	TCF9582CY



新しいウォシュレットへ

ウォシュレット品番

交換できる品揃えが、ありません。

《理由》 このシリーズは、リモコン受光部がキャビネット内蔵の仕様のため、他の便座（ウォシュレット）を設置することができません。

レストパルスXシリーズ

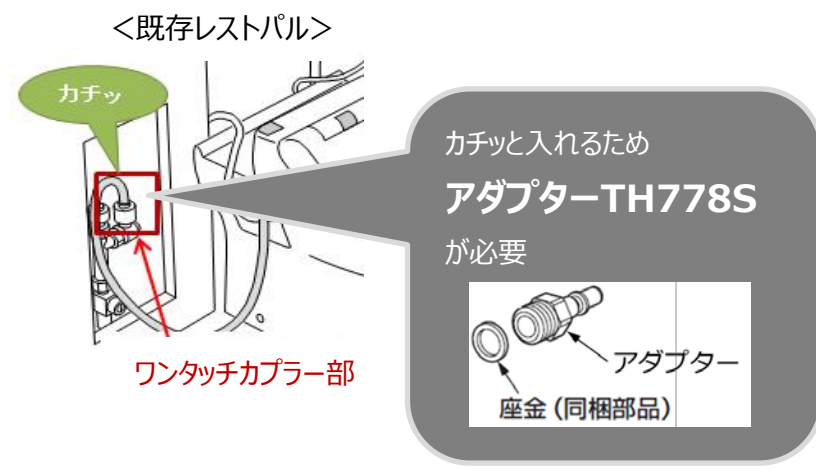
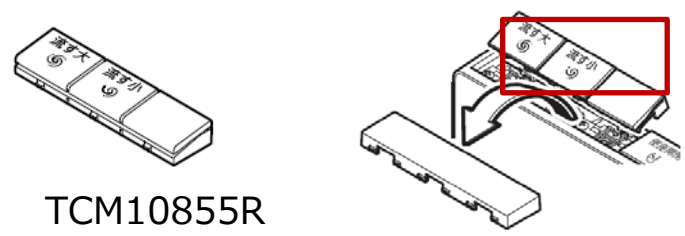
現場についている便座品番

現場についている便座品番								
シリーズ名	レストパルスX							
年代	初代		2代		3代		4代	
	アプリコットN [2005年9月~]		ウォッシュレットA [2006年2月~]		アプリコットF [2007年2月~]		アプリコットF [2009年2月~]	
品番	N1	TCF4211B	A1	TCF4611B	F1	TCF4311B (R)	F1	TCF4411EB
	N2	TCF4221B	A2	TCF4621B	F2	TCF4321B (R)	F2	TCF4421EB
	N3	TCF4231B	A3	TCF4631B	F3	TCF4331B (R)	F3	TCF4431EB
	-	-	-	-	-	-	-	-
	N4	TCF4241B	A4	TCF4641B *4	F4	TCF4341B (R)*4	F4	TCF4441EB*4
N5	TCF4231BY	A5	TCF4631BY	F5	TCF4351B (R)	F5	TCF4451EB	

*4
室内暖房機能付の仕様であるため、新しい便座に換えた場合でも、キャビネットの前板にある室内暖房吹出口がそのまま残ります。



新しいウォッシュレットへ

新しいウォッシュレットへ		
ウォッシュレット アプリコットF品番	必要別売品 1	
F1 TCF4714# (レバー便器洗浄タイプ)	・給水ホース : TCM11335 (※壁排水の場合のみ)	
F2 TCF4724# (レバー便器洗浄タイプ)	・アダプター : TH778S *1	
F3 TCF4734# (レバー便器洗浄タイプ)	・〈大小〉流すボタン : TCM10855R*2	
F4 TCF4744# (レバー便器洗浄タイプ)	(・背もたれ付の場合 便ふたスパーサー : TCA551 #)	
<p>・タンク付属の洗浄モーターと接続するため、レバー便器洗浄タイプを選定します。 (オート便器洗浄タイプ(TCF***AKR)の洗浄モーターは、取付け不可)</p> <p>・新しいアプリコット (レバー便器洗浄タイプ) へ交換することで、「オート便器洗浄」が、可能になります。 理由 : 着座スイッチで反応するため。</p> <p>・アプリコットシリーズ*以外は、設置できません。 理由 : 前板への干渉等、設置の保証ができないため。</p>		
<p>*1 既設の分岐金具が「ワンタッチカバー式」のため、ワンタッチカバー用のアダプター (TH778S) が必要です。新しいアプリコットに付属しているホース (ナット式) を接続可能にするためです。</p>  <p>〈既存レストパル〉 カチッ ワンタッチカバー部 カチッと入れるため アダプター-TH778S が必要 アダプター 座金 (同梱部品)</p>		
<p>*2 リモコン便器洗浄を可能にするために、必要です。リモコンの天面スイッチを 取り替えてください。(リモコンでの設定変更は、不要)</p>  <p>TCM10855R</p>		

必要別売品 2

便器洗浄モーター

・便器洗浄モーター部は、レストパル専用品です。ウォッシュレットには同梱されていません。新しい洗浄モーターへ、取り替えをお願いします。



洗浄モーター部

《洗浄モーター品番》
・レストパルSX : TCM2613

参考 : 洗浄モーター施工手順

便座交換手順

SXシリーズ

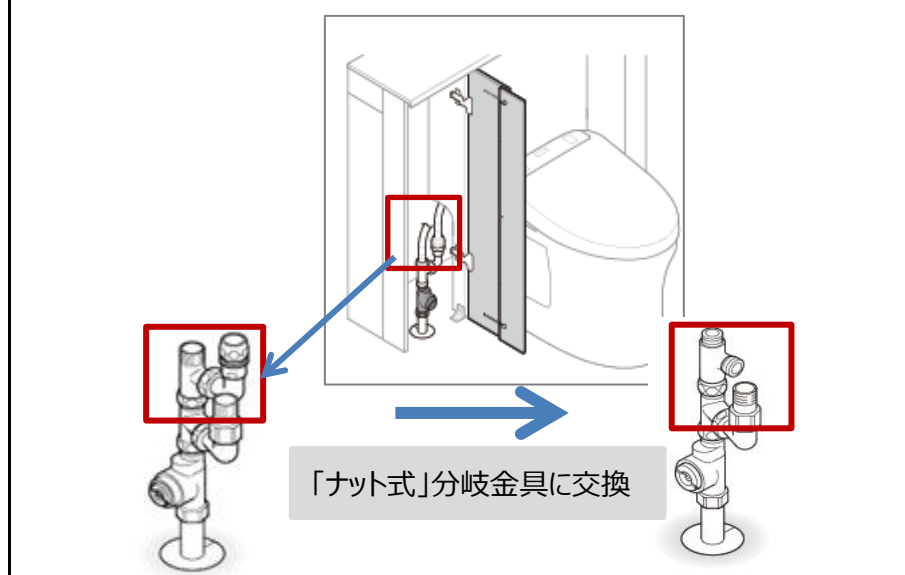
レストパル【UWB】 / レストパルF【UWK】

現場についている便座品番						
シリーズ名	レストパル【UWB】					
年代	初代		2代		レストパルF	
	アプリコットF [2010年8月~] *1		アプリコットF [2011年2月~]		アプリコットF [2012年1月~]	
品番	F1	TCF4411E型	F1A	TCF4511E型	F1	TCF4711型
	F2	TCF4421E型	F2A	TCF4521E型	F2	TCF4721型
	F3	TCF4431E型	F3A	TCF4531E型	F3	TCF4731型
	-	-	-	-	F3W	TCF4831型
	F4	TCF4441E型	F4A	TCF4541E型	-	-
F5	TCF4451E型	F5A	TCF4551E型	-	-	

新しいウォシュレットへ					
ウォシュレット アプリコットF品番				必要別売品	
F1A	TCF4714AK	(オート便器洗浄タイプ)		給水ホース TCM9921 *2	
F2A	TCF4724AK	(オート便器洗浄タイプ)			
F3A	TCF4734AK	(オート便器洗浄タイプ)			
F4A	TCF4744AK	(オート便器洗浄タイプ)			

アプリコットシリーズ以外は、設置できません。理由：前板への干渉等、設置の保証ができないため。

***1 分岐金具について**
 既設レストパル(UWB)でウォシュレットが**初代 (TCF44**E型)**の場合、分岐金具は、**ワンタッチカプラ式**を使用しています。
 ナット式の給水ホースに対応するため、便座交換の際、**新しいウォシュレットに同梱の、ナット式分岐金具に交換**してください。

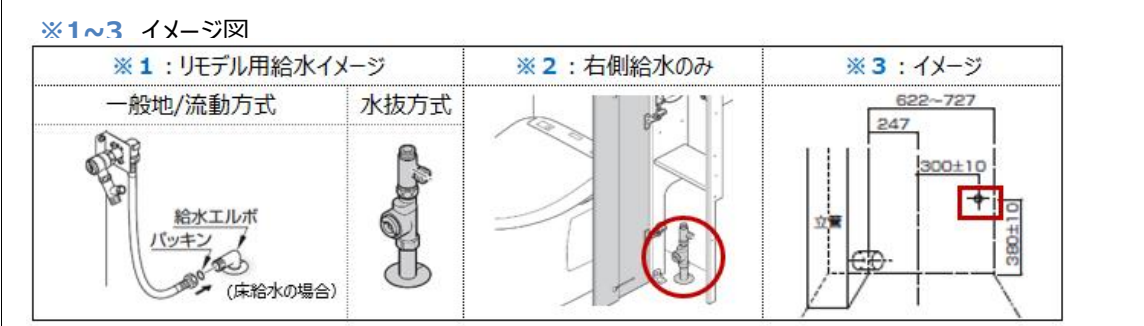


***2 給水ホースについて**
 下記給排水のタイプに該当する場合(表中○)は、給水ホース(TCM9921)の別途手配が必要です。

TCM9921 : ○=必要/x=不要/-=品揃えなし

レストパルF	給水タイプ		排水タイプ			
	給水位置	一般/寒冷	床排水	壁排水		
				後抜き	右抜き	左抜き
床給水	すべて	x	x	-	-	-
壁給水	すべて	x	x	x	x	x
リモデル用 *1	一般/流動	x	x	x	x	x
	水抜	○*2	-	-	-	-

レストパル	給水タイプ		排水タイプ					
	給水位置	一般/寒冷	床排水	壁排水			立管/右抜	立管/左抜
				後抜き	右抜き	左抜き		
床給水	すべて	x	x	-	-	-	-	
壁給水	すべて	x	x	x	x	x	○*3	
リモデル用 *1	一般/流動	○	○	○	○	○	○	
	水抜	○*2	-	-	-	-	-	

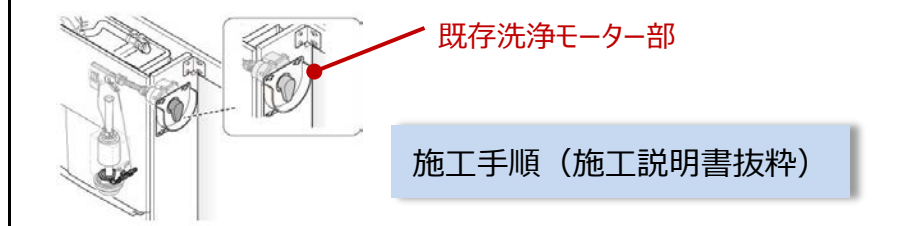


便座交換手順

参考
レストパル【UWB】
(UWCにリンク)

参考
レストパルF【UWK】
(UWFにリンク)

洗浄モーターについて
 ・新しいウォシュレットに同梱している洗浄モーターに交換します。



リモコンモード設定に関して
 ・便座交換の際には、リモコンのモード設定などが必要です。
 左上の「便座交換手順」で確認ください。



レストパル【UWC】 / レストパルF【UWF】

現場についている便座品番

シリーズ名	レストパル【UWC】			
	レストパルF【UWF】			
年代	初代		2代	
	アプリコットF [2017年8月~]		アプリコットF [2023年8月~]	
品番	F1	TCF4713型	F1A	TCF4714型
	F2	TCF4723型	F2A	TCF4724型
	F3	TCF4733型	F3A	TCF4734型
	F3W	TCF4833型	F4A	TCF4744型

新しいウォシュレットへ

ウォシュレット アプリコットF品番

必要別売品

F1A	TCF4714AK (オート便器洗浄タイプ)	・給水ホース TCA525 *1 ・給水アダプター TH5G0388 *2
F2A	TCF4724AK (オート便器洗浄タイプ)	
F3A	TCF4734AK (オート便器洗浄タイプ)	
F4A	TCF4744AK (オート便器洗浄タイプ)	

アプリコットシリーズ以外は、設置できません。理由：前板への干渉等、設置の保証ができないため。

*1 給水ホースについて

下記給排水タイプに該当する場合(表中○)は、給水ホース(TCA525)の別途手配が必要です。

TCA525 : ○=必要/x=不要/-=品揃えなし

レストパルF	給水タイプ		排水タイプ			
			床排水	壁排水		
	給水位置	一般/寒冷		後抜き	右抜き	左抜き
床給水	すべて	×	×	-	-	
		×	×	×	○※3	
リモデル用 ※1	一般/流動	×	×	×	×	
	水抜	○※2	-	-	-	

レストパル	給水タイプ		排水タイプ				
			床排水	壁排水			立管/右抜
	給水位置	一般/寒冷		後抜き	右抜き	左抜き	
床給水	すべて	×	×	-	-	-	
		×	×	×	×	×	
リモデル用 ※1	一般/流動	×	×	×	×	×	
	水抜	○※2	-	-	-	○※4	

※1~4 イメージ図

※1 : リモデル用給水イメージ 一般地/流動方式 	※2 : 右側給水のみ 水抜方式 	※3 : イメージ 左抜き 壁給水 
※4 : イメージ 		

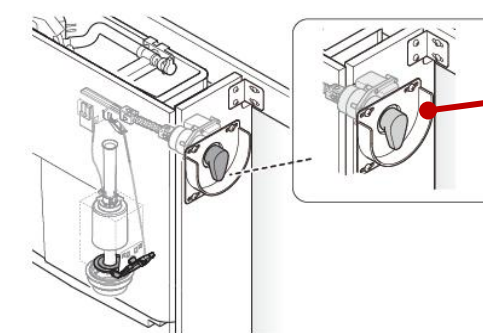
*2 給水アダプターについて

既設レストパル(UWC)でウォシュレットが初代(TCF4**3型)の場合、給水そのまま利用タイプ* (一般地/寒冷地(流動方式))

(※壁排水立管対応タイプ左抜きを除く) の場合は、便座交換の際に、給水アダプター(TH5G0388)の別途手配が必要です。
(*そのまま利用タイプ: リモデル用)

洗浄モーターについて

・新しいウォシュレットに同梱している洗浄モーターに交換します。



既存洗浄モーター部

レストパルF・レストパル
施工手順
(施工説明書抜粋)

リモコンモード設定に関して

・便座交換の際には、リモコンのモード設定などが必要です。
左記の「便座交換手順」で確認ください。



便座交換手順

レストパル【UWC】

レストパルF【UWF】

FD【UWE】

現場についている便座品番						
シリーズ名	FD【UWE】					
年代	初代			2代		
	アプリコットF [2021年2月~]		S [2021年2月~]	アプリコットF [2023年2月~]		
品番	F1	TCF4713型	-	-	F1	TCF4714型
	F2	TCF4723型	-	-	F2	TCF4724型
	F3	TCF4733型	-	-	F3	TCF4734型
	F3W	TCF4833型	-	-	F4	TCF4744型
	-	-	S1A	TCF6543A型	-	-
	-	-	S2A	TCF6553A型	-	-



新しいウォシュレットへ		
ウォシュレット品番		
F1A	TCF4714AK	(オート便器洗浄タイプ)
F2A	TCF4724AK	(オート便器洗浄タイプ)
F3A	TCF4734AK	(オート便器洗浄タイプ)
F4A	TCF4744AK	(オート便器洗浄タイプ)
S1A	TCF6543AK	(リモコン便器洗浄付タイプ)
S2A	TCF6553AK	(リモコン便器洗浄付タイプ)

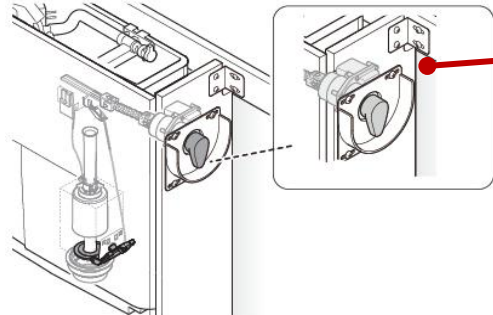
・アプリコットシリーズ・Sシリーズ以外は、前板への干渉等、設置の保証ができないため、設置できません。

便座交換手順

FD

洗浄モーターについて

・新しいウォシュレットに同梱している洗浄モーターに交換します。




既存洗浄モーター部

FD

施工手順
(施工説明書抜粋)

リモコンモード設定に関して

・便座交換の際には、リモコンのモード設定などが必要です。左下の「便座交換手順」で確認ください。



レストパル各シリーズの違いと見分け方 (1/3)

S/G/スタンド タイプ①戻る

S/G/スタンド/MRタイプ②戻る

レストパルの外観や便器品番から、シリーズを特定してください

<p>レストパルI</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: C785BP I型: 手洗あり/なし L型: <品揃えなし> 手洗器: 樹脂製 販売期間: '98年6月~'01年5月 	<p>大便器キャビネット中央に手洗器(またはカバー)</p> <p>便座は別途手配品(レバー洗浄タイプ)</p>
<p>レストパルL</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: C785BP I型: 手洗なしのみ L型 手洗器: 樹脂製 販売期間: '98年6月~'00年7月 	<p>L型手洗器は給排水は別途なので、カウンター下に配管カバーがない</p> <p>便座は別途手配品(レバー洗浄タイプ)</p> <p>L型手洗器はスリムII型</p>
<p>レストパルS (NEW)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: C787B 便器: C787BP I型: 手洗あり/なし L型 手洗器: 樹脂製 販売期間: '99年10月~'06年12月 	<p>壁排水</p> <p>床排水</p> <p>壁排水タイプはバックカウンター付き(標準)</p> <p>点検口3つ</p> <p>【床排水 排水心可変タイプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・355mm~540mm (発売~2002年8月頃まで) ・330mm~540mm (2002年8月頃~販売終了まで) <p>※現場で排水心可変寸法を確認する場合は、便器を外して測定する必要があります。</p> <p>床排水心200の場合、I型手洗器は天板よりも大きくてつばる</p> <p>L型手洗器はスリムIII型</p>
<p>レストパルG</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: C787B I型: 手洗あり/なし L型: <品揃えなし> 手洗器: 陶器製 販売期間: '01年6月~'06年3月 	<p>【手洗器ありの場合】</p> <p>奥行 290mm</p> <p>幅 250mm</p> <p>手洗器形状 四角</p> <p>手洗器高さはカウンターとほぼ同じ</p> <p>扉を開いても面材あり</p> <p>天板は前垂れ大きめ</p> <p>扉下部が蹴込み状</p>
<p>レストパルS (スタンド)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: C787B 便器: C787BP I型: 手洗あり/なし L型: <品揃えなし> 手洗器: 陶器製 販売期間: '01年3月~'06年12月 	<p>キャビネットは大便器の真後ろのみ</p> <p>洗浄レバー形状 丸型</p> <p>オプションでカウンター付や背もたれ付・アームレスト付もあり</p>

レストパル各シリーズの違いと見分け方 (2/3)

前頁戻る

レストパルの外観や便器品番から、シリーズを特定してください

<p>レストパルDX</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: CS940～ ～943B/BL I型: 手洗なしのみ L型: キャビネットあり/なし 手洗器: 陶器製 販売期間: '04年6月～'07年1月 	 <p>大便器キャビネットの前板に 室温の吹き出し口(室温付のみ)</p> <p>大便器の周囲は目地材あり</p> <p>L型手洗器はスリムG(丸)型</p>
<p>レストパルMR</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: CU562BP I型: 手洗ありのみ L型: <品揃えなし> 手洗器: 樹脂製 販売期間: '04年12月～'06年12月 	 <p>立管対応のためのレストパル</p>
<p>レストパルコンパクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: CU732R 側面キャビネット型 手洗器: 樹脂製 販売期間: '00年7月～'10年2月 	 <p>専用便座なし (レバー洗浄タイプ)</p> <p>キャビネットは大便器の側面のみ</p>
<p>レストパルSX</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: C782B 便器: CS783BP I型: 手洗あり/なし L型: 埋込あり/なし 手洗器: 陶器製 販売期間: '05年9月～'11年3月 	 <p>285mm 215mm</p> <p>I型手洗器形状: 長方形</p> <p>手洗器がカウンター上に 載っているタイプ</p> <p>壁排水</p> <p>床排水</p> <p>アームレスト付タイプは 大便器キャビネットの収納が左右片方なし</p> <p>バックカウンター (壁排水オプション)</p> <p>L型手洗器はスリムC型 手洗器キャビネット蹴込みなし</p>
<p>レストパル(UWB)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 便器: CS820BDR 便器: CS870B・BD 便器: CS211BDP 便器: CS211BDPR I型: 手洗あり/なし L型 手洗器: 陶器製 販売期間: '10年8月～'17年7月 	 <p>床排水</p> <p>床排水タイプのみ 大便器周囲に目地材あり</p> <p>L型手洗器は キャビネット蹴込みあり Sサイズ:スリムC(埋込無)・Mサイズ:セレクトM型</p> <p>壁排水タイプのみ 立管対応あり</p> <p>壁排水</p>

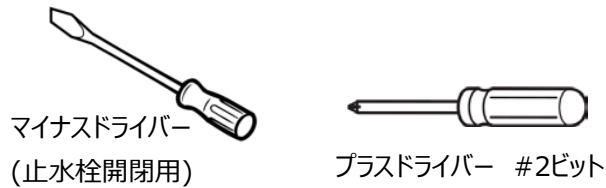
レストパル各シリーズの違いと見分け方 (3/3)

前頁戻る

レストパルの外観や便器品番から、シリーズを特定してください

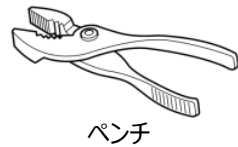
<p>レストパルF (UWK)</p>	<p>・便器: CS476BP</p> <p>・I型: 手洗あり/なし</p> <p>・L型</p> <p>・手洗器: 陶器製</p> <p>・販売期間: '13年8月~'17年7月</p>	<p>陶器製</p> <p>陶器製</p> <p>陶器製</p> <p>給排水カバーが見えている</p> <p>壁排水</p> <p>壁掛大便器(浮いている)</p> <p>床排水</p> <p>床排水</p> <p>壁排水</p> <p>段差あり</p>
<p>レストパル(UWC)</p>	<p>・便器: CS870BD</p> <p>・便器: CS211BDPR</p> <p>・I型: 手洗あり/なし</p> <p>・L型</p> <p>・手洗器: 陶器製(L型) 樹脂製(I型)</p> <p>・販売期間: '17年8月~販売中</p>	<p>L型手洗器は陶器製</p> <p>天板と扉が面一</p> <p>壁排水</p> <p>床排水</p> <p>床排水</p> <p>二段カウンター(給排水カバーを隠蔽)</p> <p>引き出しラック</p> <p>可動できる棚板</p> <p>I型手洗器は樹脂製</p> <p>壁排水タイプはサイドカバーの形状が違います。</p>
<p>レストパルF (UWF)</p>	<p>・便器: CU530BP</p> <p>・I型: 手洗あり/なし</p> <p>・L型</p> <p>・手洗器: 陶器製</p> <p>・販売期間: '17年8月~販売中</p>	<p>キャビネットとカウンターが同じ高さ</p> <p>天板と扉が面一</p> <p>陶器製</p> <p>陶器製</p> <p>床排水</p> <p>壁排水</p> <p>二段カウンター(給排水カバーを隠蔽)</p> <p>壁掛大便器(浮いている)</p> <p>床排水</p> <p>壁排水</p> <p>可動できる棚板</p> <p>引き出しラック</p>
<p>FD (UWE)</p>	<p>・便器: CU530BP</p> <p>・I型: 手洗器なし</p> <p>・販売期間: '21年2月~販売中</p>	<p>手洗器なしのみ</p> <p>タンク部をキャビネット で隠蔽</p> <p>壁掛大便器(浮いている)</p> <p>床排水</p> <p>壁排水</p> <p>床排水</p> <p>壁排水</p> <p>やわらかフロアライト(オプション)</p>

必要工具



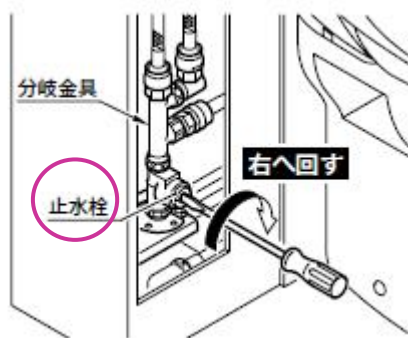
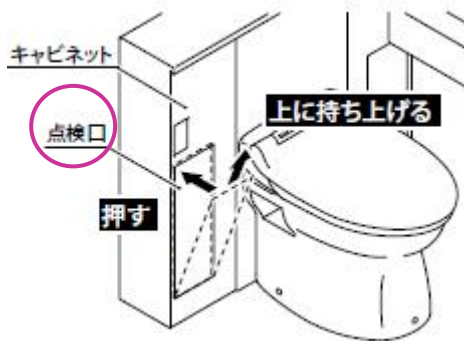
開閉工具でも代用可能

【手洗器ありの場合】



1. 便座の取り外し

1) 点検口を開け、止水栓を閉める



注意

必ず止水栓を閉める作業を行う

2) ロータンクふた（天板）を外す

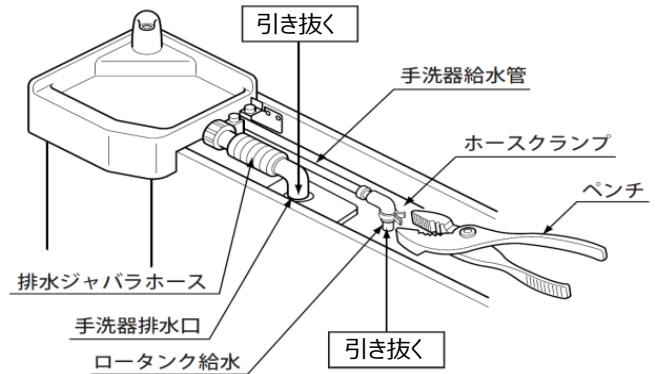
<手洗器ありの場合>

- ① 天板キャップを外す。
- ② 天板を外す。

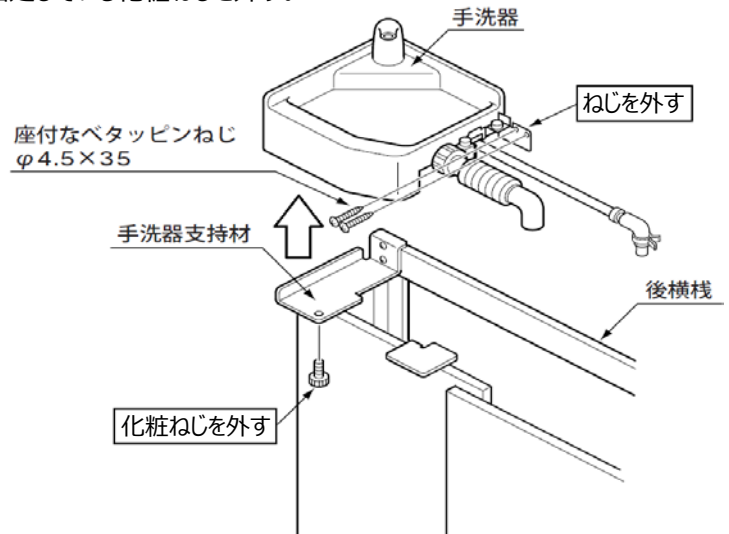


③ 手洗器給水管先端のホースクランプをペンチで 押し広げながら ロータンク給水管から 引き抜く。

④ 排水ジャバラホースを排水口より引き抜く。

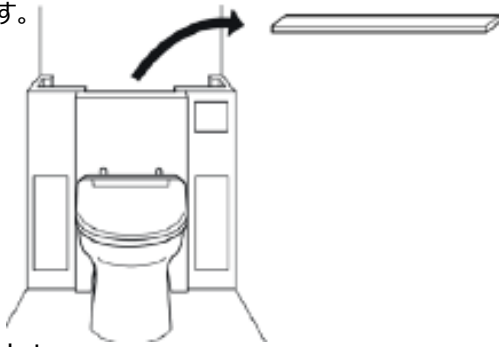


⑤ 手洗器を後壁に固定しているねじ、および手洗器と支持材を固定している化粧ねじを外す。

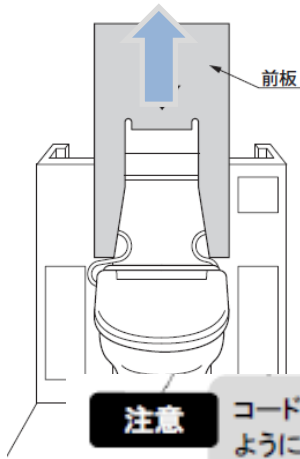


<手洗器なしの場合>

① 天板を外す。

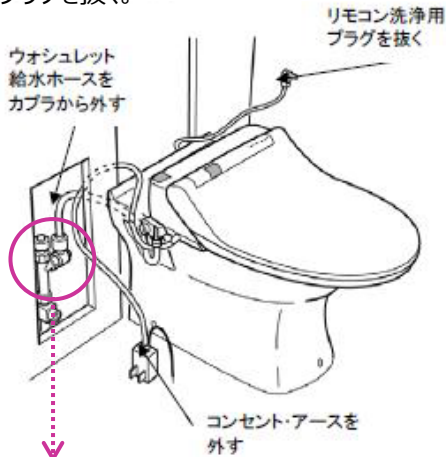


3) 前板を外す

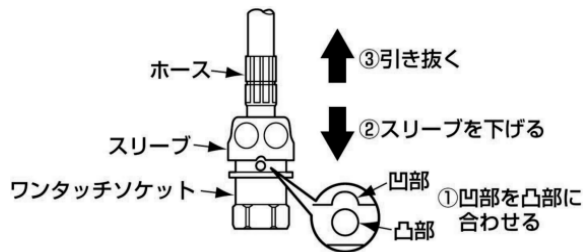


4) 便座を取り外す

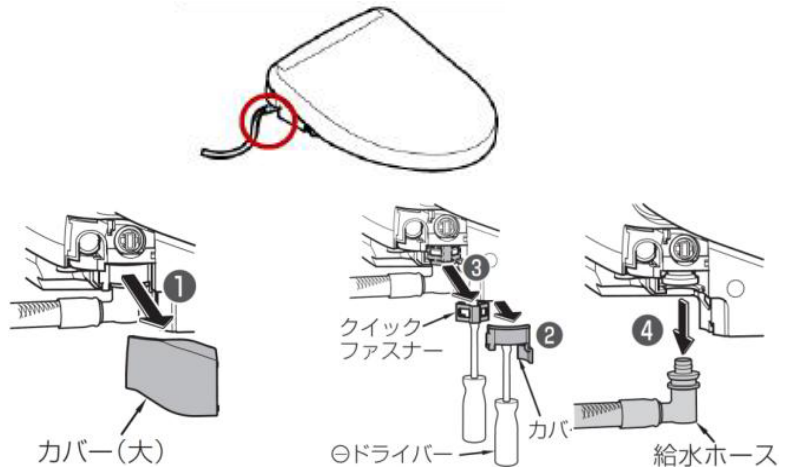
- ・コンセント・アースを外す。
- ・ウォシュレット給水ホースをカブラから外す。(※)
- ・リモコン洗浄用プラグを抜く。



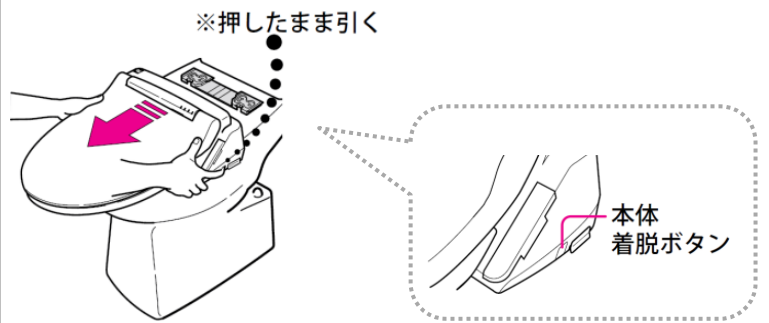
※下図の①～③の順に、ワンタッチソケットからホースを引き抜く。



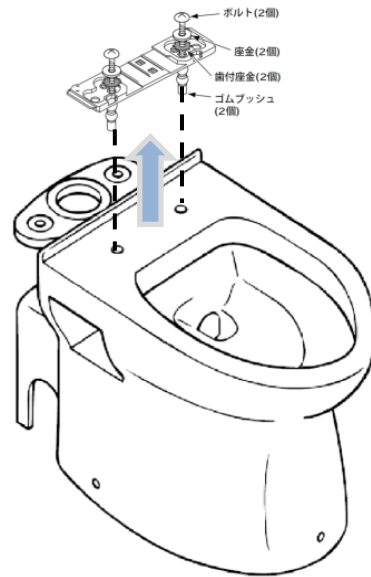
・給水ホースを取り外す。



・便座本体を取り外す。



・ベースプレートを取り外し、新しいものに交換。



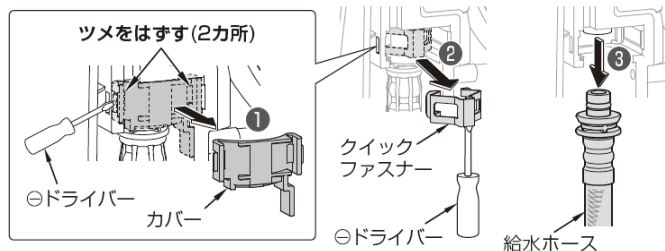
2.便座の取り付け【タイプ①の場合】

【タイプ①】の別途手配品



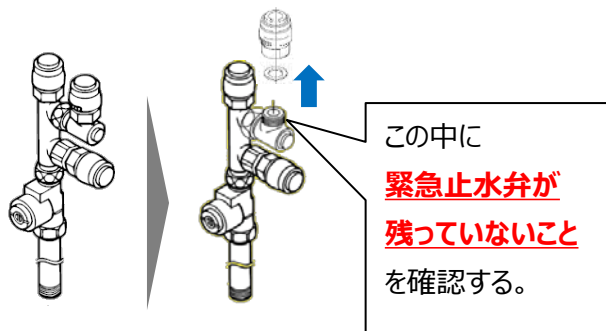
1) 給水ホースをウォシュレットから取り外す

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

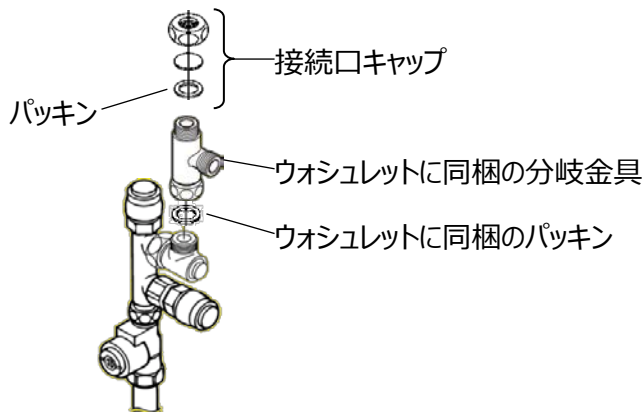


※別途手配の給水ホースを利用するため、本体に接続されていた給水ホースは使用しません

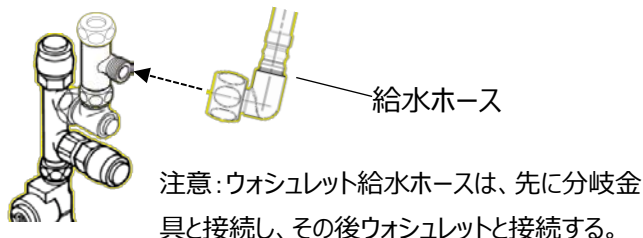
2) ウォシュレット用の給水カプラーをレストパルの分岐金具から取り外す



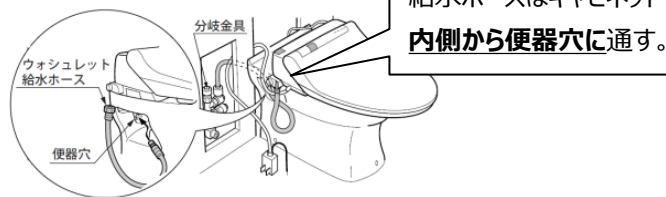
3) ウォシュレットに同梱の分岐金具と給水口キャップをレストパルの分岐金具に取り付ける



4) 給水ホースを分岐金具に取り付ける



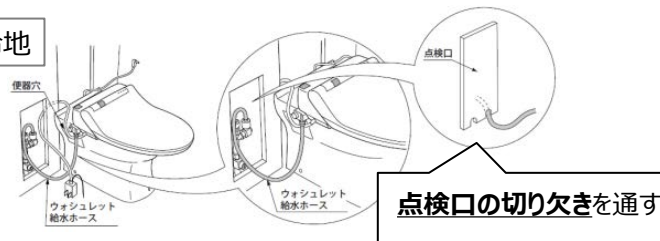
一般地



※大便器穴がφ20を下回る場合は、現場加工で点検口に切り欠きを設け、寒冷地仕様と同じ様に給水ホースを通してください。

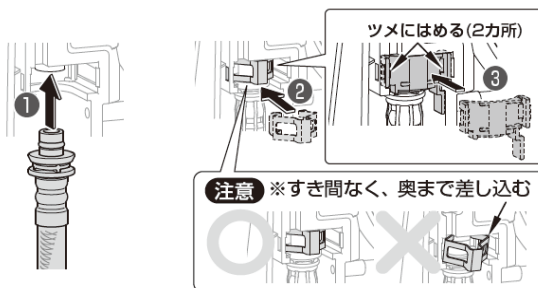
(リンク)加工推奨位置

寒冷地



5) 給水ホースをウォシュレット本体に取り付ける

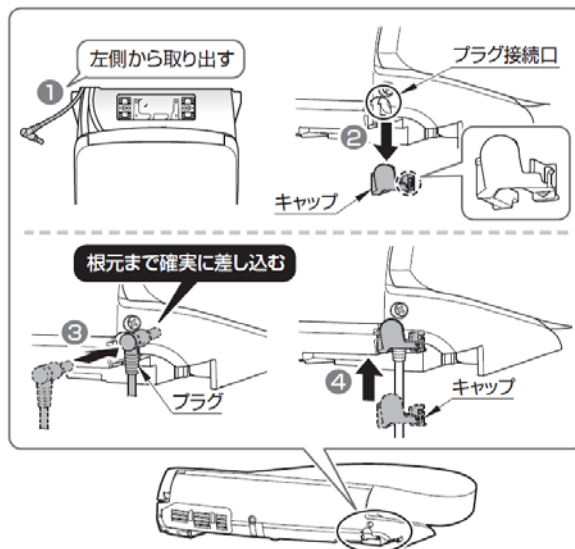
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



6) 便座本体の取り付け

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

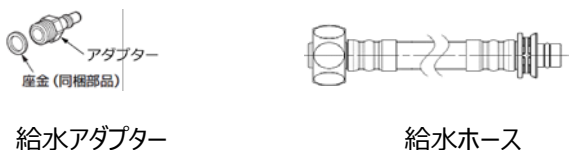
7) プラグを本体に取り付ける



※プラグ差入口は、便座正面向って左側後方です。(給水ホース側)

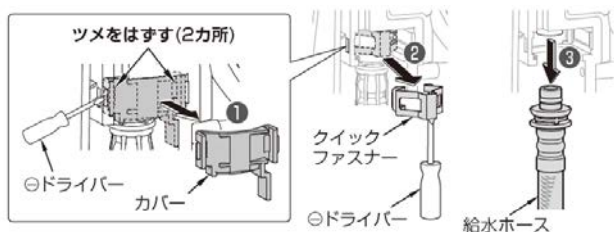
2.便座の取り付け【タイプ②の場合】

【タイプ②】の別途手配品



1) 給水ホースをウォシュレットから取り外す

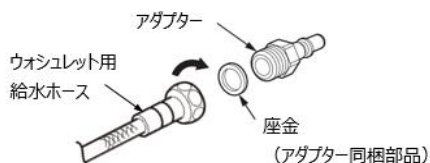
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



2) 別途手配した給水ホースにアダプターを取り付ける

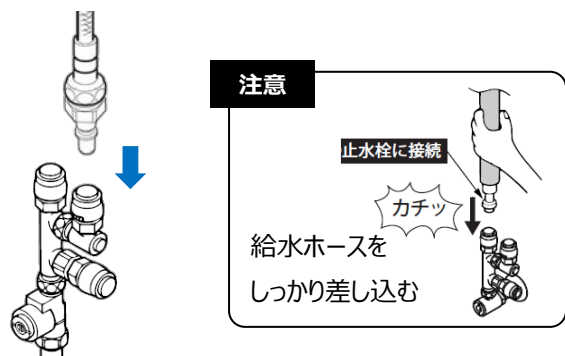
※詳細はアダプタの施工説明書

「ウォシュレット用給水ホースの場合」を参照

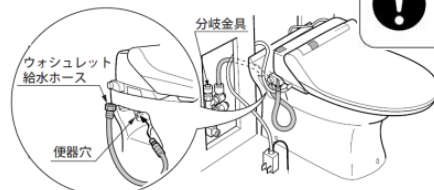


3) 給水ホースを分岐金具に取り付ける

注意:ウォシュレット給水ホースは便器穴を通し先に分岐金具と接続し、その後ウォシュレットと接続する。



一般地

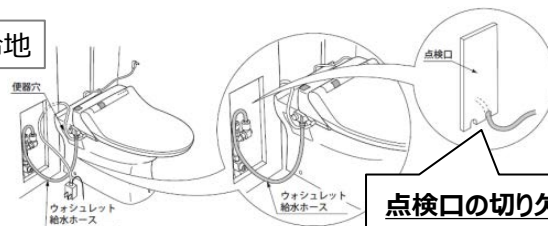


給水ホースを、先にウォシュレットと接続し、便器穴を通しますと、ホースの折れの原因になります。

※大便器穴がφ20を下回る場合は、現場加工で点検口に切り欠きを設け、寒冷地仕様と同じ様に給水ホースを通してください。

[\(リンク\)加工推奨位置](#)

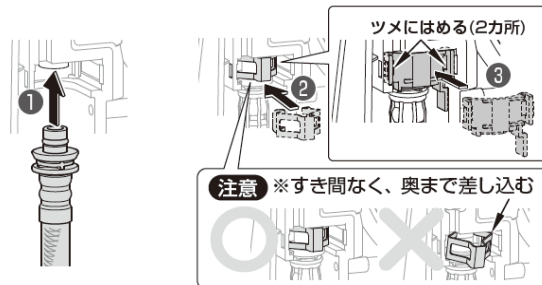
寒冷地



点検口の切り欠きを通す

4) 給水ホースをウォシュレット本体に取り付ける

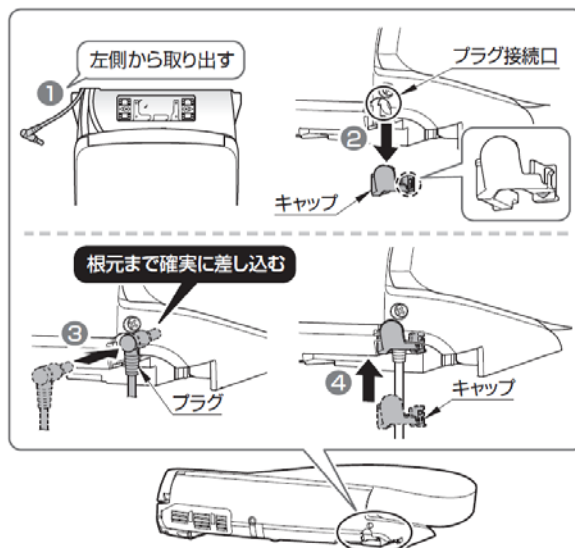
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



5) 便座本体の取り付け

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

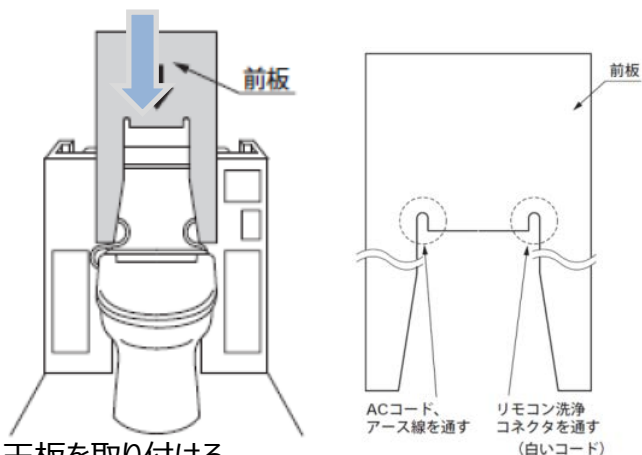
6) プラグを本体に取り付ける



※プラグ差込口は、便座正面向って左側後方です。(給水ホース側)

3. 前板・天板の取り付け

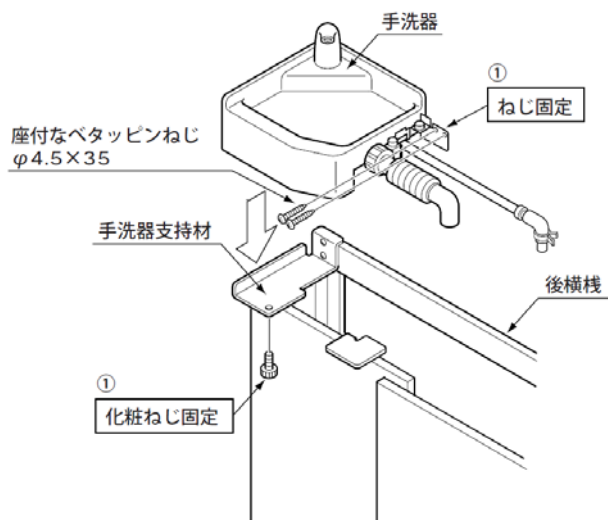
1) 前板を取り付ける



2) 天板を取り付ける

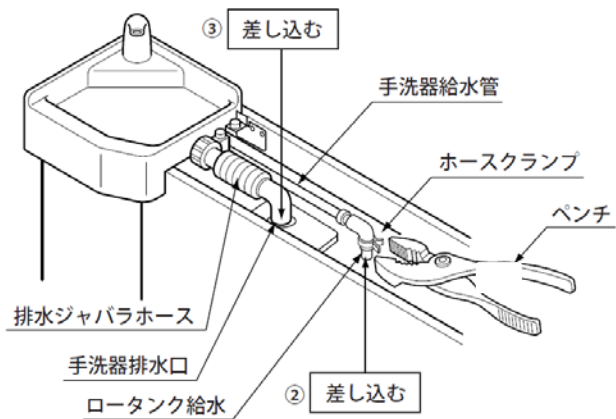
① <手洗器付の場合>

手洗器を手洗器支持材にのせて、化粧ねじで固定する。
更に座付なベタッピンねじφ4.5×35で手洗器を後壁に固定する。

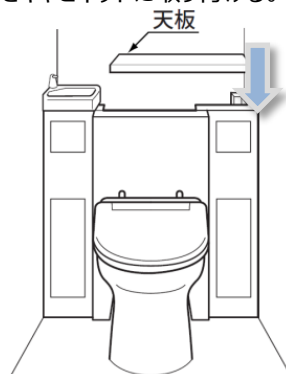


② 手洗器給水管先端のホースクランプをペンチで押し広げながらロータンク給水管に差し込む。

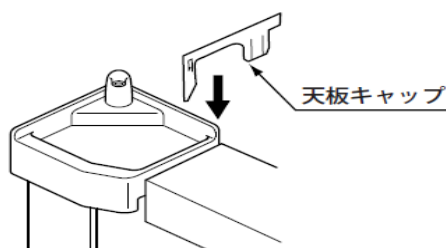
③ 排水ジャバラホースを手洗器排水口に合うように調整して差し込む。



④ 天板をキャビネットに取り付ける。



⑤ 天板キャップを差し込む。



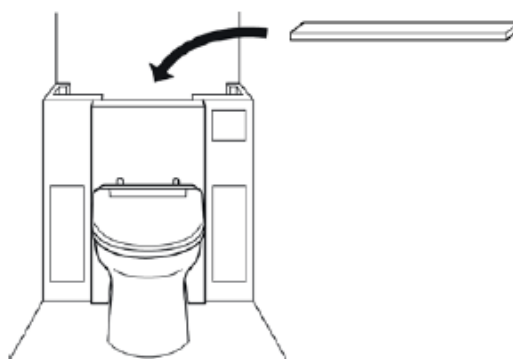
注意

天板の向きは
となります。



① <手洗器なしの場合>

手洗器を手洗器支持材にのせて、化粧ねじで固定する。
更に座付なベタッピンねじφ4.5×35で手洗器を後壁に固定する。



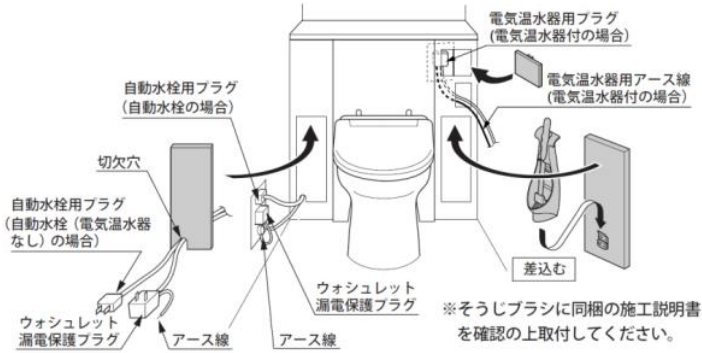
注意 手洗器なしの場合

天板の向きは
となります。

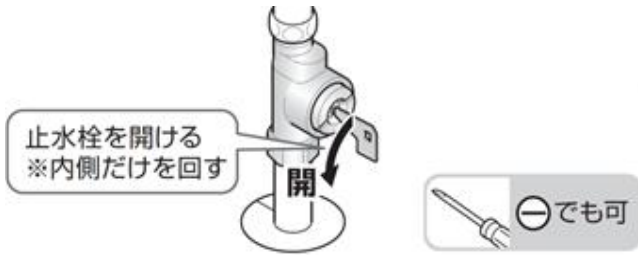


4. 点検口、コンセント・アースなどの取り付け

・下図のとおり、コンセント（プラグ）、アース線などを取り付ける。



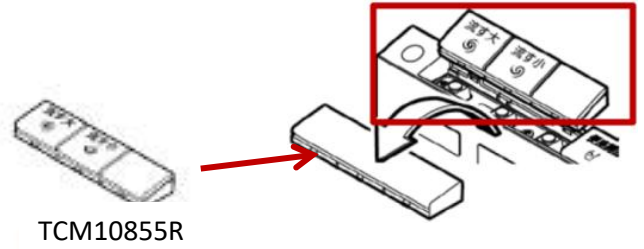
1) 止水栓を開ける



注意 水漏れがないことを確認

5. リモコンの設定・取り付け

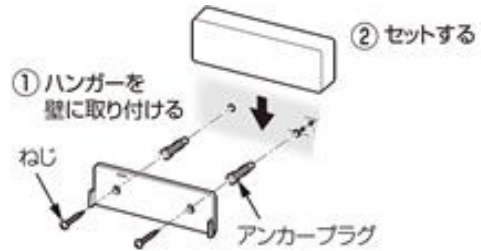
1) 別途手配の流すボタン(TCM10855R)を取り付ける



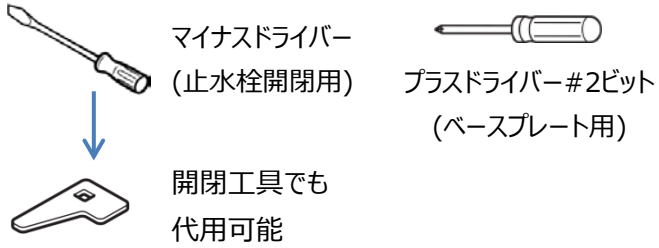
注意
リモコンには流すボタンが取り付けられていません。
必ず取り付けてください。

2) 新しいリモコンハンガーを取り付け、リモコンをセットする

▶ウォシュレット施工説明書



必要工具



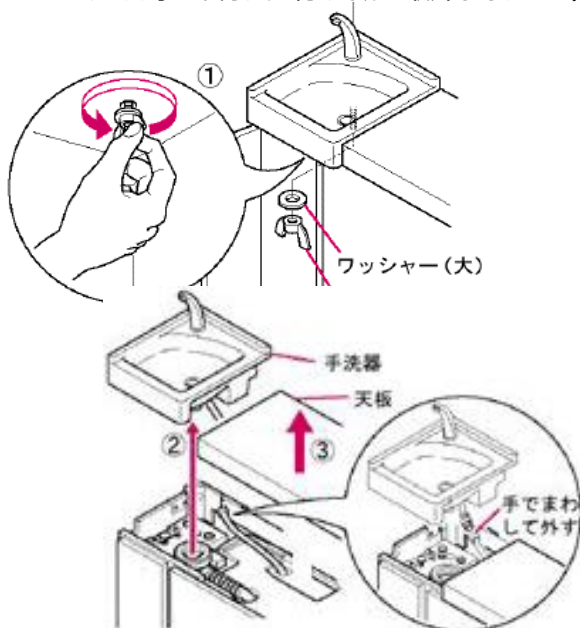
1. 便座の取り外し

1) 点検口を開け、止水栓を閉める



2) ロータンクふた（天板）を外す

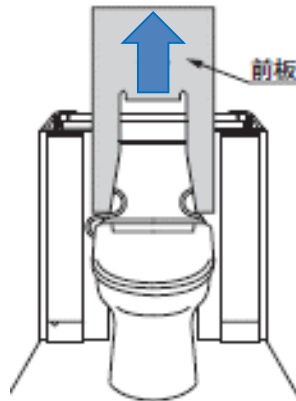
- ①手洗器側の収納扉を開け上部の蝶ナットを外す。
(手洗器付の場合)
- ②手洗器を上を持ち上げて、手洗器の給水ホースとタンクの
接続ホースを外す。(手洗器付の場合)
- ③天板を強く上を持ち上げて外す。
(天板はキャビネットに強力なマジックテープで固定されています。
壁のクロス等に十分気を付けながら取外してください)



S/G/スタンド タイプ①戻る

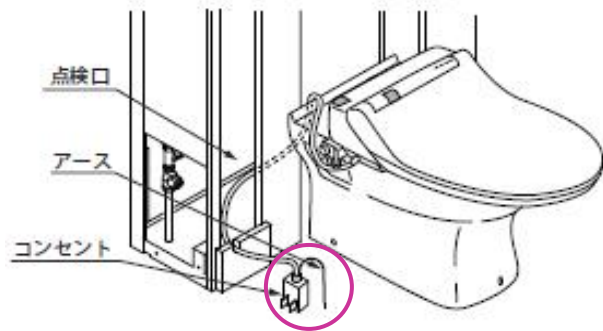
S/G/スタンド/MR タイプ②戻る

3) 前板を引き抜く

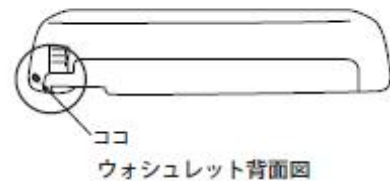
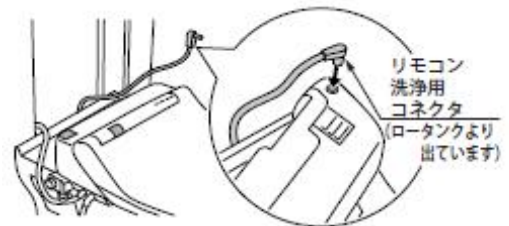


4) 便座を取り外す

①コンセント・アースを外す。



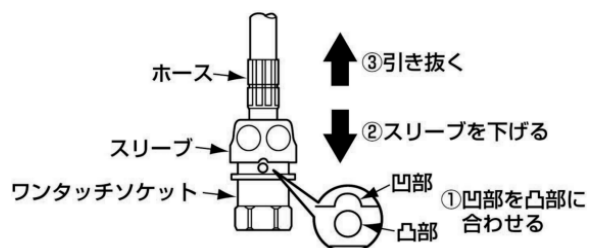
②リモコン洗浄用コネクタを外す。



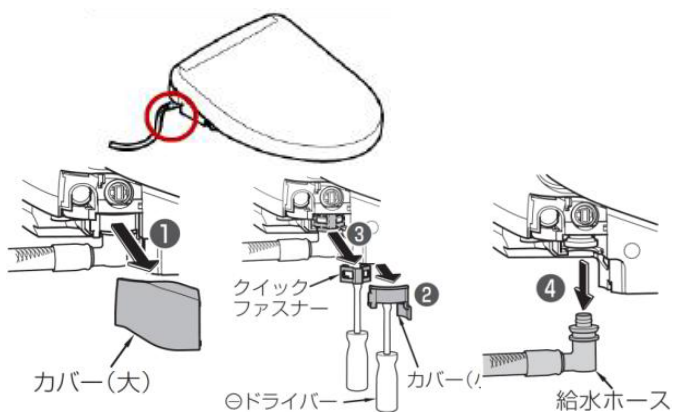
③ウォシュレット給水ホースを分岐金具から取り外す。



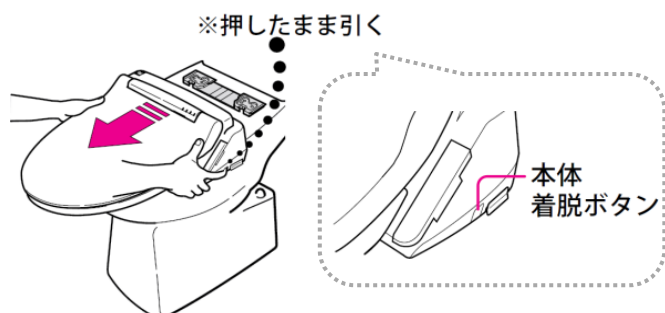
下図の①、②、③の順にワンタッチソケットからホースを引き抜いてください。



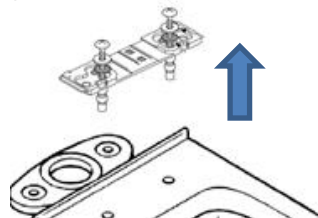
④給水ホースを取り外す。



⑤便座本体を取り外す。



⑥ベースプレートを取り外し、新しいものに交換。



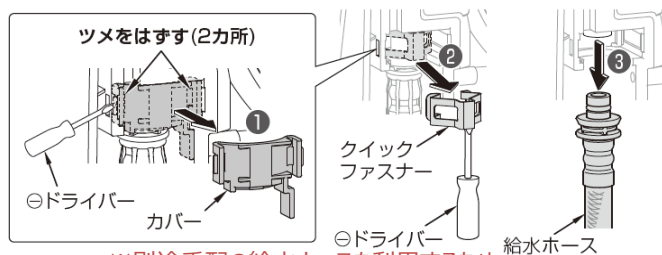
2.便座の取り付け【タイプ①の場合】

【タイプ①】の別途手配品



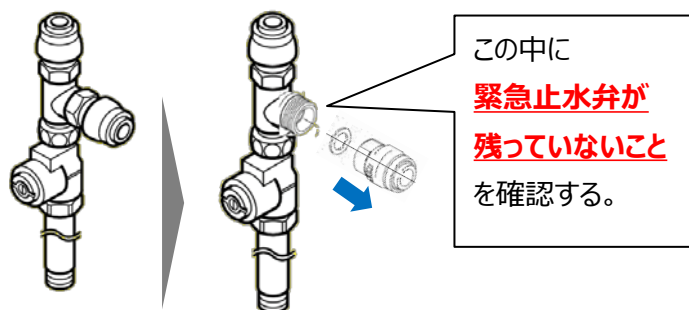
1) 給水ホースをウォシュレットから取り外す

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

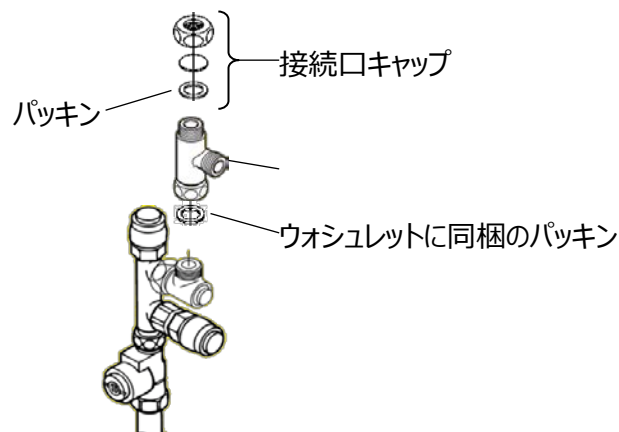


※別途手配の給水ホースを利用するため、
本体に接続されていた給水ホースは使用しません

2) ウォシュレット用の給水カプラーを
レストパルの分岐金具から取り外す

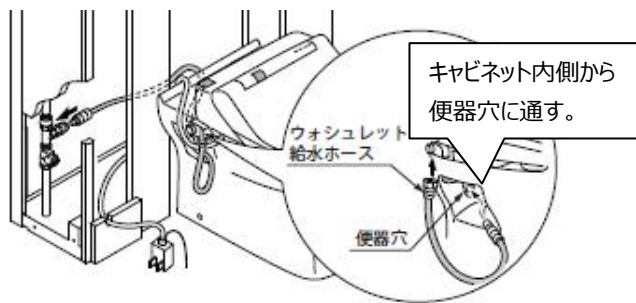


3) ウォシュレットに同梱の分岐金具と給水口キャップを
レストパルの分岐金具に取り付ける



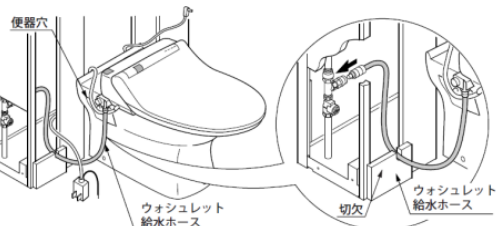
4) 別途手配の給水ホースを分岐金具に取り付ける

一般地 注意：ウォシュレット給水ホースは便器穴を通し、先に分岐金具と接続し、その後ウォシュレットと接続する。



※大便器穴がφ20を下回る場合は、現場加工で点検口に切り欠きを設け、寒冷地仕様と同じ様に給水ホースを通してください。
[\(リンク\)加工推奨位置](#)

寒冷地



5) 給水ホースを本体に取り付ける

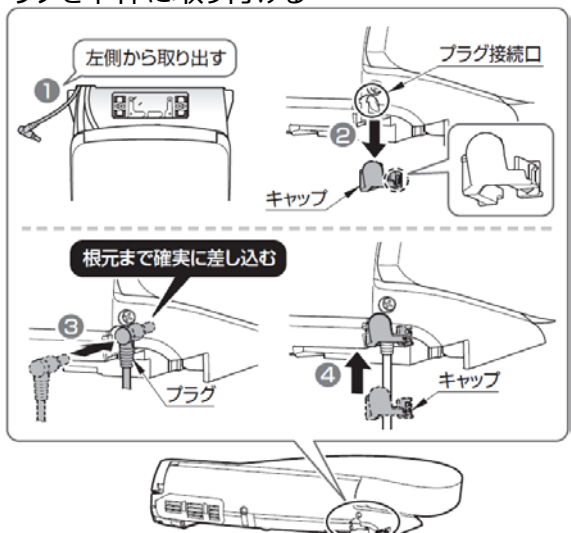
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



6) 便座本体の取り付け

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

7) プラグを本体に取り付ける



※プラグ差込口は、便座正面向って左側後方です。(給水ホース側)

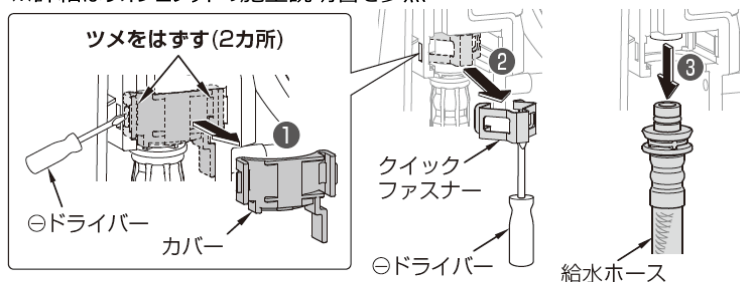
2.便座の取り付け【タイプ②の場合】

【タイプ②】の別途手配品



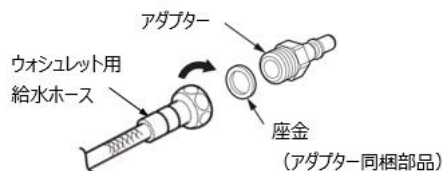
1) 給水ホースをウォシュレットから取り外す

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



2) 別途手配した給水ホースにアダプターを取り付ける

※詳細はアダプタの施工説明書「ウォシュレット用給水ホースの場合」を参照

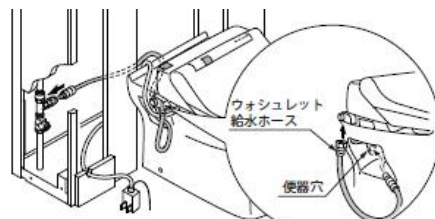


3) 給水ホースを分岐金具に取り付ける

注意

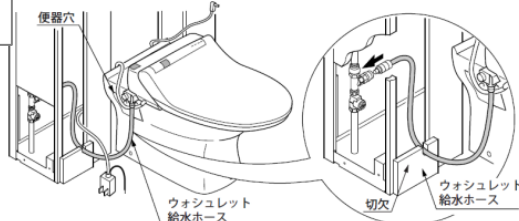


一般地



※大便器穴がφ20を下回る場合は、現場加工で点検口に切り欠きを設け、寒冷地仕様と同じ様に給水ホースを通してください。
[\(リンク\)加工推奨位置](#)

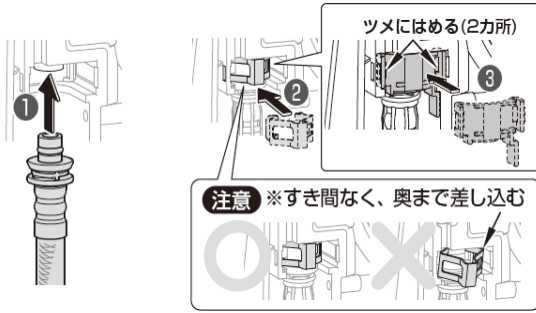
寒冷地



給水ホースは便器穴を通さずに、点検口の切欠穴（右側）に通す。

4) 給水ホースをウォシュレット本体に取り付ける

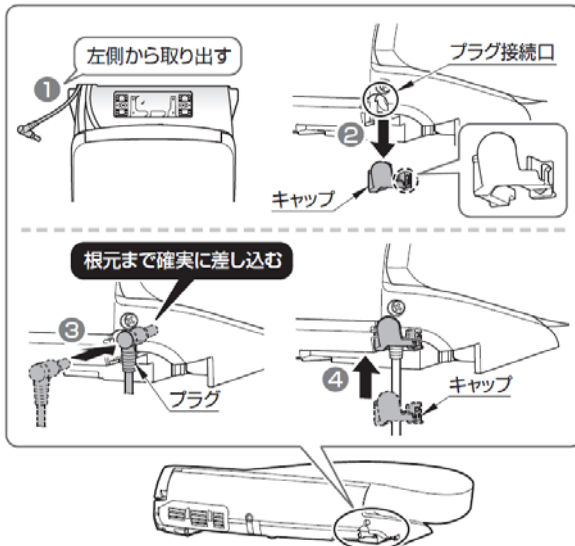
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



5) 便座本体の取り付け

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

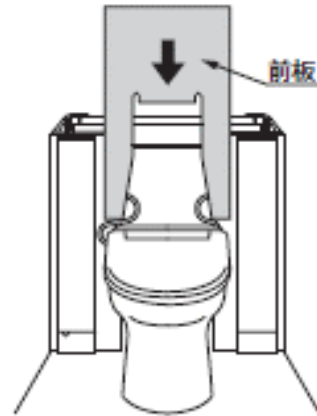
6) プラグを本体に取り付ける



※プラグ差込口は、便座正面向って左側後方です。(給水ホース側)

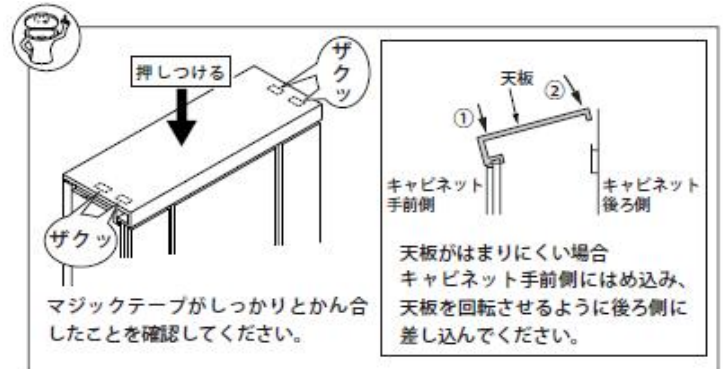
3. 前板・天板の取り付け

1) 前板をキャビネットに差し込む



2) 天板を取り付ける

《手洗器なし場合》



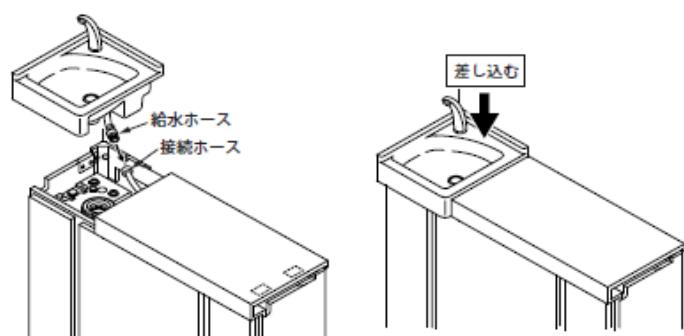
《手洗器付の場合》

①天板とキャビネットのマジックテープがかん合するように天板を取付ける。



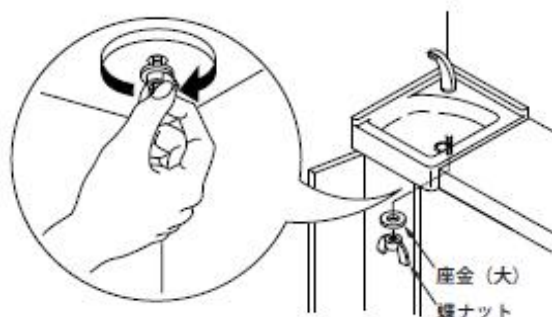
《手洗器付の場合》

- ②手洗器の給水ホースと外に出しておいた接続ホースを接続する。
- ③手洗器を、手洗器受材に差し込む。



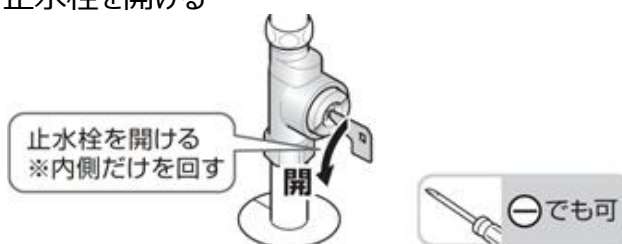
《手洗器付の場合》

- ⑤手洗器を蝶ナットにて、本固定する。手洗器を設置した側の扉を開けキャビネットと手洗器を蝶ナットにて固定する。



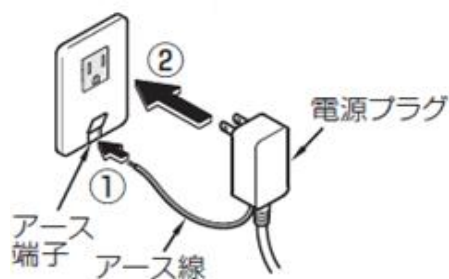
4. 止水栓の確認・コンセント・アースの取り付け

- 1) 止水栓を開ける



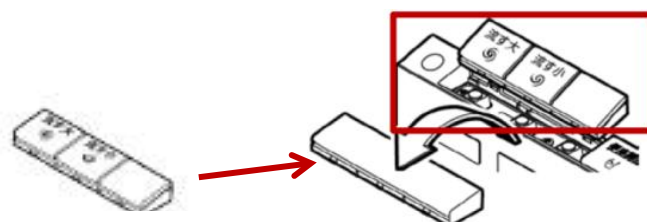
注意 水漏れがないことを確認

- 2) コンセント・アースを取り付ける



5. リモコンの設定・取り付け

- 1) 別途手配の流すボタン(TCM10855R)を取り付ける



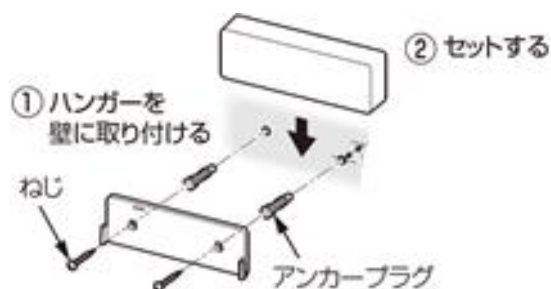
TCM10855R

注意

リモコンには流すボタンが取り付けられていません。
必ず取り付けてください。

- 2) 新しいリモコンハンガーを取り付け、リモコンをセットする

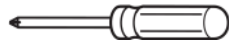
▶ウォシュレット施工説明書



必要工具



マイナスドライバー(止水栓開閉用)



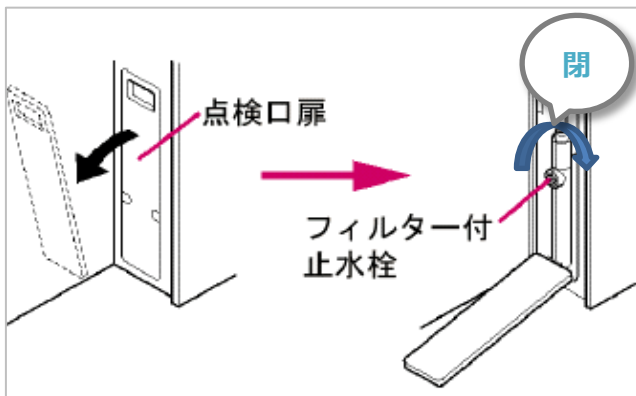
プラスドライバー#2ビット
(ベースプレート用)



開閉工具でも代用可能

1.便座の取り外し

1) 点検口を開け、止水栓を閉める



注意

必ず止水栓を閉める作業を行う

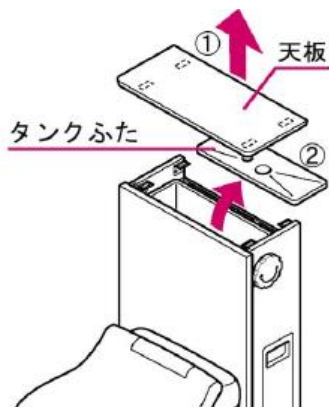
2) ロータンクふた(天板)を外す

<手洗器なしの場合>

天板を強く上に持ち上げて外す。

(天板はキャビネットに強力なマジックテープで取付いています)

(キャビネットと天板の間にマイナス(-)ドライバー等を差込むと、取外しやすくなります。キズをつけない様注意してください)



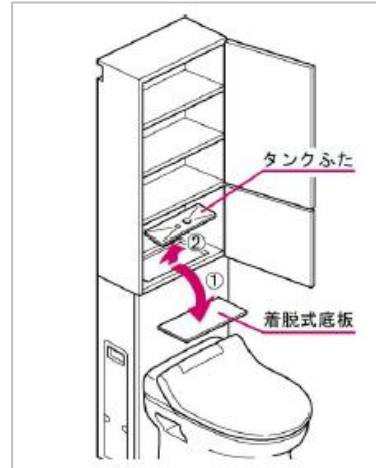
S/G/スタンド タイプ①戻る

S/G/スタンド/MRタイプ②戻る

<ウォールキャビネット付の場合>

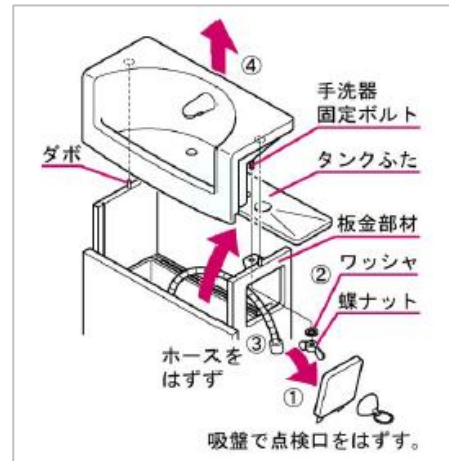
・ウォールキャビネットの扉を開き、着脱式底板を外す。

(付属の吸盤もしくは、マイナス(-)ドライバー等を差込んで取外してください)

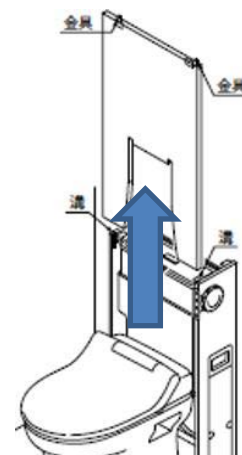


<手洗器ありの場合>

- ① 付属の吸盤で点検口を外す。
- ② 手洗器固定蝶ナットを外す。
- ③ 給水ホースを外す。
- ④ 手洗器を上を持ち上げて外す。



3) 前板を引き抜く



4) 便座を取り外す

ポイント1



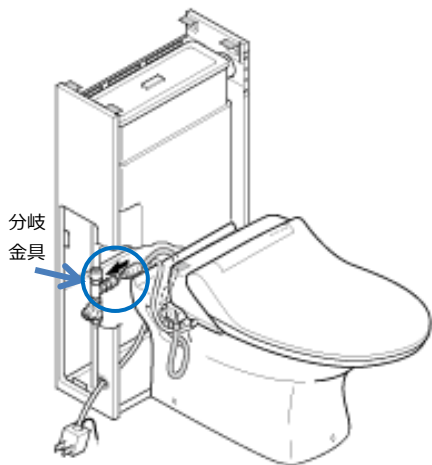
コンセント・アースを外す

ポイント2



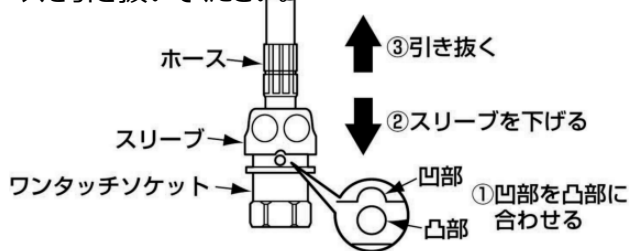
リモコン洗浄用コネクタを抜く

ポイント3



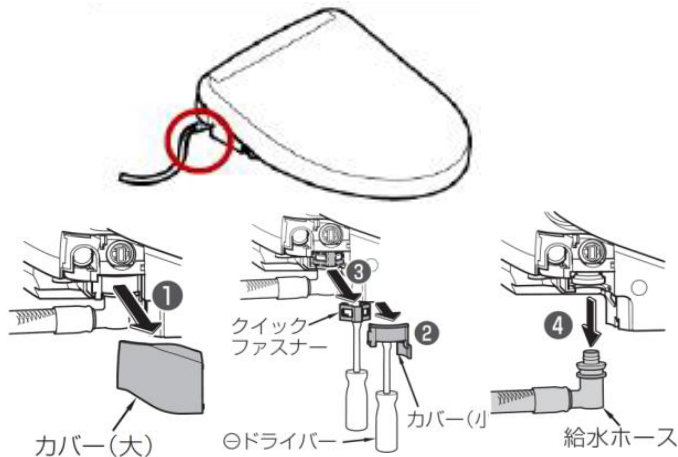
分岐金具から、給水ホースを外す

下図の①、②、③の順にワンタッチソケットからホースを引き抜いてください。



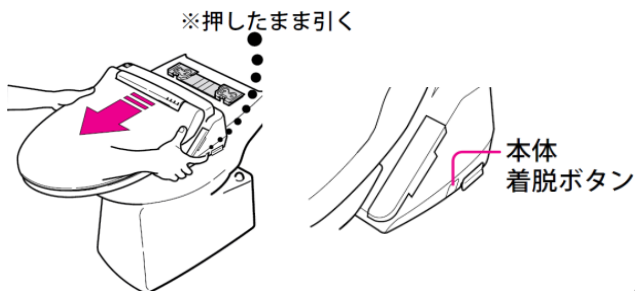
ポイント4

本体から、給水ホースを取り外す



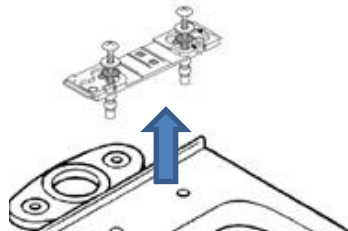
ポイント5

便座本体を取り外す



ポイント6

ベースプレートを取り外し、新しいものに交換



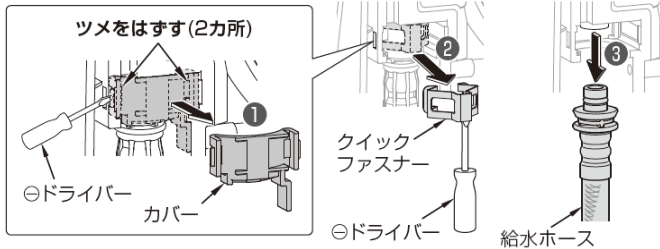
2.便座の取り付け【タイプ①の場合】

【タイプ①】の別途手配品



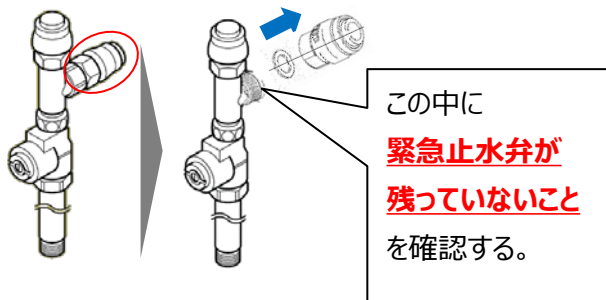
1) 給水ホースをウォシュレットから取り外す

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

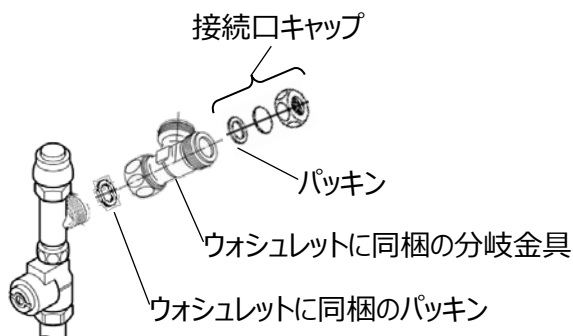


※別途手配の給水ホースを利用するため、本体に接続されていた給水ホースは使用しません

2) ウォシュレット用の給水カプラーをレストパルの分岐金具から取り外す

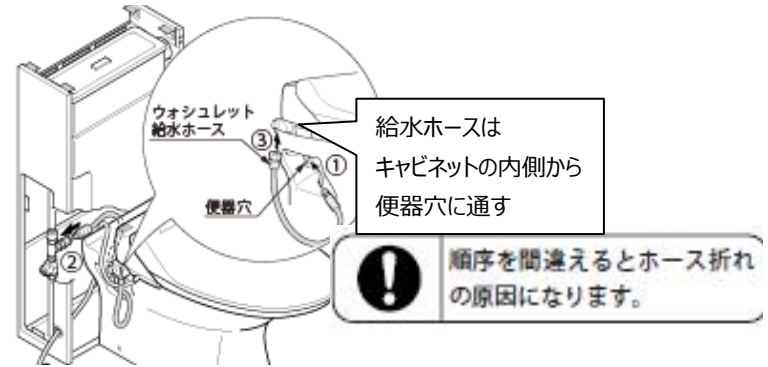


3) ウォシュレットに同梱の分岐金具と給水口キャップをレストパルの分岐金具に取り付ける



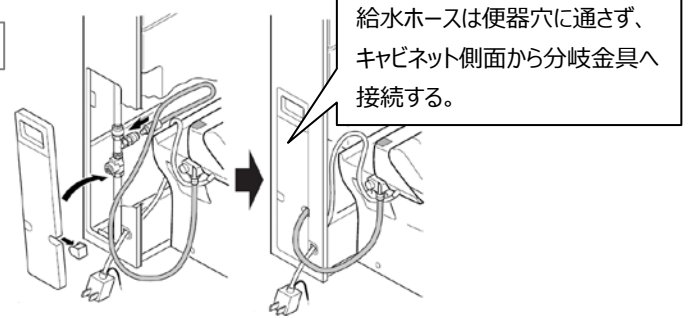
4) 別途手配した給水ホースを分岐金具に取り付ける

一般地 ウォシュレット給水ホースは便器穴を通し、先に分岐金具に接続し、その後ウォシュレットに接続する。



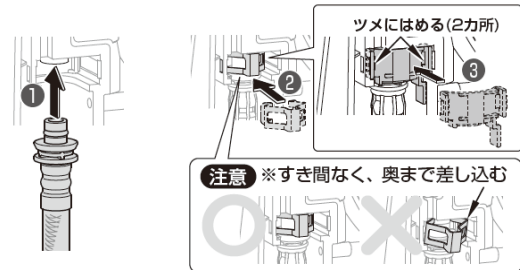
※大便器穴がφ20を下回る場合は、寒冷地仕様と同じ様に給水ホースを通してください。

寒冷地



5) 給水ホースを本体に取り付ける

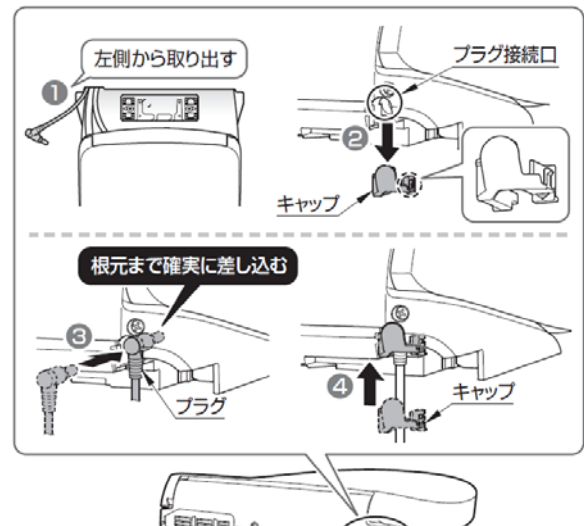
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



6) 便座本体の取り付け

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

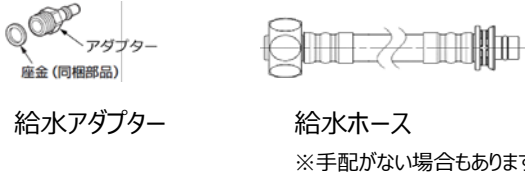
7) プラグを本体に取り付ける



※プラグ差込口は、便座正面向って左側後方です。(給水ホース側)

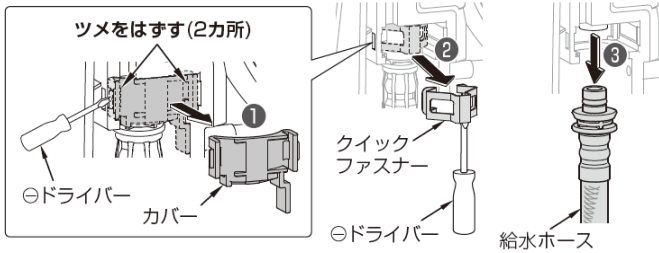
2.便座の取り付け【タイプ②の場合】

【タイプ②】の別途手配品



1) 給水ホースをウォシュレットから取り外す

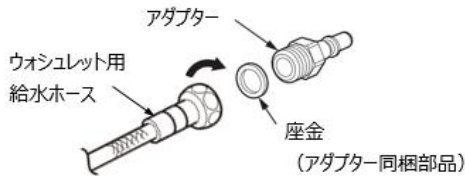
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



2) 給水ホースにアダプターを取り付ける

※詳細はアダプタの施工説明書

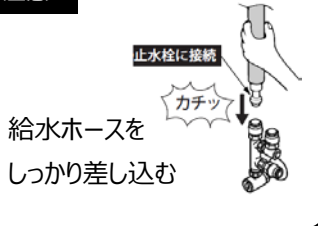
「ウォシュレット用給水ホースの場合」を参照



※現場が寒冷地仕様の場合、別途手配した給水ホースに取付ける

3) 給水ホースを分岐金具に取り付ける

注意



一般地

ウォシュレット給水ホースは便器穴を通し、先に分岐金具に接続し、その後ウォシュレットに接続する。



！ 順序を間違えるとホース折れの原因になります。

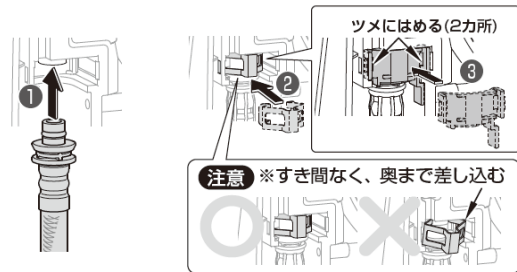
※大便器穴がφ20を下回る場合は、寒冷地仕様と同じ様に給水ホースを通してください。

寒冷地



4) 給水ホースを本体に取り付ける

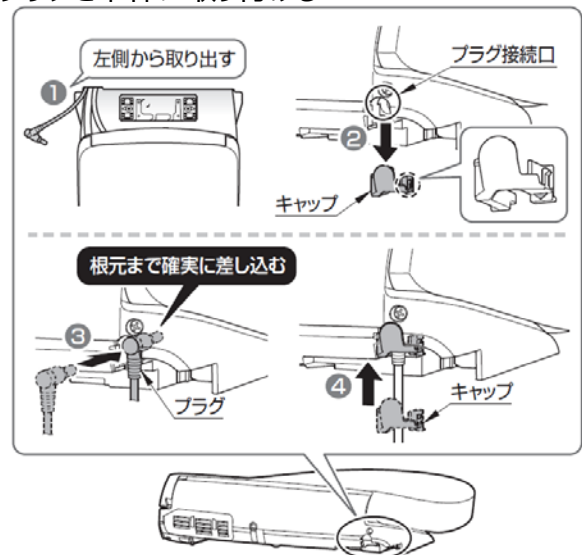
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



5) 便座本体の取り付け

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

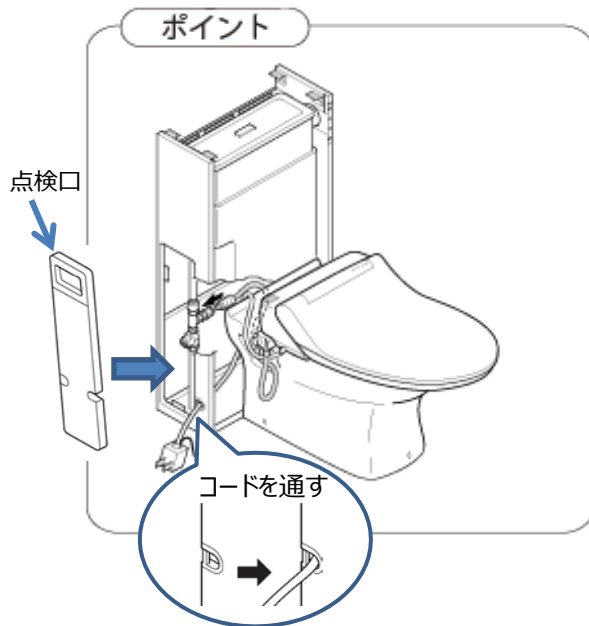
6) プラグを本体に取り付ける



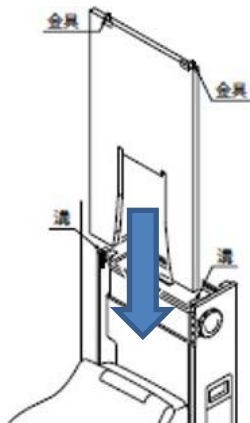
※プラグ差し込みは、便座正面向って左側後方です。(給水ホース側)

3. 点検口・前板・天板の取り付け

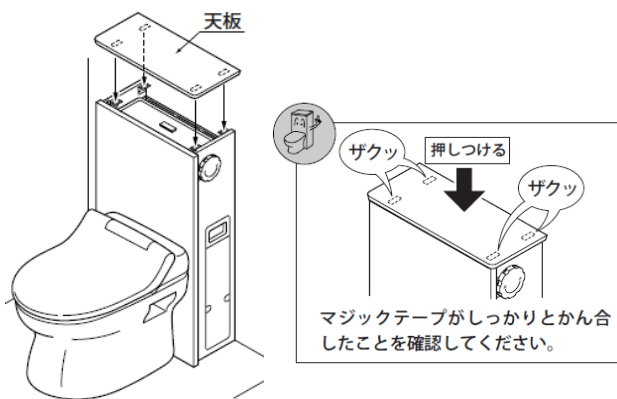
1) 点検口をキャビネットに取り付ける



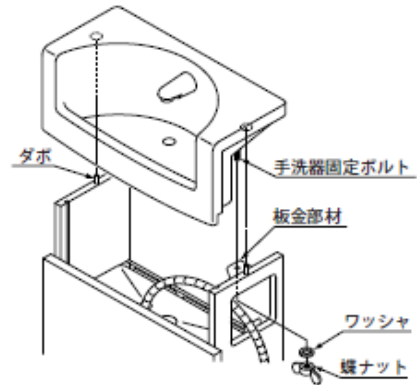
2) 前板をキャビネットに差し込む



3) をキャビネットに取り付ける (手洗器なし)



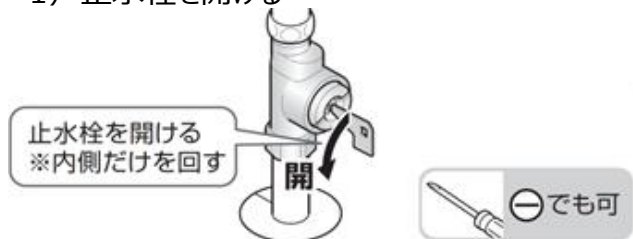
4) 天板をキャビネットに取り付ける (手洗器付)



- ・手洗器をキャビネットダボに合わせて上部よりかぶせる。
※手洗器固定ボルトをキャビネットの板金部材に通してください。
※手洗器排水口とロータンク排水口の位置を合わせてください。
- ・点検口から蝶ナットにて手洗器を固定する。
※蝶ナットは手締めで固定してください。
- ・手洗器の給水ホースと、出しておいたタンクの接続ホースを接続する。
- ・ホースをキャビネット内に入れ込み、点検口ふたを閉じる。

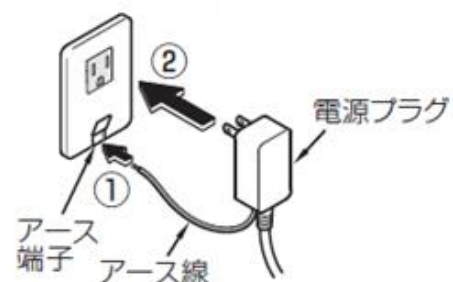
4. 止水栓の確認・コンセント・アースの取り付け

1) 止水栓を開ける

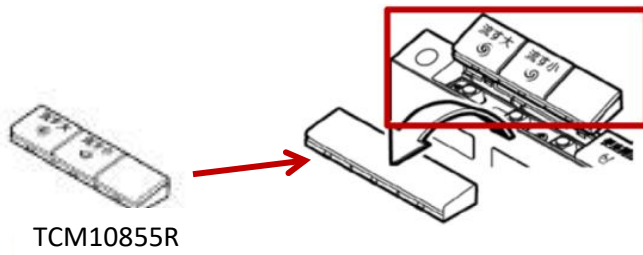


注意 水漏れがないことを確認

2) コンセント・アースを取り付ける



- 1) 別途手配の流すボタン(TCM10855R)を取り付ける

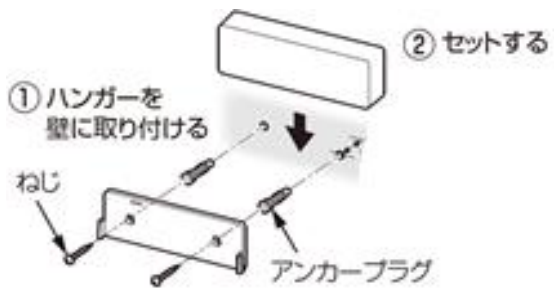


注意

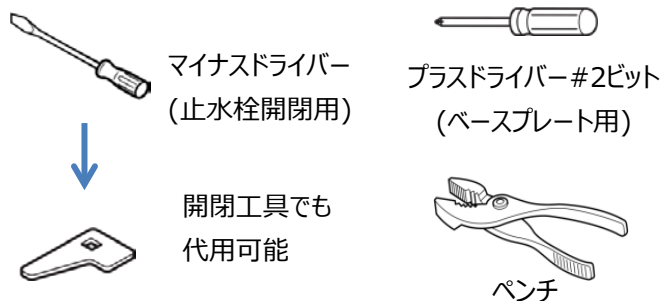
リモコンには流すボタンが取り付けいていません。
必ず取り付けてください。

- 2) 新しいリモコンハンガーを取り付け、リモコンをセットする

▶ウォシュレット施工説明書

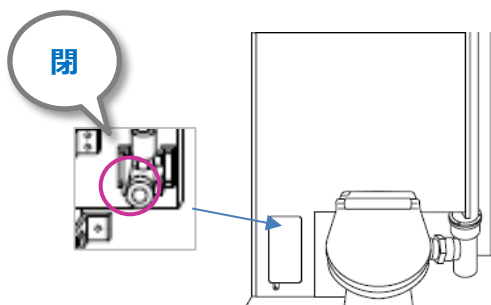


必要工具



1.便座の取り外し

1)点検口を開け、止水栓を閉める



注意

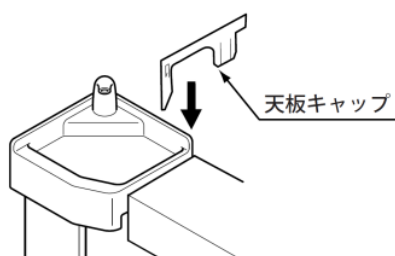
必ず止水栓を閉める 作業を行う

2)ウォシュレット漏電保護プラグ・アース線を外す

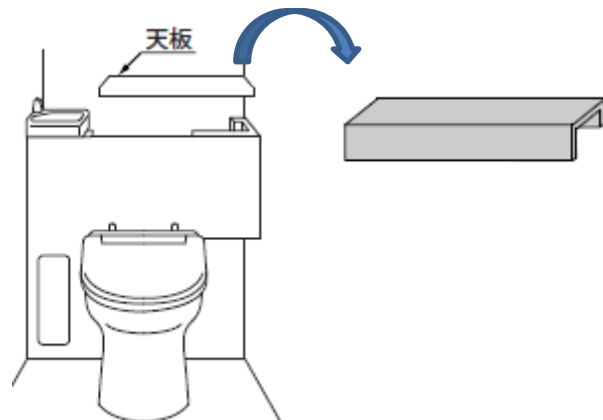


3)ロータンクふた（天板）を外す

①天板キャップを取り外す。

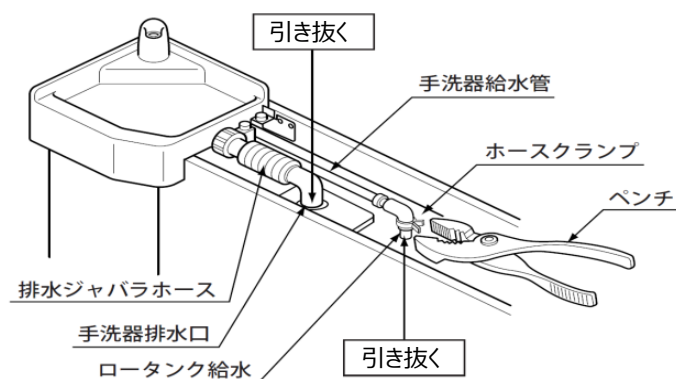


②天板を外す。

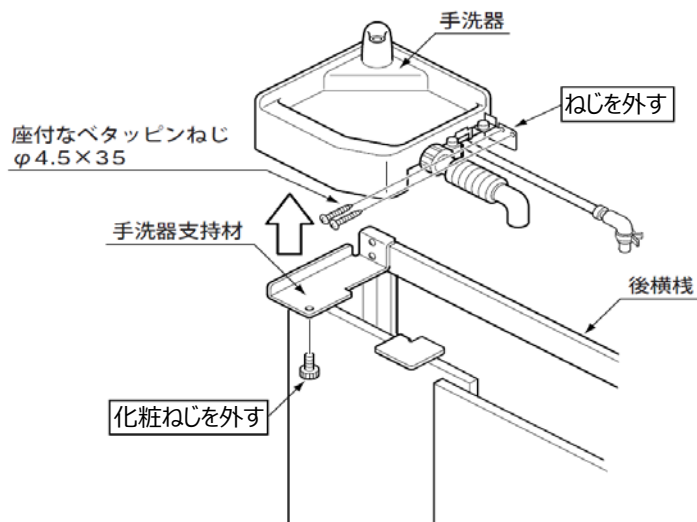


③手洗器給水管先端のホースクランプをペンチで押し広げながらロータンク給水管から引き抜く。

④排水ジャバラホースを排水口より引き抜く。

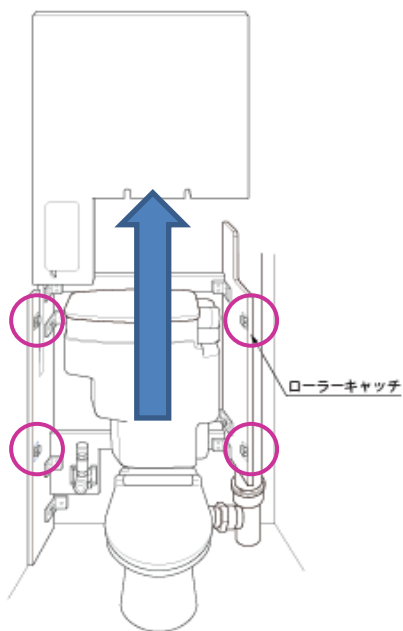


⑤手洗器を後壁に固定しているねじ、および手洗器と支持材を固定している化粧ねじを外す。



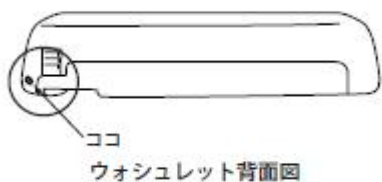
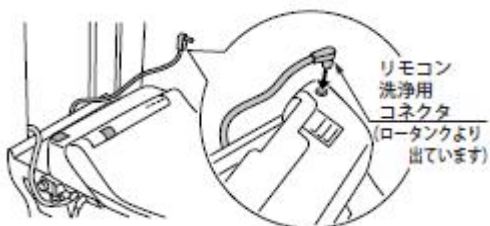
3)前板を外す

①前板をローラーキャッチ4か所から外し引き抜く。

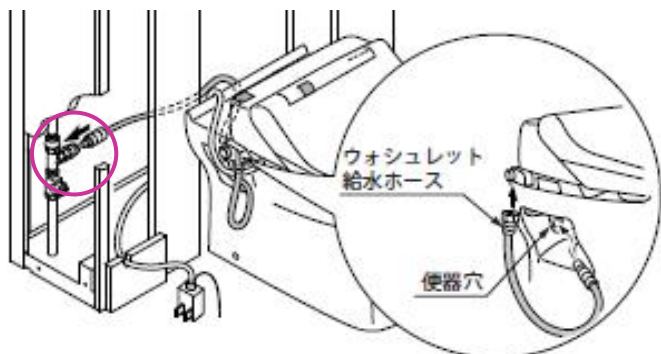


4)便座を取り外す

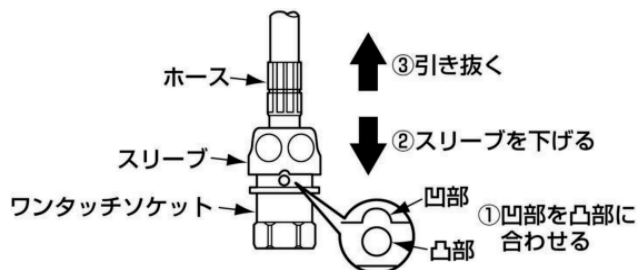
①リモコン洗浄用コネクタを外す。



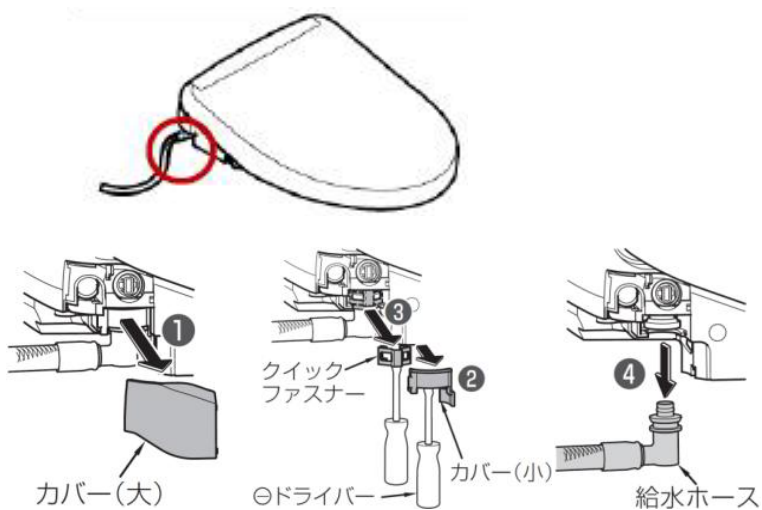
②ウォシュレット給水ホースを分岐金具から取り外す。



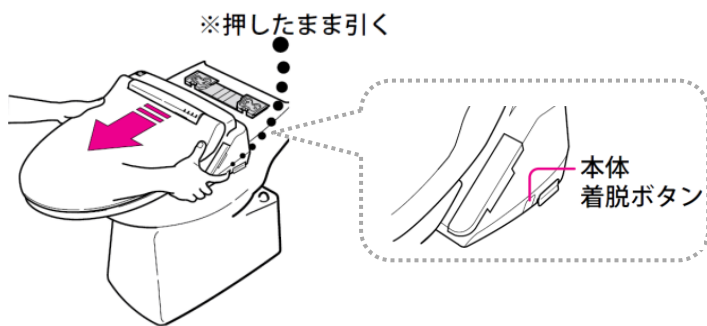
下図の①、②、③の順にワンタッチソケットからホースを引き抜いてください。



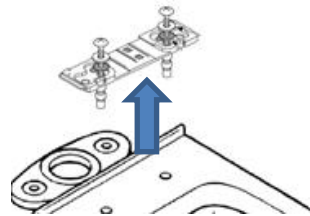
④給水ホースを取り外す。



⑤便座本体を取り外す。



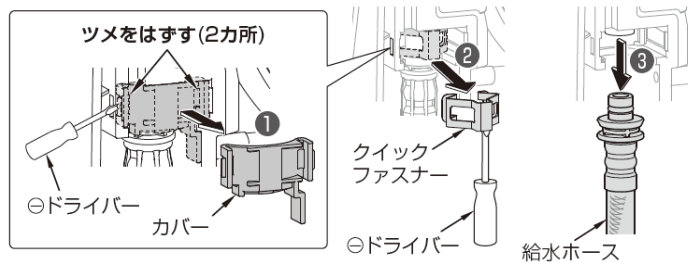
⑥ベースプレートを取り外し、新しいものに交換。



2.便座の取り付け

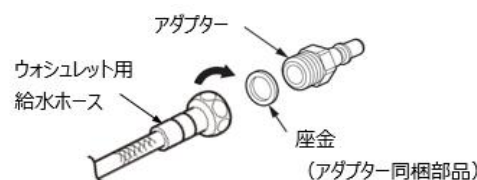
1)給水ホースをウォシュレットから取り外す

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

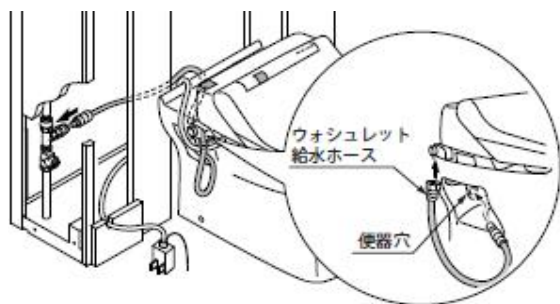


2)別途手配した給水ホースにアダプターを取り付ける

※詳細はアダプタの施工説明書「ウォシュレット用給水ホースの場合」を参照



3) 給水ホースを分岐金具に取り付ける



4) 給水ホースをウォシュレット本体に取り付ける

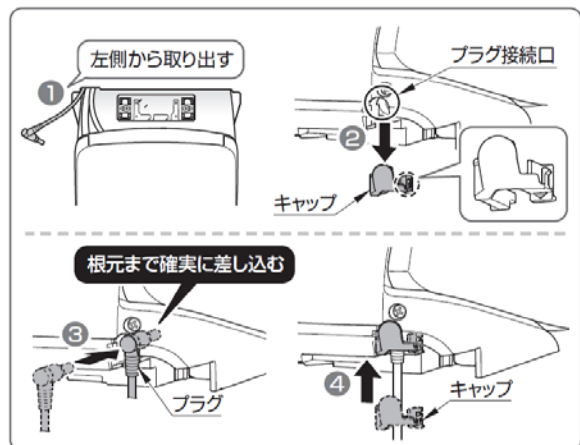
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



5) 便座本体の取り付け

※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照

6) プラグを本体に取り付ける

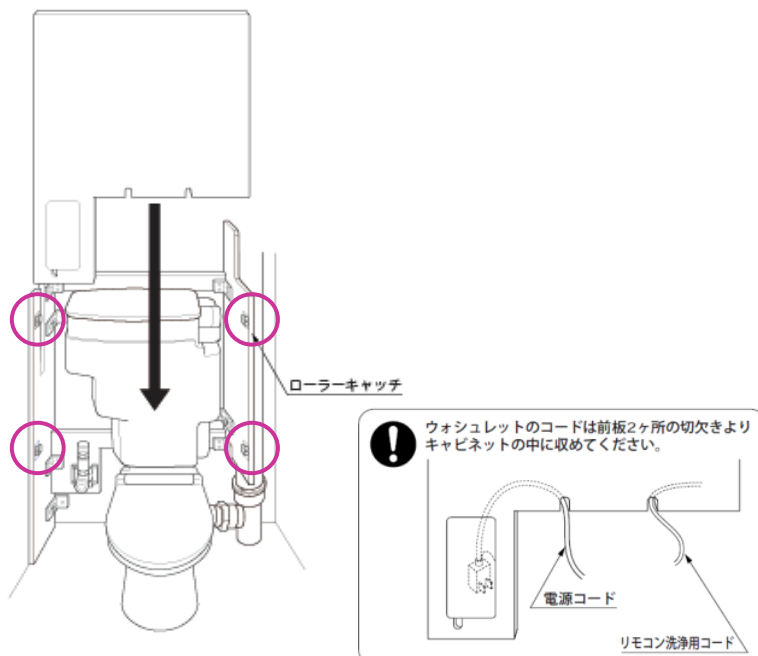


※プラグ差込口は、便座正面向って左側後方です。(給水ホース側)

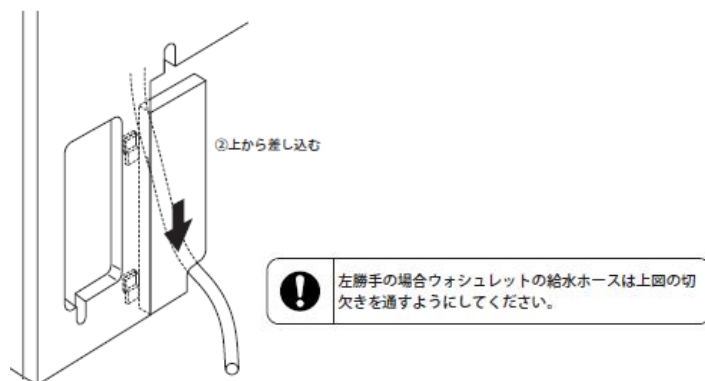
3. 前板・天板の取り付け

1) 前板をキャビネットに差し込む

①前板を上から差し込み、ローラーキャッチ4か所にはめ込み固定する。



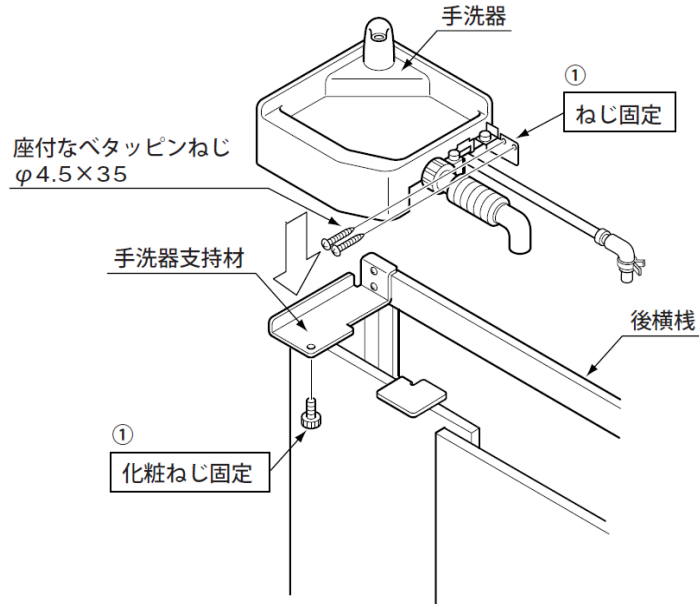
②下図のとおりウォシュレット給水ホースを取り廻す。



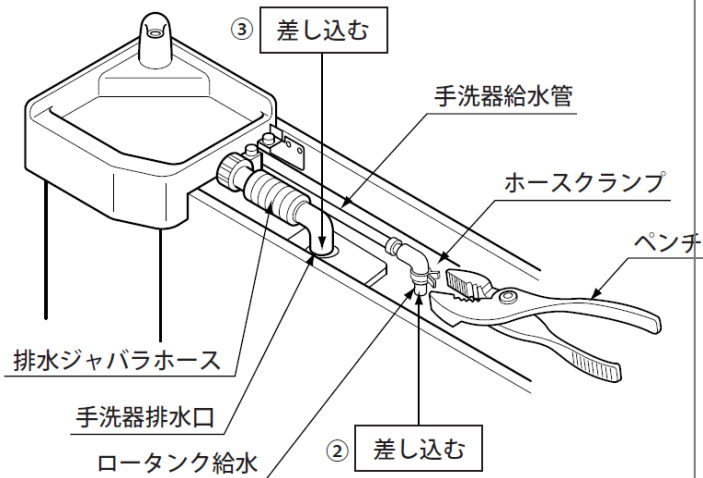
2) 天板を取り付ける

①手洗器を手洗器支持材にのせて、化粧ねじで固定する。

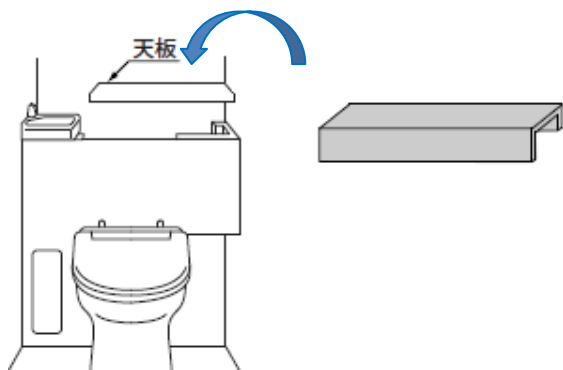
更に座付なベタッピンねじφ4.5×35で手洗器を後壁に固定する。



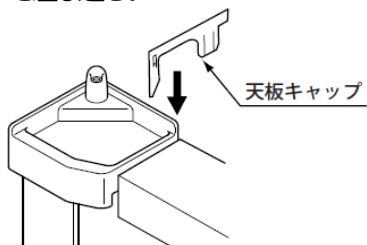
- ②手洗器給水管先端のホースクランプをペンチで押し広げながらロータンク給水管に差し込む。
- ③排水ジャバラホースを手洗器排水口に合うように調整して差し込む。



- ④天板をキャビネットに取り付ける。



- ⑤天板キャップを差し込む。



注意

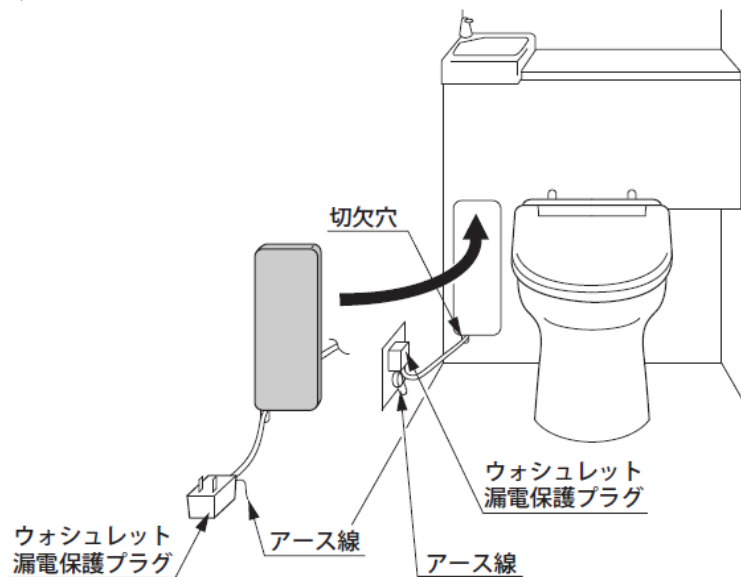
天板の向きは
となります。 後 前

4. 止水栓の確認・コンセント・アースの取り付け

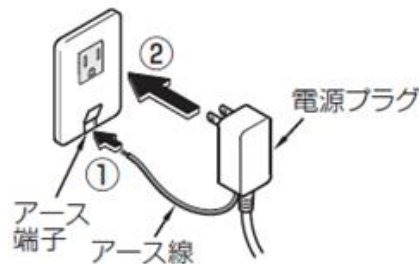
- 1) 止水栓を開ける



- 2) 切り欠き穴にウォシュレット保護プラグとアース線を通し点検口をセットする

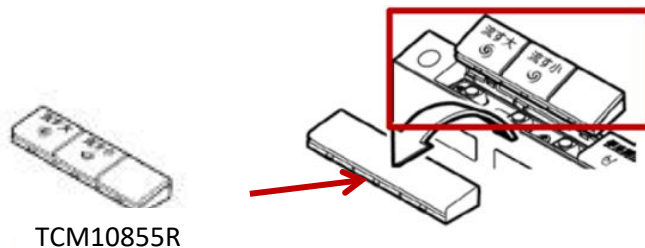


- 3) コンセント・アースを取り付ける



5. リモコンの設定・取り付け

- 1) 別途手配の流すボタン(TCM10855R)を取り付ける

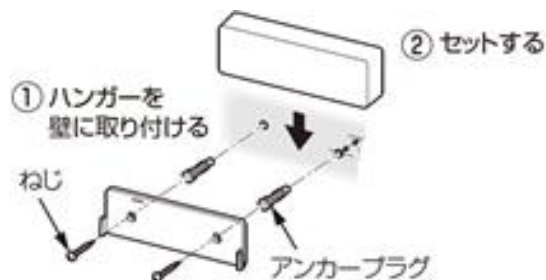


注意

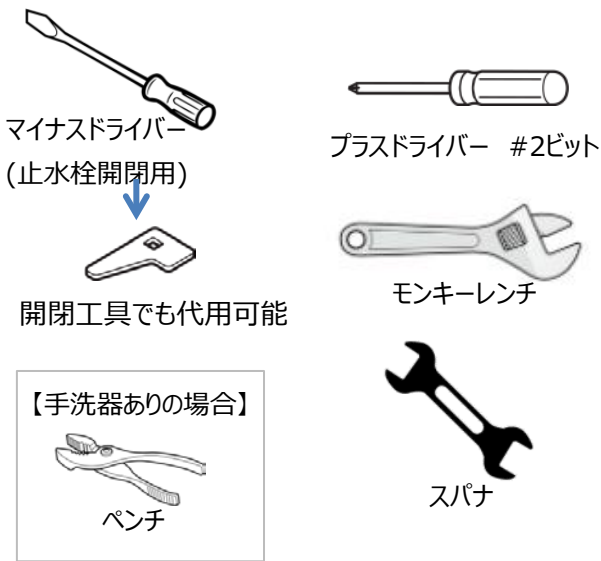
リモコンには流すボタンが取り付けられていません。
必ず取り付けてください。

- 2) 新しいリモコンハンガーを取り付け、リモコンをセットする

▶ウォシュレット施工説明書

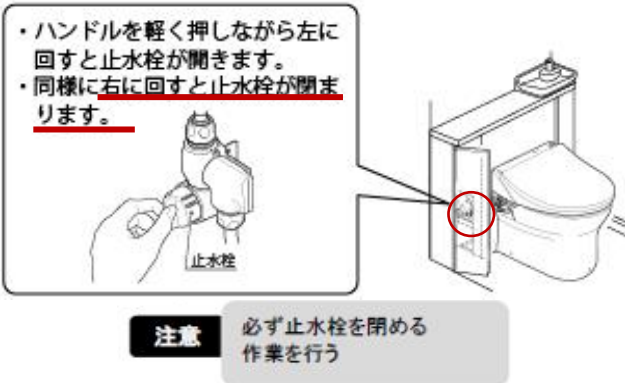


必要工具



1. 便座の取り外し

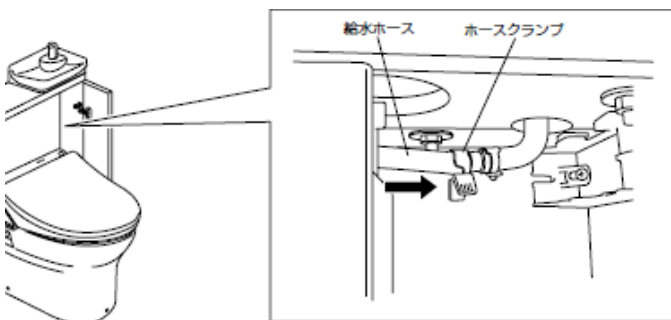
1) 扉を開け、止水栓を閉める



2) ロータンクふた（天板）を外す

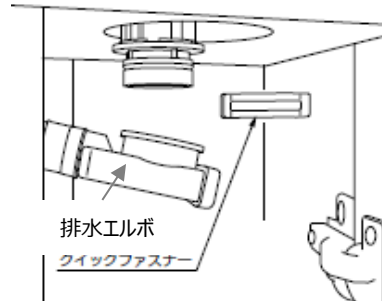
<手洗器付の場合>

- ① 手洗器側のキャビネット扉を開き、キャビネット内でロータンクからの給水ホースと手洗器からの給水ホースを、外す。
(ホースクランプを外し、給水ホースを引き抜く)



<手洗器付の場合>

- ② 手洗排水エルボのクイックファスナーを取り外し、排水エルボを外す。



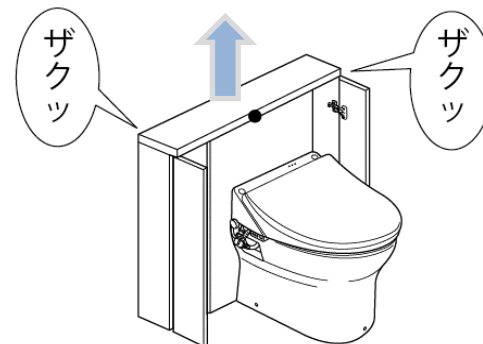
<手洗器付の場合>

- ③ 天板を外す。
(天板は側板、前板、コアキャビネットのマジックテープで固定されている)



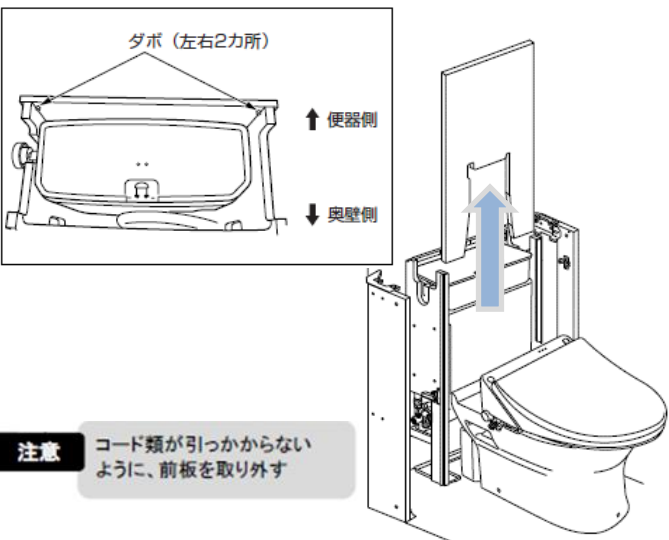
<手洗器なしの場合>

- ・天板を外す。
(天板は、側板、コアキャビネットのマジックテープで固定されている)



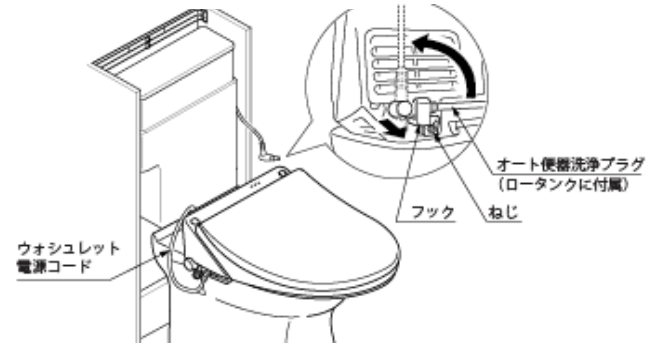
3)前板を外す

①前板の裏側左右2か所のダボを側板から外し前板を引き抜く。



4)便座を取り外す

- ・電源コードを外す。
- ・オート便器洗浄用プラグを抜く。

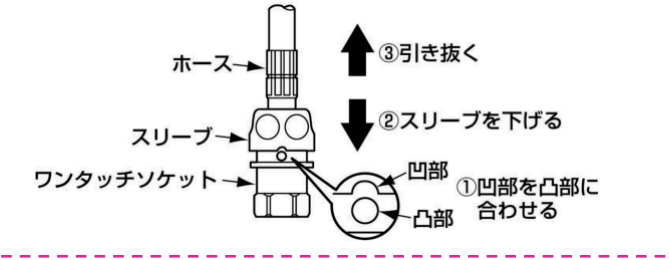


床排水の場合

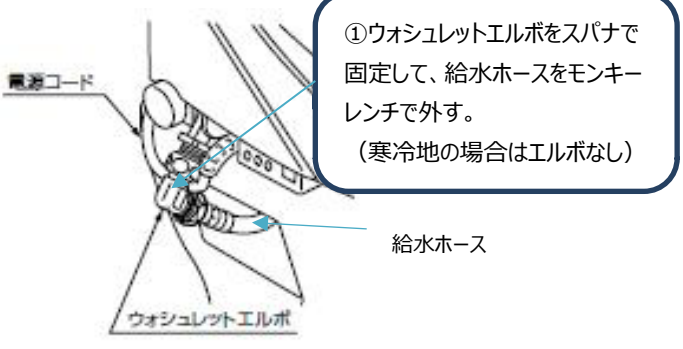
・給水ホースを分岐金具から外す。(床排水)



※下図の①～③の順に、ワンタッチソケットからホースを引き抜く。



・給水ホースを取り外す。

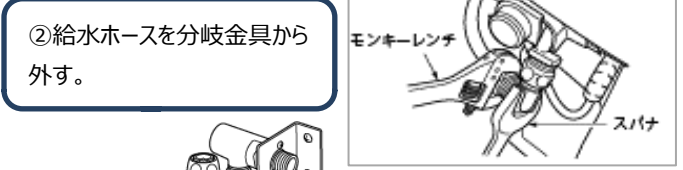


①ウォシュレットエルボをスパナで固定して、給水ホースをモンキーレンチで外す。(寒冷地の場合はエルボなし)

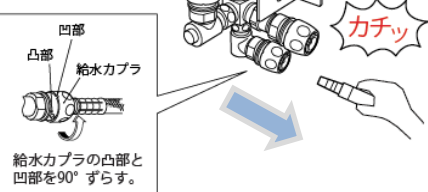
壁床排水の場合



①エルボをスパナで固定して給水ホースをモンキーレンチで外す。

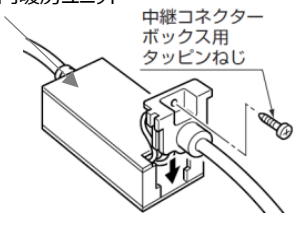


②給水ホースを分岐金具から外す。

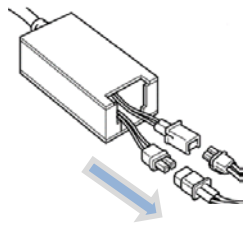


ウォシュレット F4タイプ(室内暖房付)の場合

室内暖房ユニット



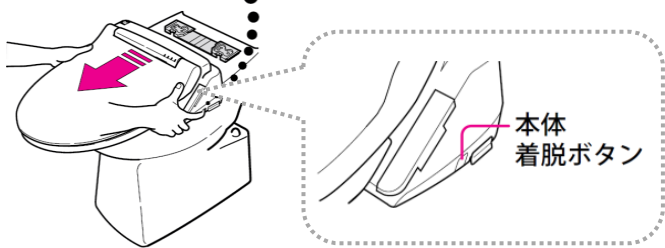
①中継コネクタボックス用タッピンねじを外し引き上げる。



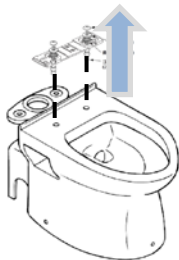
②室内暖房付から接続コードを外す。

・便座本体を取り外す。

※押したまま引く



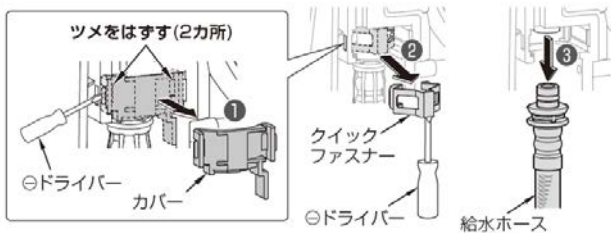
・ベースプレートを取り外し、新しいものに交換



2. 便座の取り付け

1) 給水ホースをウォシュレットから取り外す

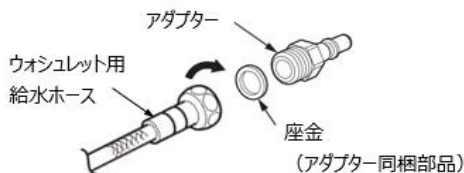
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



2) 給水ホースにアダプターを取り付ける

※詳細はアダプタの施工説明書

「ウォシュレット用給水ホースの場合」を参照



※壁排水の場合、別途手配の給水ホースに取付ける

3) 給水ホースを分岐金具に接続する



注意 カチッと音がするまでしっかりと差し込む
(漏水のため家財に損害を与えるおそれがあります。)

! 給水ホースを、先にウォシュレットと接続し便器穴を通しますと、ホースの折れの原因となります。

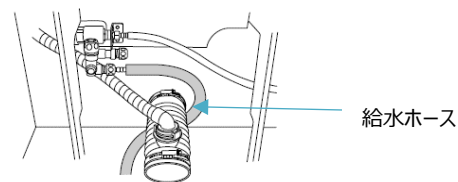
【床排水の場合】

大便器の穴に給水ホースを通し、分岐金具に接続する。



【壁排水の場合】

排水接続管下側を通して分岐金具に接続する。



【寒冷地（水抜き）仕様の場合】

前面板開口裏面から給水ホースを通してから分岐金具に接続する。（分岐金具側の袋ナットが前面板開口を通らないため）

4) 給水ホースをウォシュレットに取り付ける

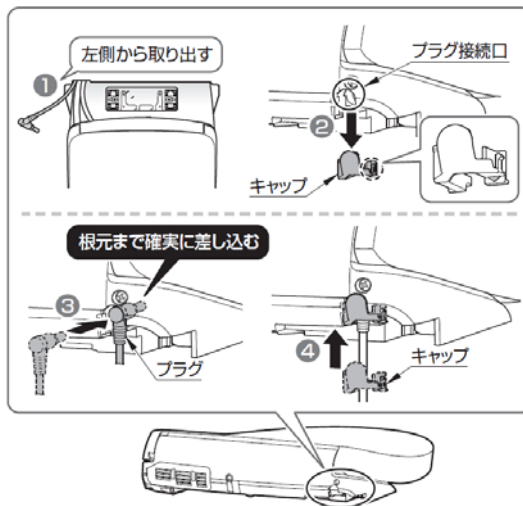
※詳細はウォシュレットの施工説明書を参照



5) 便座本体の取り付け

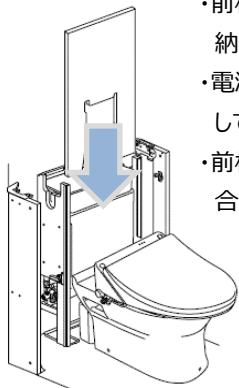
※取り付けの詳細は、ウォシュレットの施工説明書をご確認ください。

6) プラグを本体に取り付ける

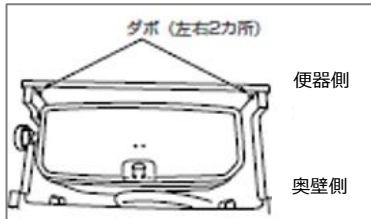


3. 前板・天板の取り付け

1) 前板を取り付ける

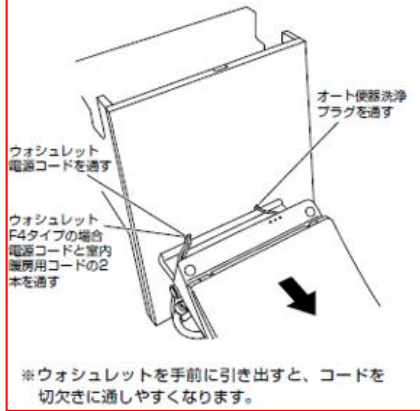


- ・前板裏面の左右2カ所のダボが側板の間に納まるように前板を差し込んでください。
- ・電源コードを前板ではさまないように注意してください。
- ・前板の中心が、コアキャビネットの中心と合うように前板を調整してください。

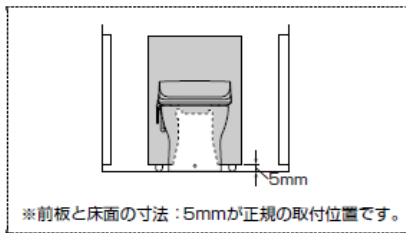


ポイント

※前板を差し込む時、切欠きにコードを通してください。



※ウォシュレットを手前に引き出すと、コードを切欠きに通しやすくなります。

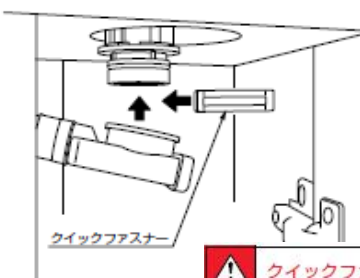


※前板と床面の寸法：5mmが正規の取付位置です。

2) 天板を取り付ける

① <手洗器付の場合>

手洗排水部に排水エルボを取り付け、クイックファスナーにて固定する。



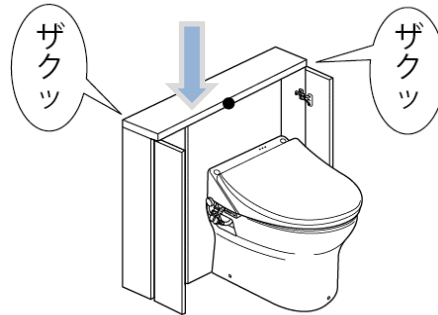
注意

クイックファスナーがスムーズに1回転することを確認する
(漏水の原因になります)

② 天板をキャビネットに取り付ける。

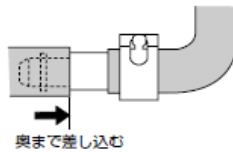
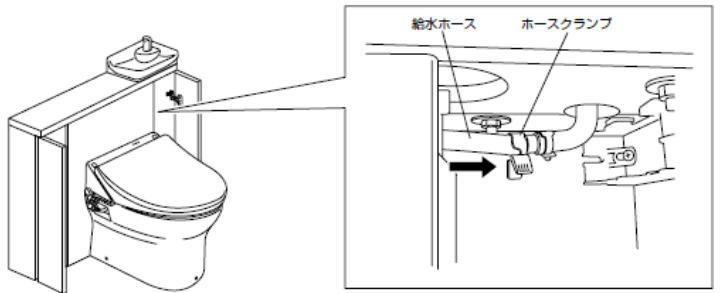
前頁戻る

4/5

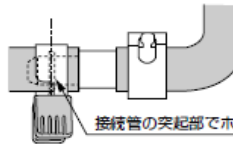


③ <手洗器付の場合> 手洗給水ホースの接続 固定。

- ・手洗器側のキャビネット扉を開き、キャビネット内でロータンクからの給水ホースと手洗器からの給水ホースを接続する。



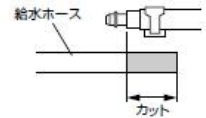
奥まで差し込む



接続管の突起部でホースクランプ固定

ポイント

タンクからの給水ホースが長い場合、手洗器給水ホース接続部の接続代を確保してカットする。
寒冷地の場合は給水ホースがたるまないように必ず実施する。

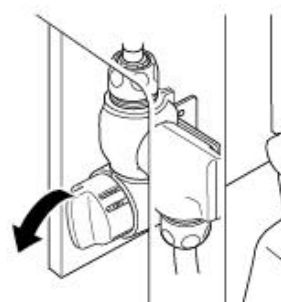


給水ホース

カット

4. コンセント・アースの取り付け・止水栓を開ける

1) 止水栓を開ける

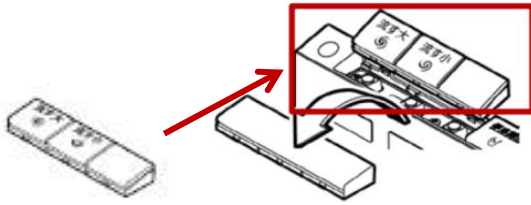


注意

水漏れがないことを確認

5. リモコンの設定・取り付け

1) 別途手配の流すボタン(TCM10855R)を取り付ける



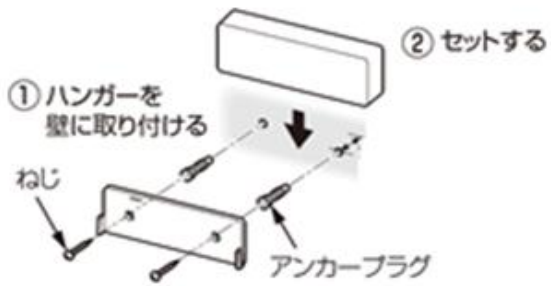
TCM10855R

注意

リモコンには流すボタンが取り付けられていません。
必ず取り付けてください。

2) 新しいリモコンを取り付ける

▶ウォシュレット施工説明書



便座交換手順 レストパル[UWC]

([UWB]もこの手順を参考にしてください)

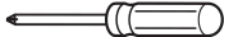
レストパル UWB戻る

レストパル UWC戻る

必要工具



マイナスドライバー
(止水栓開閉用)



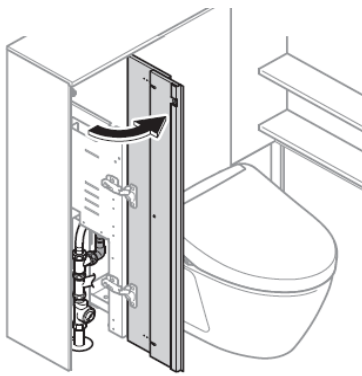
プラスドライバー
#2ビット



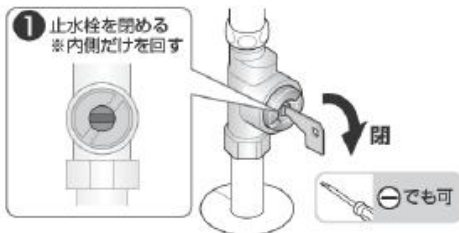
開閉工具でも代用可能

1.便座の取り外し

① 止水栓のあるキャビネットの扉を開ける。



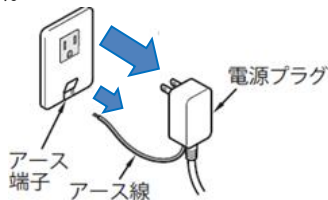
② 止水栓を閉める。



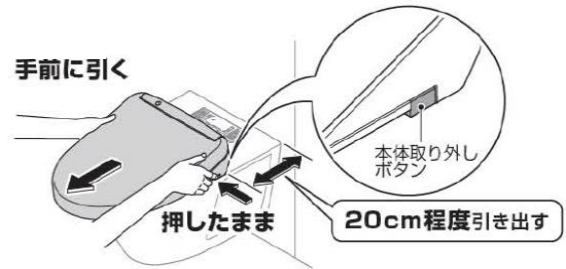
注意

必ず止水栓を閉める
作業を行う

③ コンセントのあるキャビネットの扉を開け、
電源プラグ・アースを抜く。

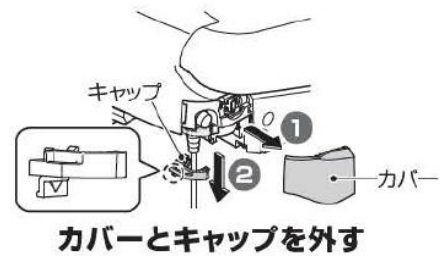


④ ウォシュレット本体右側の本体取り外しボタンを押したまま、
本体を手前に20cm程度引き出す。



※給水ホース・電源コードがありますので、
無理に引っ張らないでください。

⑤ カバーとキャップを外し、プラグを抜く。



カバーとキャップを外す

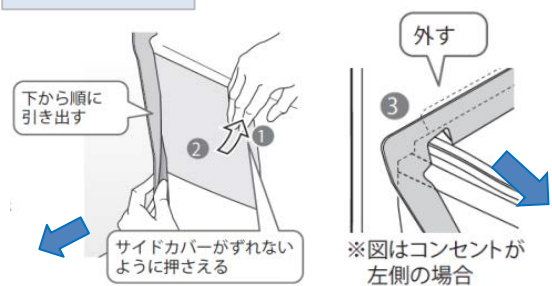


プラグを抜く

※洗浄ユニットの交換が必要な場合は
後述の資料を参照ください

⑥ はかま目地材を取り外す。

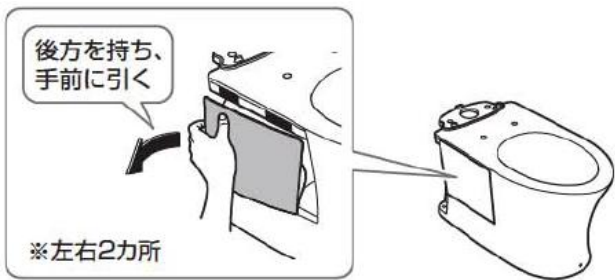
【床排水のみ】



※はかま目地材は大きく・強く変形させないでください。
クセがついて、元の形状に戻りにくくなります。
※両面テープがついている可能性があるため、
外す際には気をつけてください。
※両面テープの糊残りがあがる場合は、アルコールで
除去してください。

⑦サイドカバーを取り外す。

【床排水の場合】

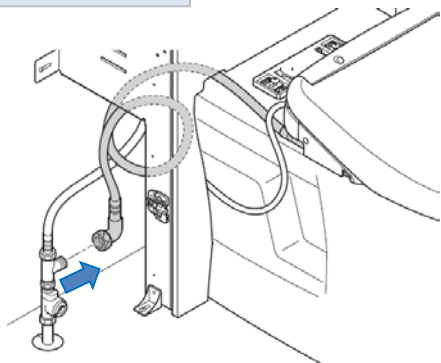


【壁排水の場合】

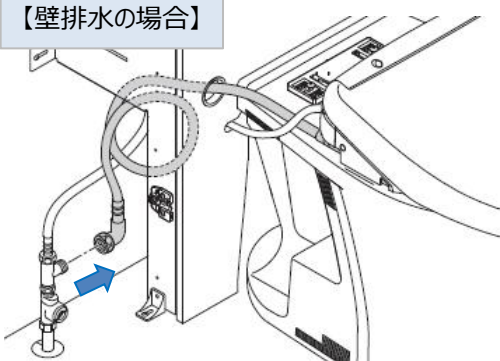


⑧ウォシュレットの給水ホースを取り外す。

【床排水の場合】

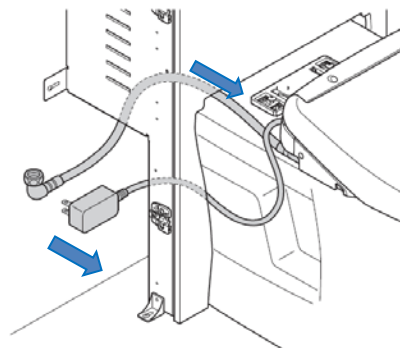


【壁排水の場合】

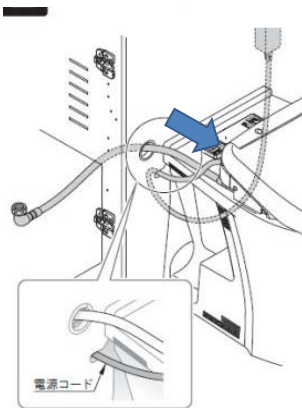


⑨プラグ・ホースを取り出す。

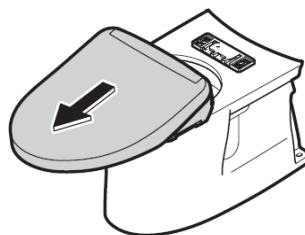
【床排水の場合】



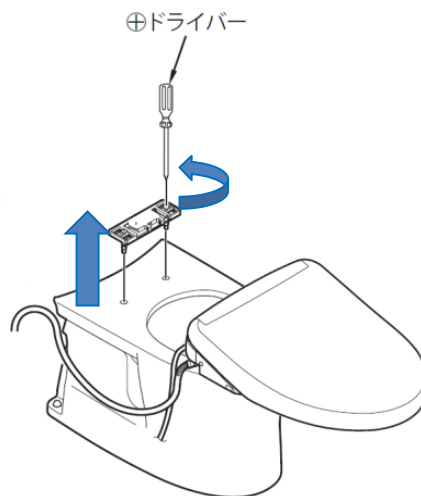
【壁排水の場合】



⑩便座を取り外す。



⑪ベースプレートを取り外す



《洗浄ユニット 取り付けの際の注意》

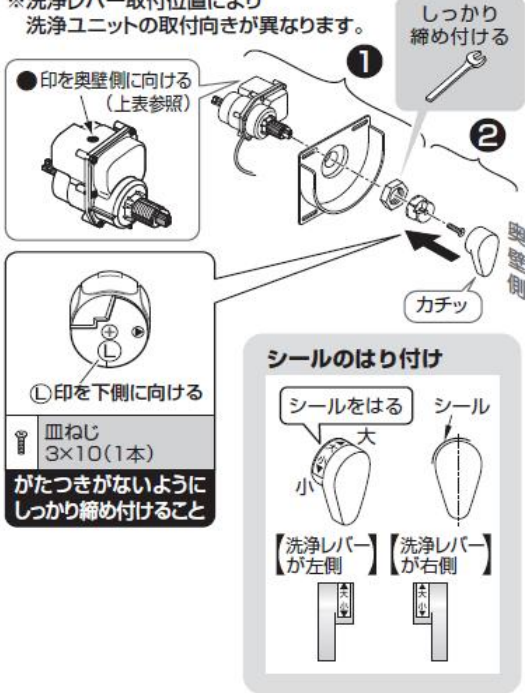
洗浄レバー位置により、洗浄ユニットの取付向きが異なります。

※便器洗浄ユニットと同梱の説明書とは、取付向きが異なります。ワッシャーA、ワッシャーBは使用しません。

	洗浄レバー 取付位置	洗浄ユニット ●印の向き
立管がない場合	右側	奥壁側
立管が左にある場合	左側	奥壁側
立管が右にある場合	左側	手前側

※図は右側に取付けた場合

※洗浄レバー取付位置により
洗浄ユニットの取付向きが異なります。



⑫便座を取り付ける。

事前作業

<レストバル (UWB) >

※以下の場合には給水ホースを別途手配したTCM9921と交換してください

- ・給水まると工事タイプで立管対応タイプ左抜きの場合
(給水を右側に立ち上げている場合)
- ・給水そのまま利用タイプで、一般地/寒冷地 (流動方式) の場合
- ・給水そのまま利用タイプで、寒冷地 (水抜方式) の
右側立ち上げの場合

<レストバル (UWC) >

※以下の場合には給水ホースを別途手配したTCA525と交換してください

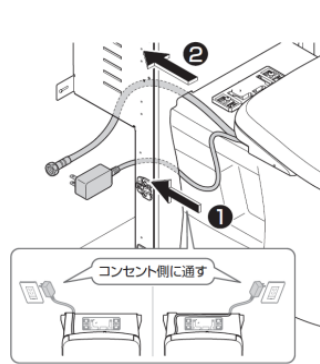
- ・給水まると工事タイプで壁排水立管対応タイプ左抜きの場合
- ・給水そのまま利用タイプで、寒冷地 (水抜方式) の
右側立ち上げの場合

※給水ホースの脱着および本体取付方法の詳細は、
ウォシュレットの施工説明書をご確認ください。

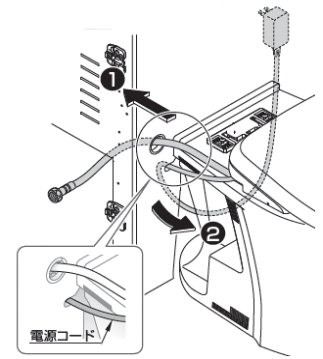
作業がしやすいようにウォシュレットを手前に引き出しておく。

⑬プラグ・ホースの差込。

【床排水の場合】

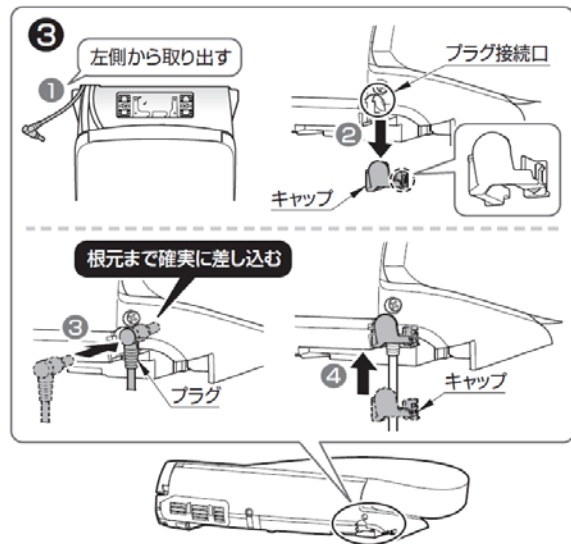


【壁排水の場合】

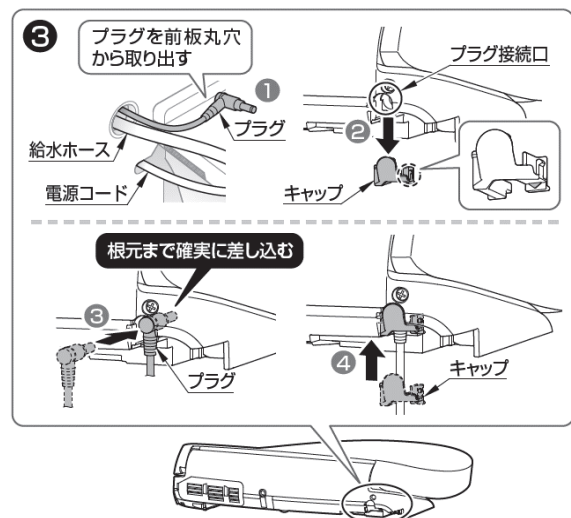


⑭プラグを取り付ける。

【床排水の場合】



【壁排水の場合】

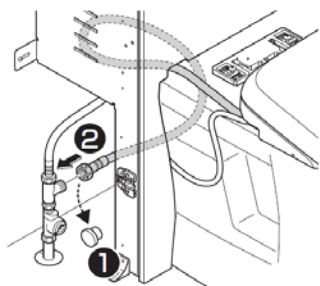


⑮ホースを取り付ける。

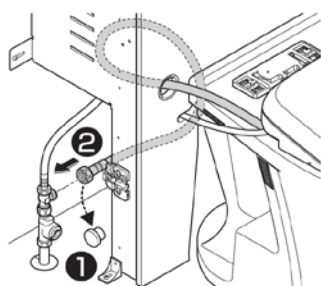
注意

ホースを折り曲げたりつぶしたりしない

【床排水の場合】



【壁排水の場合】



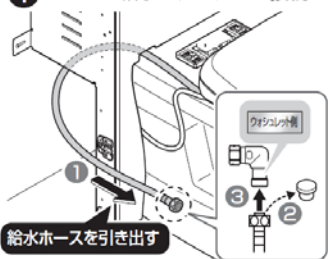
<レストパル (UWC) >

※以下の場合は別途手配した給水アダプタ (TH5G0388) を接続してください

- ・既設のウォシュレット品番がTCF4**3型で、かつリモコン給水 (一般地/寒冷地 (流動方式)) の場合 (※壁排水立管対応タイプ左抜きを除く)

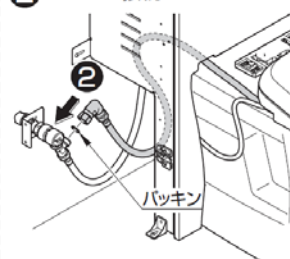
【床排水の場合】

① ホースと給水アダプターの接続



給水ホースを引き出す

② ホースの接続



パッキン

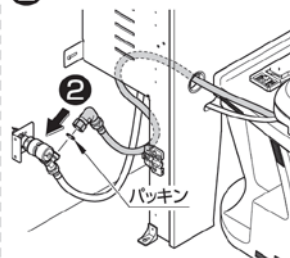
【壁排水の場合】

① ホースと給水アダプターの接続



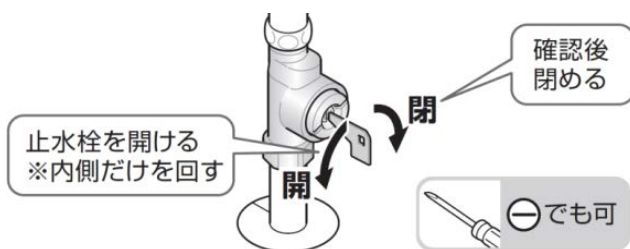
給水ホースを引き出す

② ホースの接続



パッキン

⑯止水栓を開ける。(確認後に閉める)

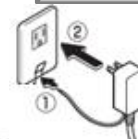


止水栓を開ける
※内側だけを回す

確認後
閉める

閉
でも可

⑰リモコンの設定・作動確認。



① 電源プラグの差し込み

※ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認

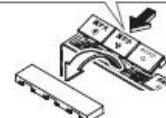
② 流すボタンの取り付け

▶ 流すボタン取付説明書

流すボタン
(ウォシュレット専用便器洗浄ユニットに同梱)

注意

リモコンには流すボタンが取り付けられていません。必ず取り付けてください。



③ ウォシュレット本体の電源プラグを差し込んだことを確認し、モード設定をする

注意

モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れたあとに行ってください。
※ウォシュレット本体の電源が入っていないと設定を受け付けません。

④ ビデ/ワイド

水勢と 水勢を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。

確認



⑤

洗浄レバーが右の場合

おしり/ソフト 水勢 水勢の順に押す



ビーツ

洗浄レバーが左の場合

ビデ/ワイド おしり/ソフト ビデ/ワイドの順に押す



ビーツ

⑥ ビデ/ワイド

水勢と 水勢を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。

確認



⑦ おしり/ソフト

水勢 おしり/ソフトの順に押す

洗浄レバーが右の場合



電子音が鳴ると同時に本体表示部 (便座) ランプが点滅することを確認する
電子音とランプの点滅が上記でなかった場合は、設定が正しくできていません。手順④⑥に戻り設定しなおしてください。

洗浄レバーが左の場合



⑧ 作動確認

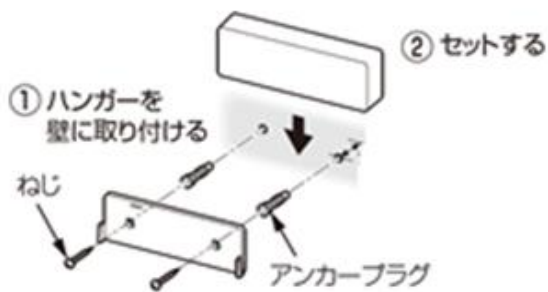
※連続して流すボタンを押しても作動しません。約10秒たってから、もう一度ボタンを押してください。



■ 正しく作動しない場合は、再度手順③から設定してください

⑩新しいリモコンを取り付ける。

▶ウォシュレット施工説明書

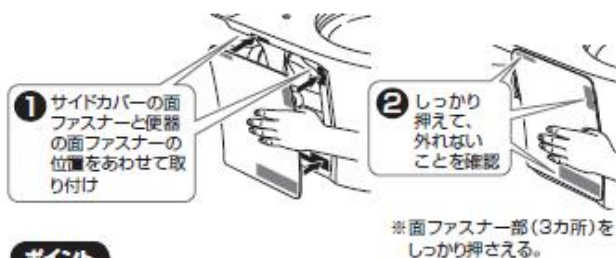


⑪サイドカバーを取り付ける。

【床排水の場合】

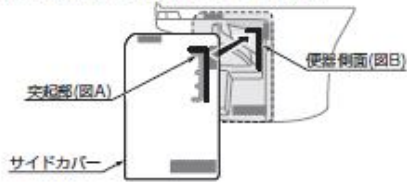


【壁排水の場合】



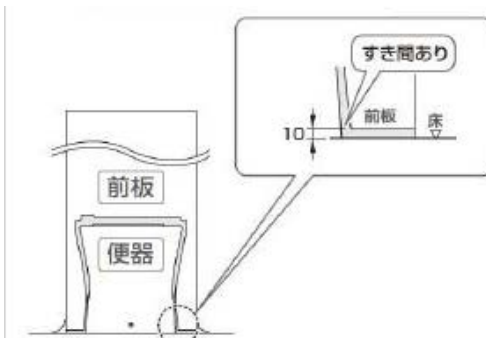
ポイント

サイドカバーの裏面突起部(図A)と便器側面(図B)の位置をあわせると容易に取り付けることができます。

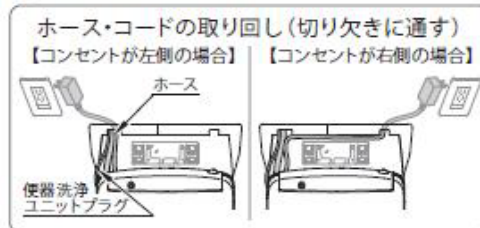


⑫はかま目地材を取り付ける

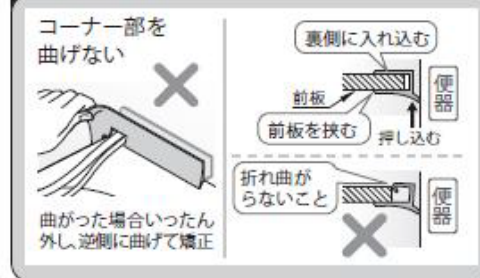
【床排水のみ】



① 「はかま目地材L」 挟み込み



ポイント



② 「はかま目地材R」 挟み込み (Lと同様)

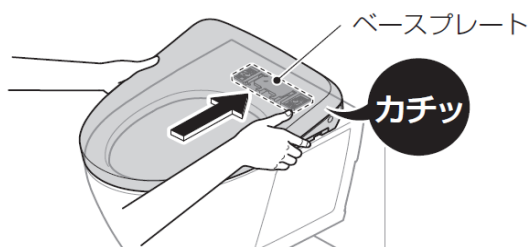


※浮き・すき間が気になる場合

補修用性能部品：はかま目地材用両面テープをご使用ください。

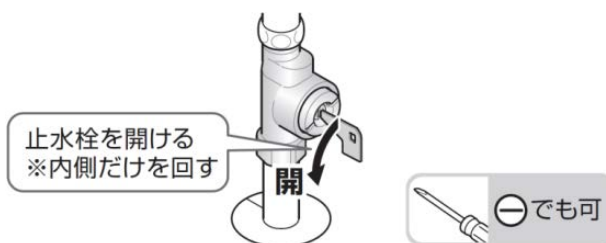
施工手順については、同梱の施工手順書をご確認ください。

- ⑳ 引き出しておいたウォシュレットを取り付ける。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って
商品が外れないことを確認してください。

- ㉑ 止水栓を開ける。



注意 水漏れがないことを確認

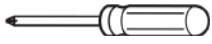
便座交換手順 レストパルF <UWF>

([UWK]もこの手順を参考にしてください)

必要工具



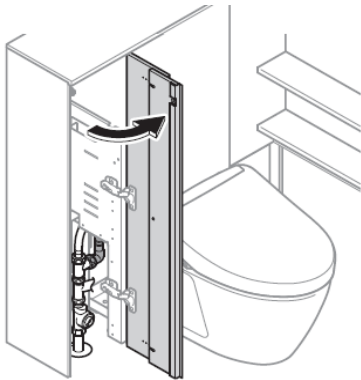
マイナスドライバー → 開閉工具でも代用可能
(止水栓開閉用)



プラスドライバー
#2ビット

1. 便座の取り外し

① 止水栓のあるキャビネットの扉を開ける。



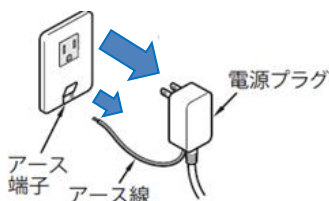
② 止水栓を閉める。



注意

必ず止水栓を閉める
作業を行う

③ コンセントのあるキャビネットの扉を開け、電源プラグ・アースを抜く。



レストパルF UWK戻る

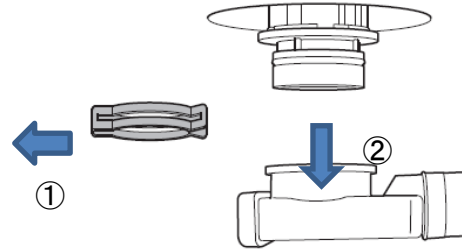
レストパルF UWF戻る

1/7

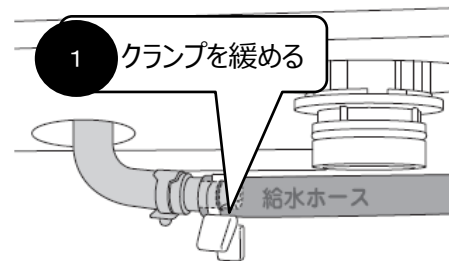
④ 天板の取り外し。

【手洗器ありの場合】

クイックファスナーを外し、手洗器から排水エルボを外す。



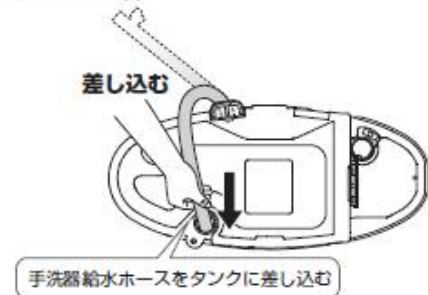
ホースクランプを緩め、接続管からホースを引き抜く。



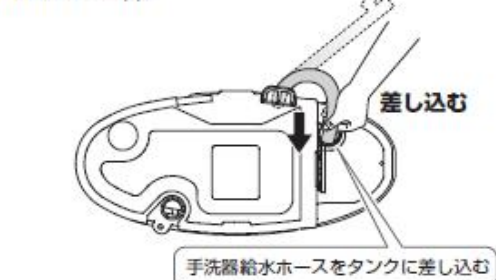
2 ホースを引き抜く

※ 抜いた給水ホースから水が垂れないよう
ホース先端をタンクに入れておく。

【左勝手の場合】

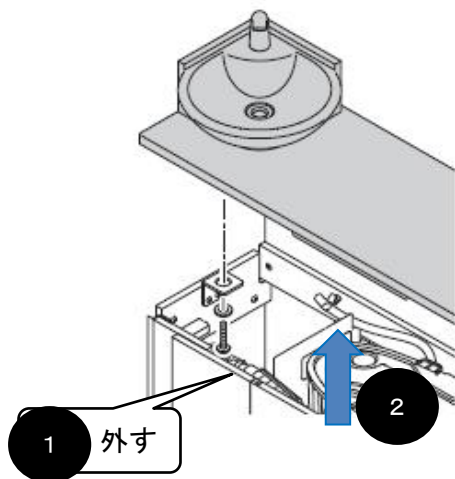


【右勝手の場合】



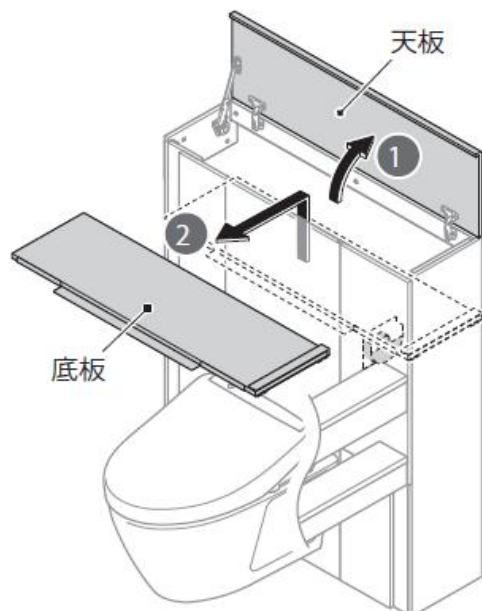
※ 給水ホースが折れないように注意してください。

天板を固定しているねじを外し、天板を持ちあげる。



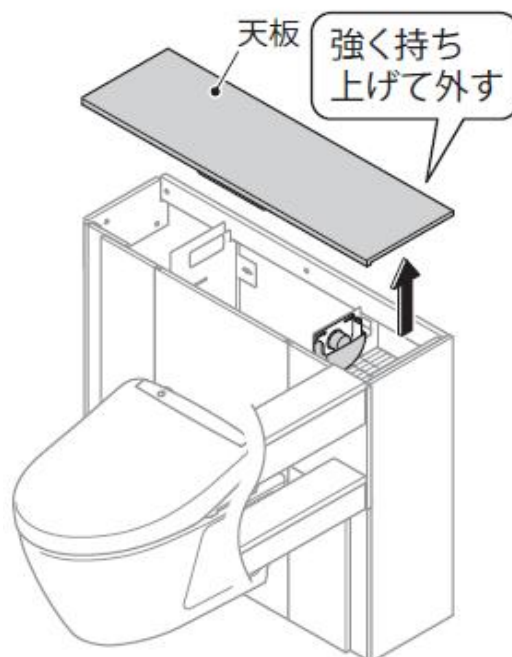
【手洗器なし・収納ありの場合】

天板を開け、タンク上収納底板を取り外す。



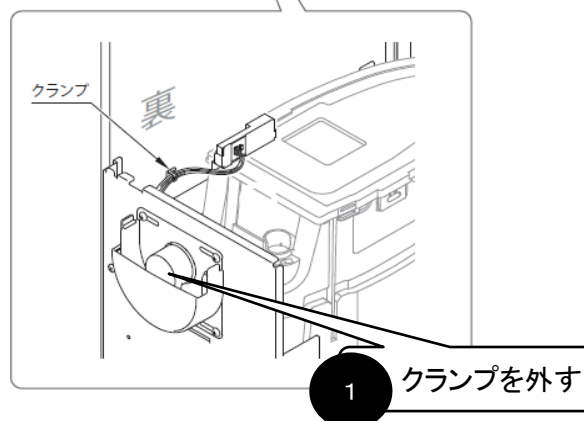
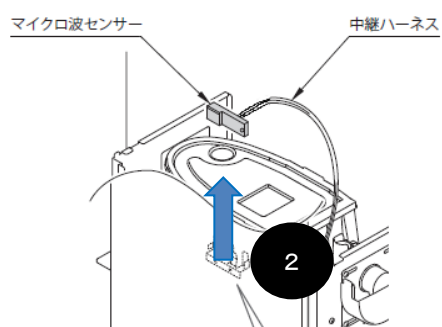
【手洗器なし・収納なしの場合】

天板を取り外す。

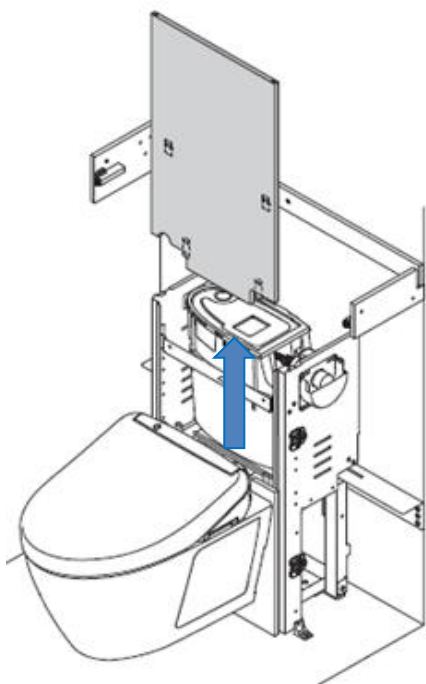


※天板はキャビネットに強力に固定されています。壁のクロスなどに十分気をつけながら取り外してください。

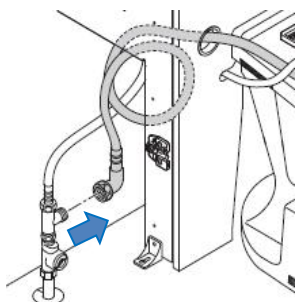
⑤ マイクロ波センサー取付金具から、マイクロ波センサーを取り外す。



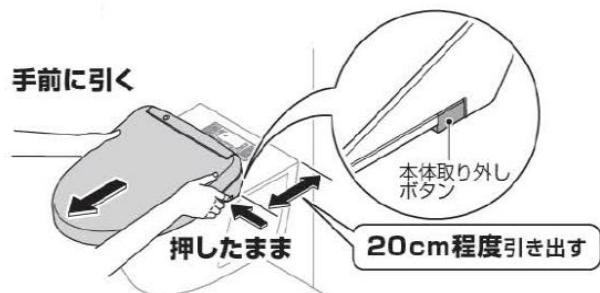
⑥前板を取り外す。



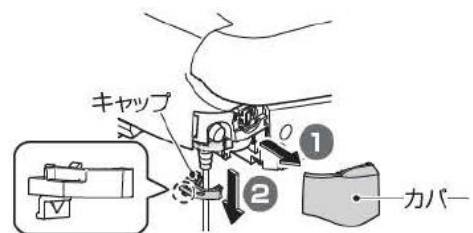
⑦ウォシュレットの給水ホースを取り外す。



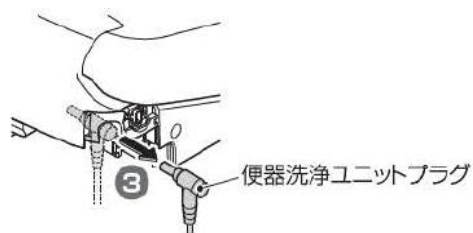
⑧ウォシュレット本体右側の本体取り外しボタンを押したまま、本体を手前に20cm程度引き出す。



⑨カバーとキャップを外し、プラグを抜く。



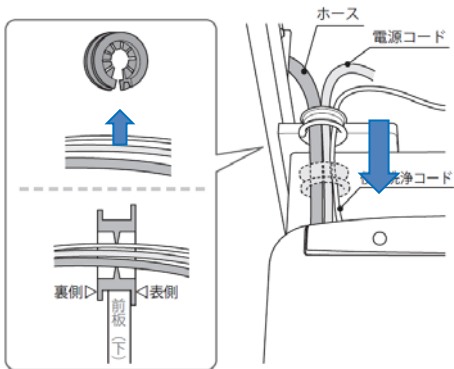
カバーとキャップを外す



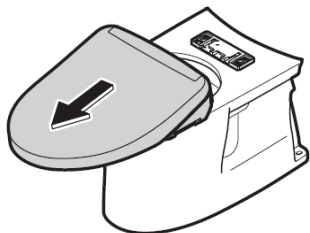
プラグを抜く

※洗浄ユニットの交換が必要な場合は
後述の資料を参照ください。

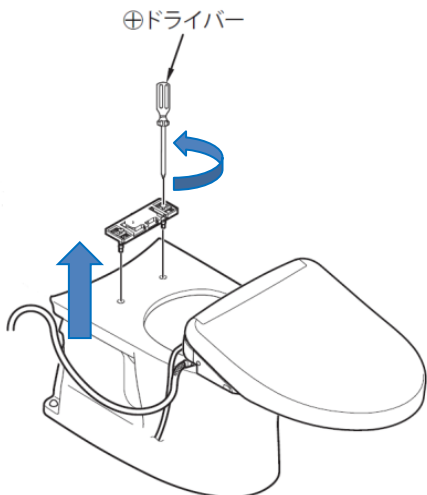
⑩ホース貫通部キャップを外す。



⑪便座を取り外す。



⑫ベースプレートを取り外す。



2. 便座の取り付け

⑬便座を取り付ける。

事前作業

<レストパルF (UWK) >

※以下の場合は給水ホースを別途手配したTCM9921と交換してください

・給水そのまま利用タイプ寒冷地（水抜方式）の場合

<レストパルF (UWF) >

※以下の場合は給水ホースを別途手配したTCA525と交換してください

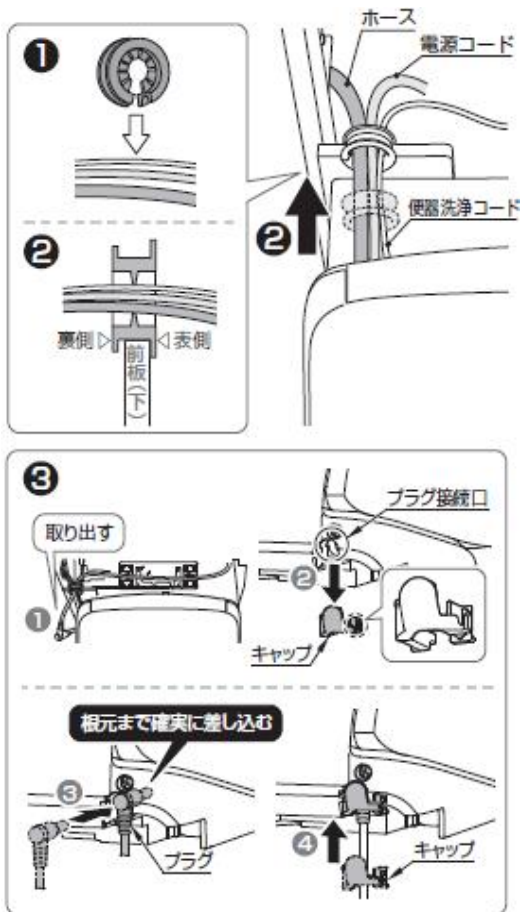
・壁排水左抜きで壁給水の場合

・床排水給水そのまま利用タイプ寒冷地（水抜方式）の右側立ち上げの場合

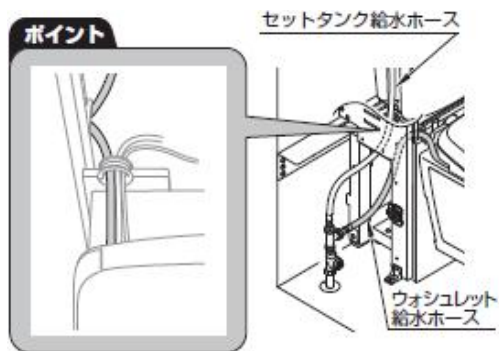
※給水ホースの脱着および本体取付方法の詳細はウォシュレットの施工説明書をご確認ください

作業がしやすいようにウォシュレットを手前に引き出しておく。

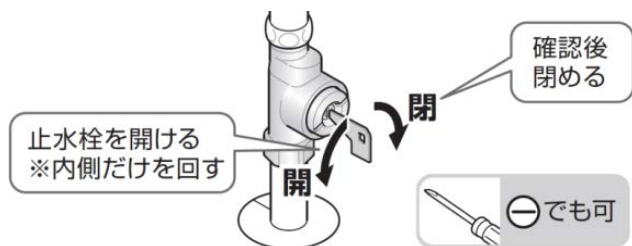
⑭ホース・コードのはめ込み、プラグの接続。



⑮ホースの接続。



⑯止水栓を開ける。(確認後閉める)



⑦リモコンの設定・作動確認。



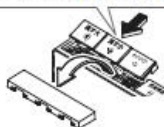
① 電源プラグの差し込み

※ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認

② 流すボタンの取り付け

▶流すボタン取付説明書

流すボタン
(ウォシュレット専用便器洗浄ユニットに同梱)



注意

リモコンには流すボタンが取り付けられていません。必ず取り付けてください。

③ ウォシュレット本体の電源プラグを差し込んだことを確認し、モード設定をする

注意

モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れたあとに行ってください。
※ウォシュレット本体の電源が入っていないと設定を受け付けません。

ビデ/ワイド 水勢

④ と を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。



おしり/ソフト 水勢

⑤ → → の順に押す



ビデ/ワイド 水勢

⑥ と を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。



おしり/ソフト 水勢

⑦ → → の順に押す

電子音が鳴ると同時に本体表示部(便座)ランプが2回点滅することを確認する
電子音とランプの点滅が下記でなかった場合は、設定が正しくできていません。
手順③に戻り設定しなおしてください。



⑧ 作動確認

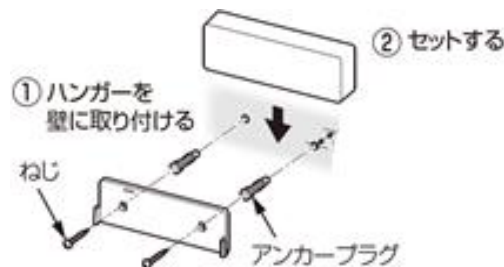
※連続して流すボタンを押しても作動しません。
約10秒たってから、もう一度ボタンを押してください。



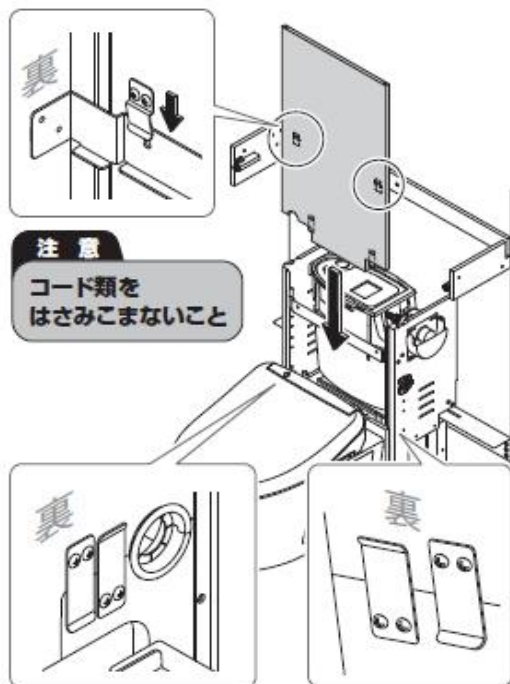
■正しく作動しない場合は、再度手順③から設定してください

⑧新しいリモコンを取り付ける。

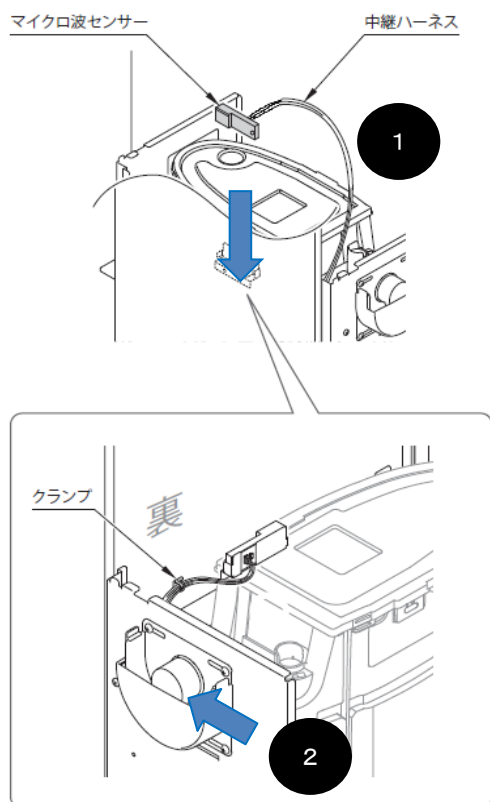
▶ウォシュレット施工説明書



⑱前板の取り付け。

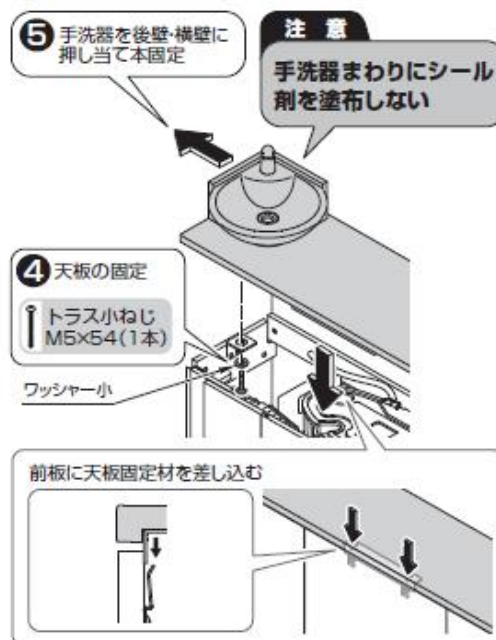
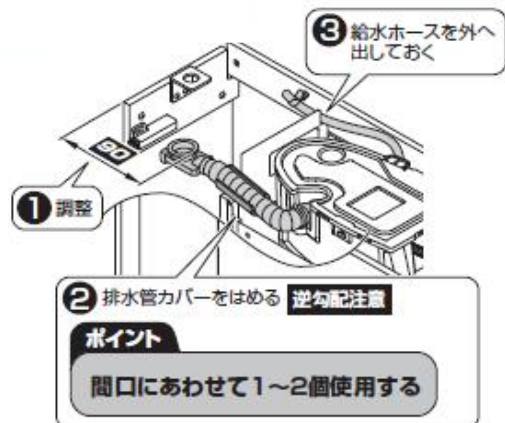


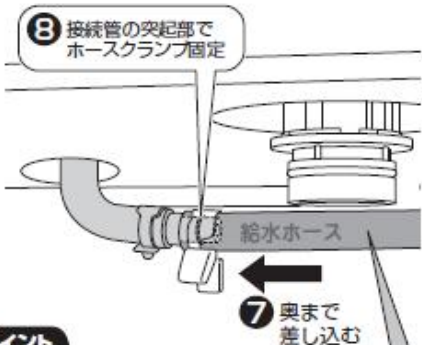
⑳マイクロ波センサー取付金具に マイクロ波センサーを取り付ける。



㉑天板の取り付け

【手洗器ありの場合】





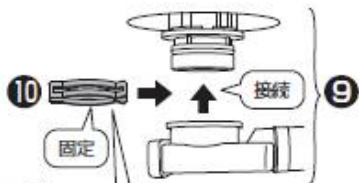
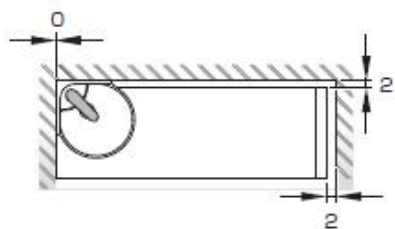
ポイント

給水ホースがたるまないようにする

水抜方式の場合は必ず実施する

【タンクからの給水ホースが長い場合】
手洗器給水ホース接続部の接続代を確保してカットし、
給水ホースがたるまないようにする

仕上げ状態 (目安)

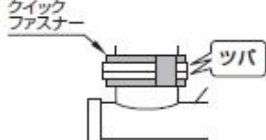


注意

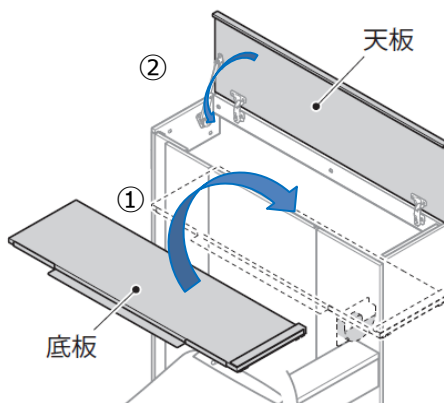
クイックファスナーの全周にツバが掛かっていることを確認する
クイックファスナーがスムーズに1回転することを確認する

水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

必ず守る

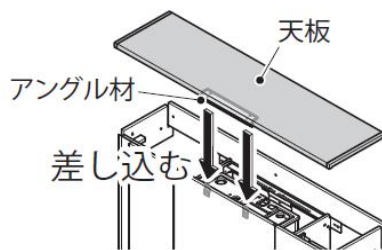


【手洗器なし・収納ありの場合】

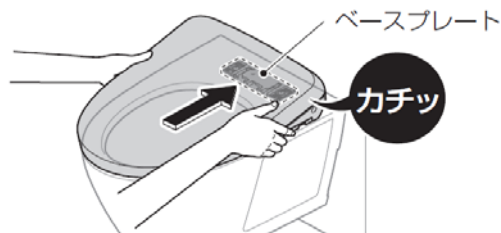


天板のアンゲル材を前板の金具に差し込む。

【手洗器なし・収納なしの場合】



22 引き出しておいたウォシュレットを取り付ける。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って商品が外れないことを確認してください。

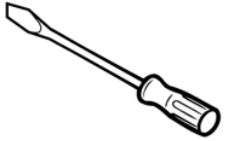
23 止水栓を開ける。

止水栓を開ける
※内側だけを回す



注意 水漏れがないことを確認

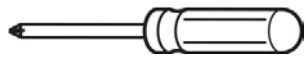
必要工具



マイナスドライバー
(止水栓開閉用)



開閉工具でも代用可能

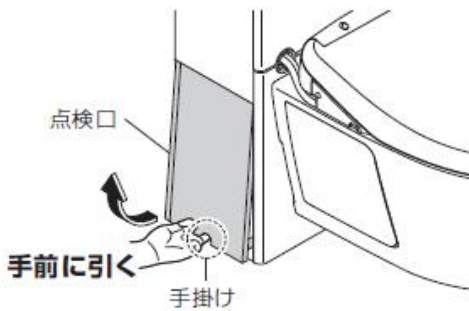


プラスドライバー
#2ビット

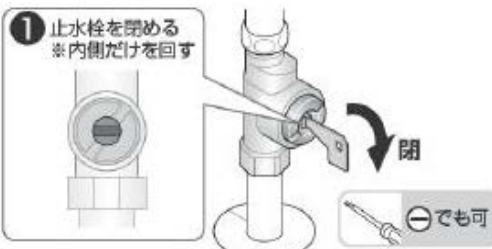
1.便座の取り外し

① 止水栓のあるキャビネットの点検口を開ける。

① 点検口下部の手掛けを持ち、手前に引く

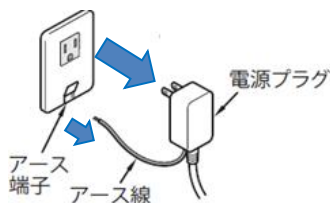


② 止水栓を閉める。

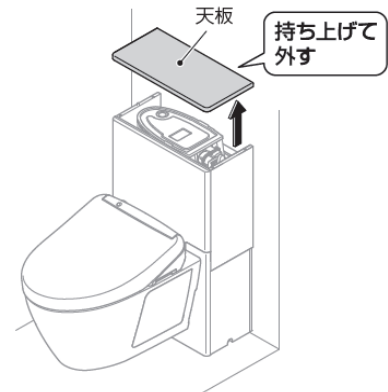


注意 必ず止水栓を閉める作業を行う

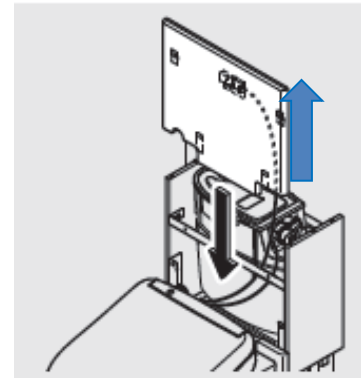
③ コンセントのあるキャビネットの扉を開け、電源プラグ・アースを抜く。



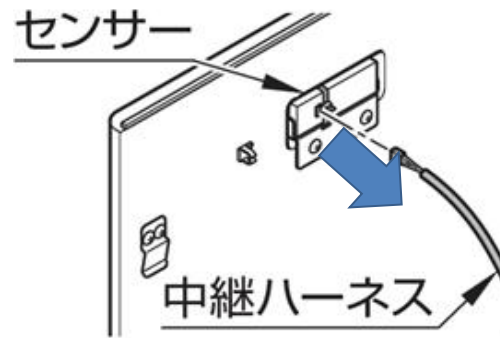
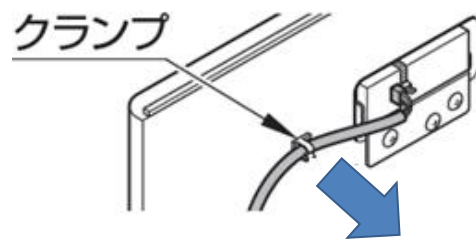
④ 天板の取り外す。



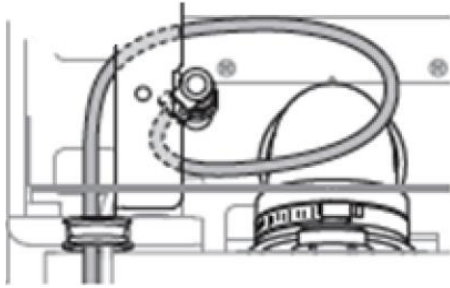
⑤ 前板を取り外す。



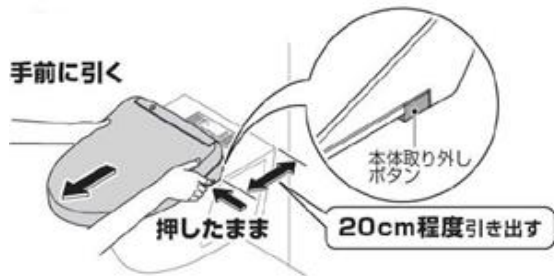
⑥ マイクロ波センサーから中継ハーネスを取り外す。



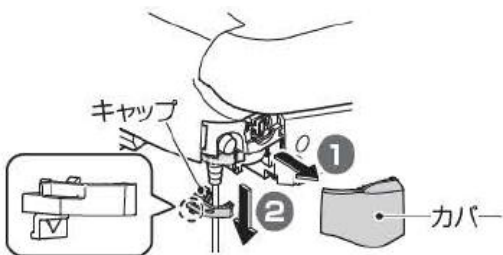
⑦ウォシュレットの給水ホースを取り外す。



⑧ウォシュレット本体右側の本体取り外しボタンを押したまま、本体を手前に20cm程度引き出す。



⑨カバーとキャップを外し、プラグを抜く



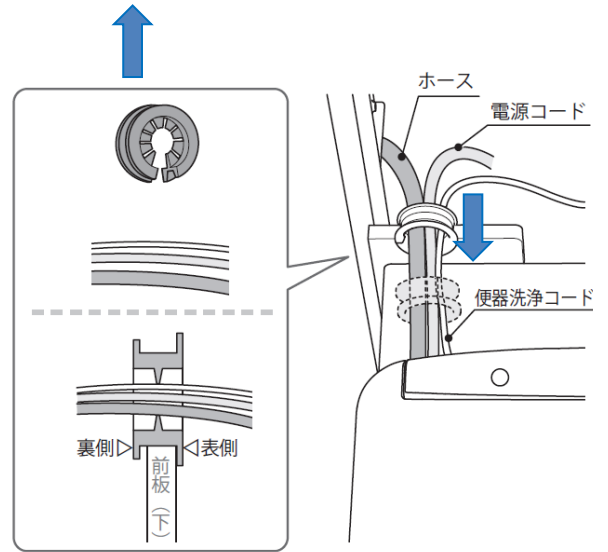
カバーとキャップを外す



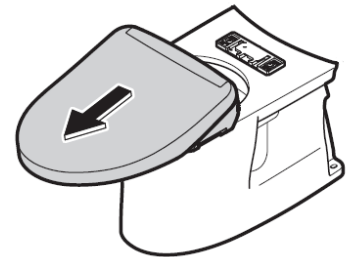
プラグを抜く

※洗浄ユニットの交換が必要な場合は
FDの施工説明書をご確認ください。

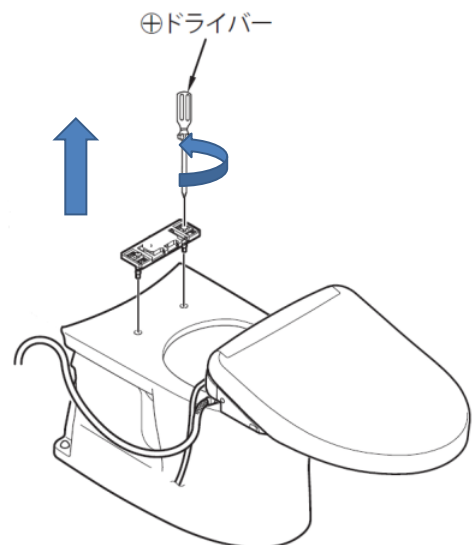
⑩ホース貫通部キャップを外す。



⑪便座を取り外す。



⑫ベースプレートを取り外す。



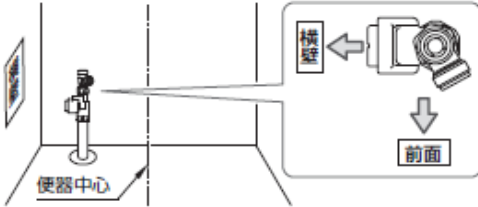
2.便座の取り付け

⑬分岐金具の向きを調整する。

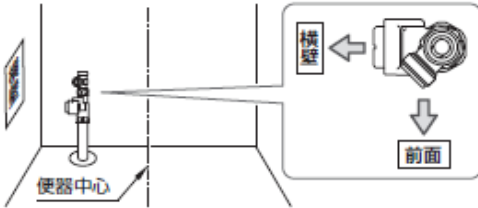
※交換する便座によって分岐金具のの向きが変わる場合があるので、調整を実施してください。

床給水

【ウォシュレット アプリコット(品番:TCF4*)の場合】

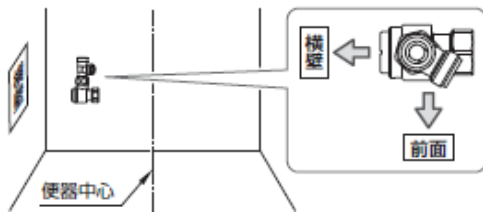


【ウォシュレット S(品番:TCF6*)の場合】



壁給水

【ウォシュレットアプリコット/S共通】



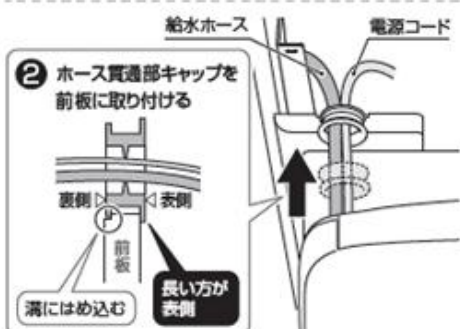
⑭便座を取り付ける。

※取り付け方法の詳細はウォシュレットの施工説明書をご確認ください。

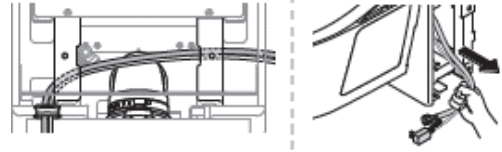
作業がしやすいようにウォシュレットを手前に引き出しておく。

⑮給水ホース・電源コードのはめ込み、プラグの接続。

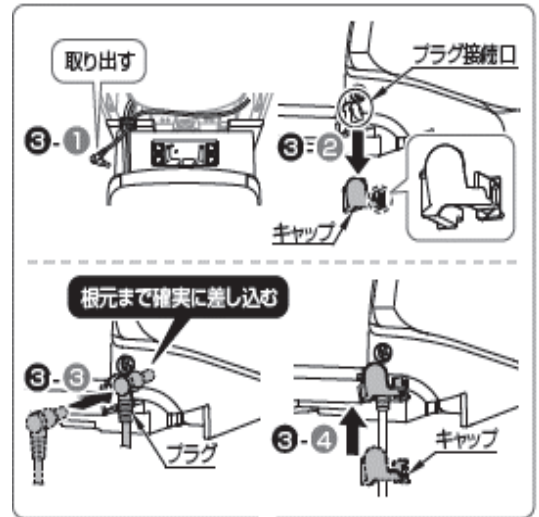
① ホース貫通部キャップに給水ホースと電源コードを挿入する



③ 電源コード、給水ホースはスタンドの下側、接続管の上側を通し、キャビネットの右側より引っ張り出す



④ 便器洗浄ユニットをウォシュレットに取り付ける



⑯給水ホースの接続。

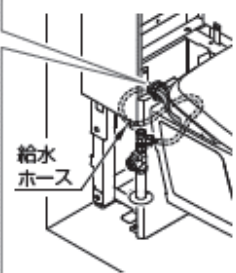
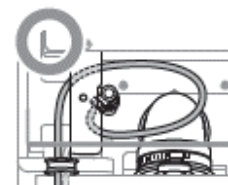
注意



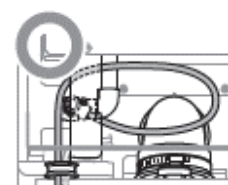
給水ホースを折り曲げたりしない
水漏れの原因となります。

給水ホースが折れ曲がらないように、注意して取り付ける

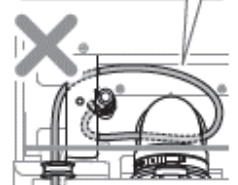
床給水(ウォシュレット S)の場合



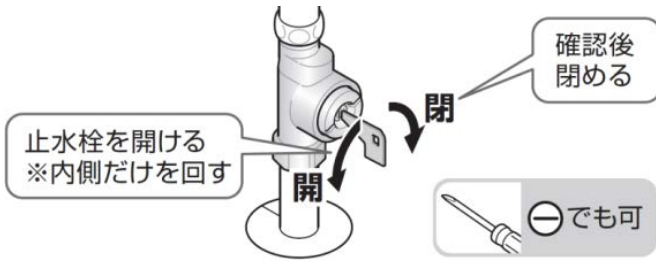
床給水(ウォシュレット アプリコット)
/ 壁給水の場合



給水ホースが接続管の上下をまたがないようにする



⑩止水栓を開ける。(確認後閉める)

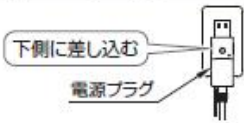


⑪リモコンの設定・作動確認。

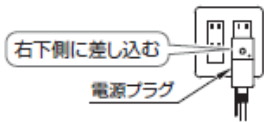
① 電源プラグを差し込む

※ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認

2口コンセントの場合



4口コンセントの場合



② 流すボタンを取り付ける

▶流すボタン取付説明書参照 (ワオシュレット専用便器洗浄ユニットに同梱)



注意
リモコンには流すボタンが取り付けられていません。必ず取り付けてください。

ワオシュレット アプリコット(品番:TCF4*)の場合

③ ワオシュレット本体の電源プラグを差し込んだことを確認し、モード設定をする

ビデ/ワイド 水勢

④ [止] と [−] を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。

おしり/ソフト 水勢

⑤ [おしり/ソフト] → [−] → [+] の順に押す



ビデ/ワイド 水勢

⑥ [おしり/ソフト] と [+] を同時に10秒以上押す

リモコンランプが点灯・点滅します。



おしり/ソフト 水勢

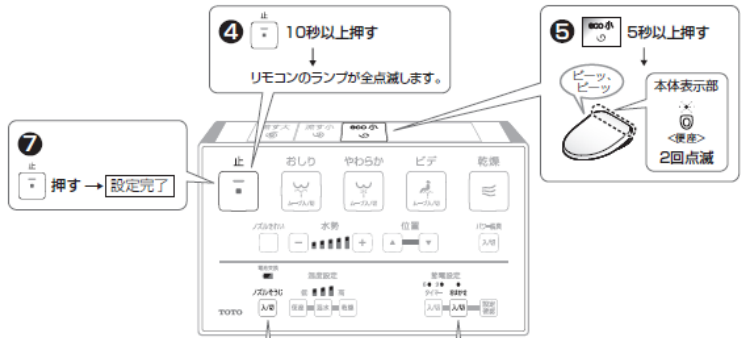
⑦ [おしり/ソフト] → [−] → [おしり/ソフト] の順に押す

電子音が鳴ると同時に本体表示部(便座)ランプが2回点滅することを確認する
電子音とランプの点滅が下記でなかった場合は、設定が正しくできていません。
手順③に戻り設定しなおしてください。



ワオシュレットS(品番:TCF6*)の場合

③ ワオシュレット本体の電源プラグを差し込んだことを確認し、モード設定をする

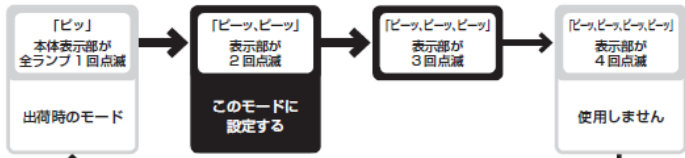


※機種によってデザインなどが異なります。

⑥ [eco小] と [おしり/ソフト] を同時に押す

電子音が鳴ると同時に本体表示部(便座)ランプが2回点滅することを確認する。
電子音とランプの点滅が上記でなかった場合は、設定が正しくできていません。⑤に戻り、設定しなおしてください。

手順⑥を繰り返すたびにモードが切り替わる



⑧ 作動確認

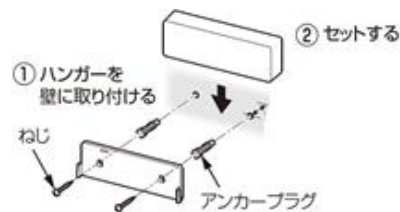
※連続して流すボタンを押しても作動しません。
約10秒たってから、もう一度ボタンを押してください。



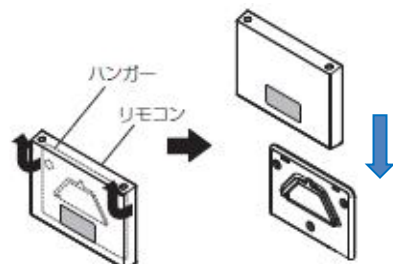
■正しく作動しない場合は、再度手順④から設定してください

⑩新しいリモコンの取り付ける。

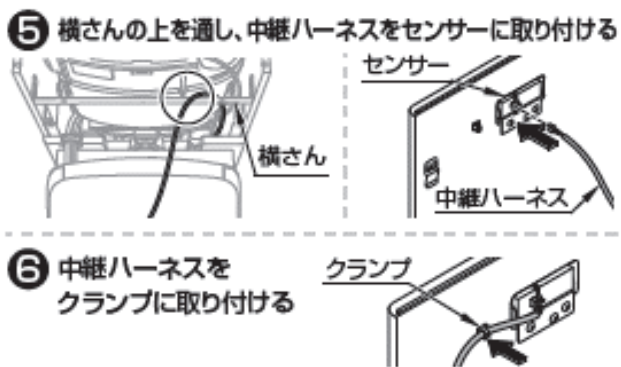
【ワオシュレットアプリコットの場合】



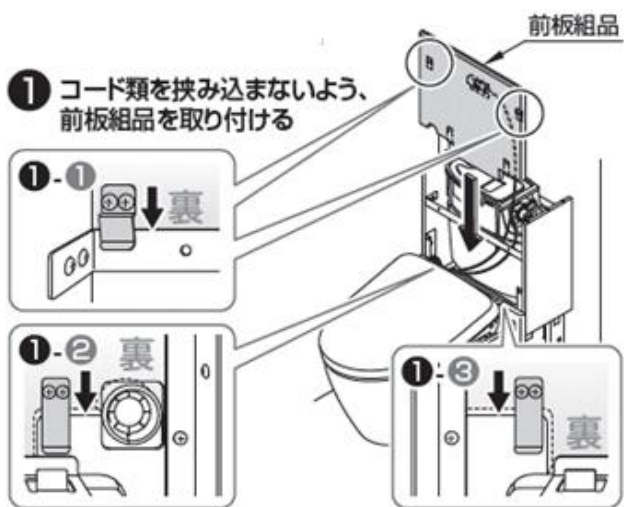
【ワオシュレットSの場合】



①⑨ マイクロ波センサーに中継ハーネスを取り付ける。

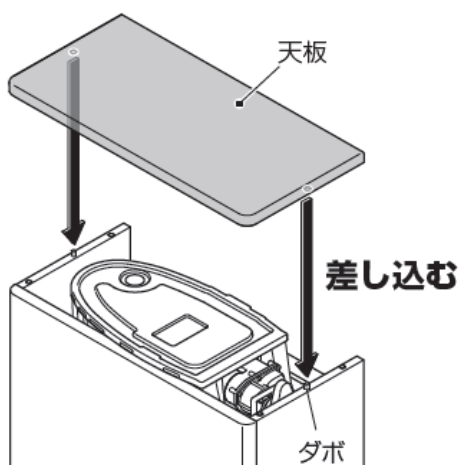


②⑩ 前板の取り付け。

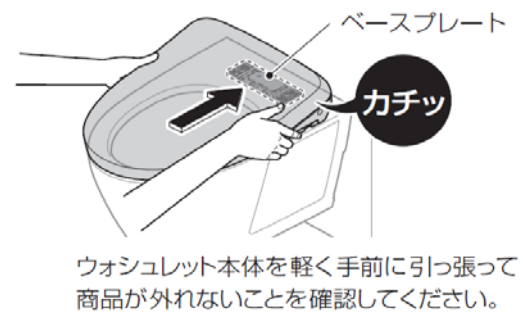


②⑪ 天板を戻す。

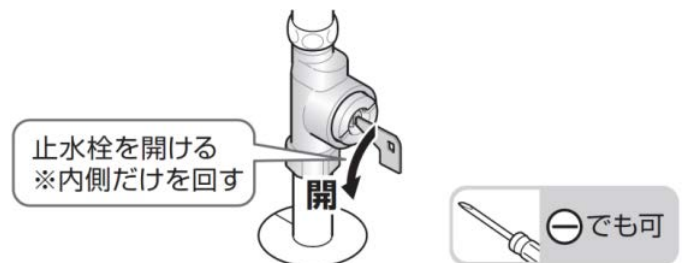
天板をコアキャビネットのダボに差し込む。



②⑫ 引き出しておいたウォシュレットを取り付ける。



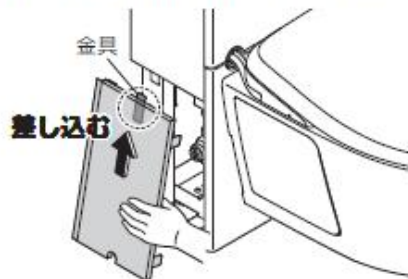
②⑬ 止水栓を開ける。



注意 水漏れがないことを確認

④ 止水栓のあるキャビネットの点検口を閉める。

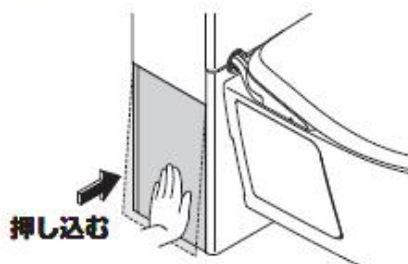
- ① 点検口の側面を持ち、
開口部上部に点検口の金具を差し込む



- ② 点検口下部の手掛けを持ち、点検口「上部」と「手前」を側板・前板に押し当てながら
キャビネットの金具に差し込む



- ③ 点検口と側板、前板との段差がなくなる
ように下部を押し込む
※点検口の上部和手前のすき間をなくしてください。

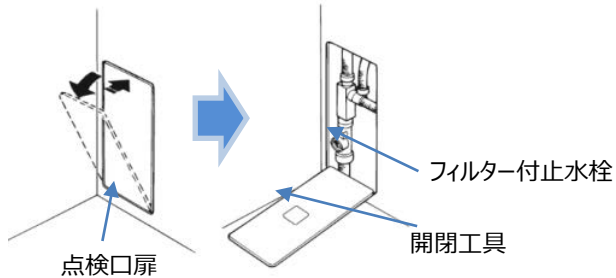


レストパル系洗浄モーター交換資料

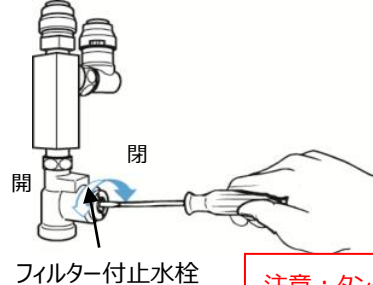
下記手順はレストパルSシリーズを参考にしております。

1 事前準備

- ①キャビネット左下の点検口扉を取り外す
(扉を奥側に押すと開きます)



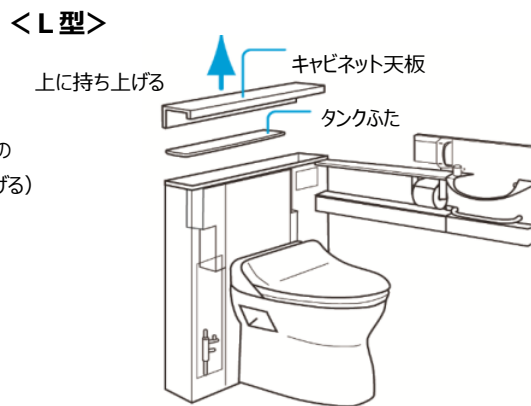
- ②フィルター付止水栓を付属の開閉工具または、マイナスドライバーで閉める



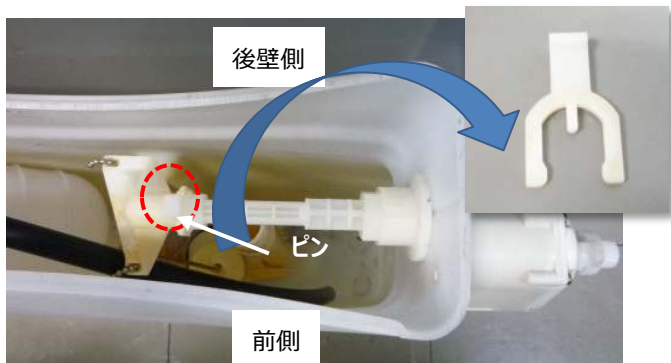
注意：タンク内部の水を抜いてください

2 取り替え作業

- ①キャビネット天板とタンクふたを外す (I型の場合は手洗器も外す)



- ②洗浄モーター軸部にある、ピンを引き抜く



注意：取外したピンは、再度使用します

- ③排水弁に繋がっている玉鎖フックを引き抜く



- ④六角ナットをスパナで、ゆるめる



- ⑤洗浄モーターを引き抜く



注意：取外した六角ナットは、再度使用します

⑥新しい洗浄モーターをセットする



⑦六角ナットをセットする



⑧六角ナットを締める

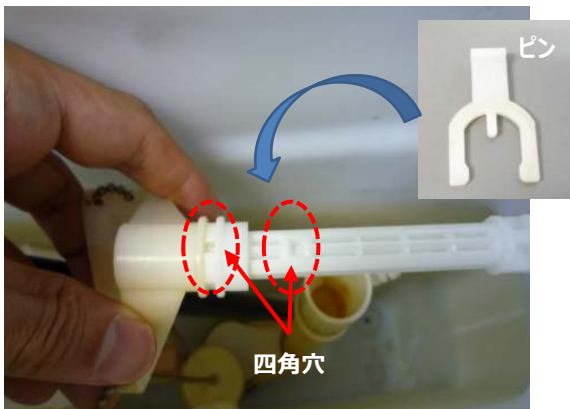


注意：強く締めすぎると破損するおそれがあります

⑨玉鎖フックを取り付ける



⑩四角穴を同士を合せ、ピンを差し込む



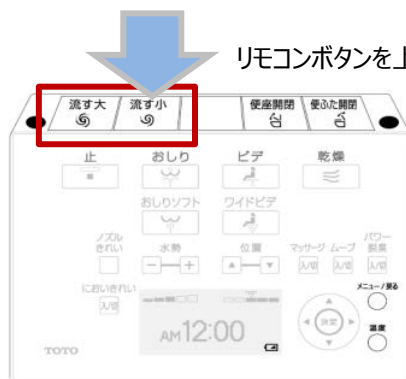
⑪玉鎖フックの抜けを確認する



3 試運転

リモコンで大・小洗浄できることを確認

リモコンボタンを上から押す (リモコンボタンはグレードにより異なります)



以上で完了

レストパル UWB
レストパルF UWK
戻る

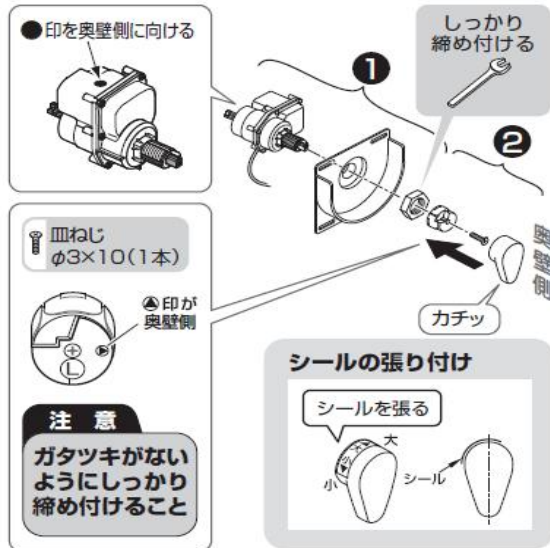
レストパル UWC
レストパルF UWF
戻る

洗浄モーター施工手順

* レストパル施工説抜粋

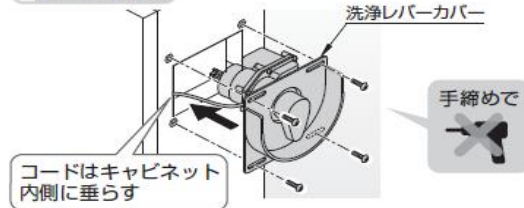
2 洗浄レバーの取り付け

※ 便器洗浄ユニットに同梱の説明書とは、取り付け向きが異なります。ワッシャーA、ワッシャーBは使用しません。

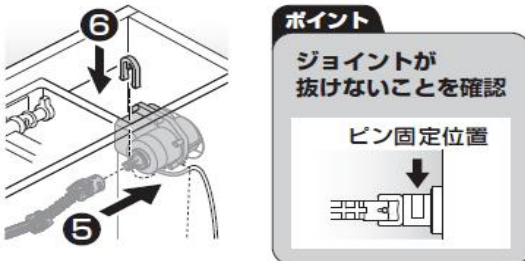


3

トラス小ねじ $\phi 4 \times 10$ (4本)

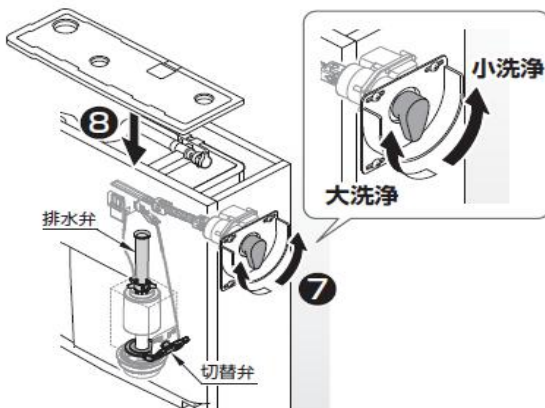


4 ジョイントからピンを取り外す



7 作動確認

- レバーが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- 「大」側に回し、排水弁のみが引き上がること
- 「小」側に回し、排水弁・切替弁が引き上がること



FD 洗浄モーター施工手順

*FD施工説明書 抜粋

1 洗浄レバーの取り付け

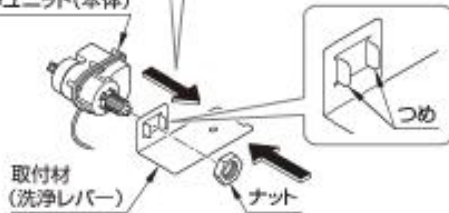
※便器洗浄ユニットと同梱の説明書とは、取付向きが異なります。ワッシャーA、ワッシャーB、コードフック、サンドペーパー、シールは使用しません。

- ① 絵の向きに便器洗浄ユニット(本体)を取付材(洗浄レバー)へ取り付け、ナットが取付材(洗浄レバー)のつめに当たるまで手で締める

手締めで



便器洗浄ユニット(本体)



- ② モンキーレンチでナットを90度締め付ける

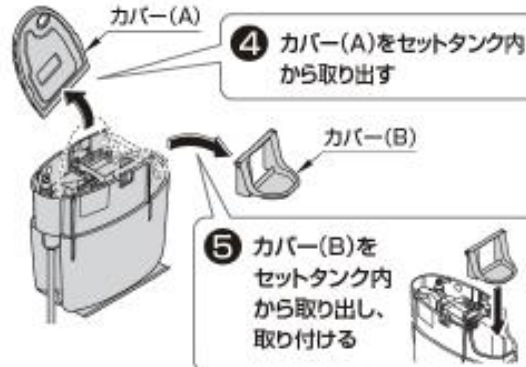


- ③ ハンドルは上向き固定し、締め付ける



⚠ 注意

- ❗ 必ず守る
カバー(B)がしっかり閉まっていることを確認する
カバー(B)が閉まっていないと、セットタンク内の水が溢れて
家財などをぬらす財産被害発生の原因となります。

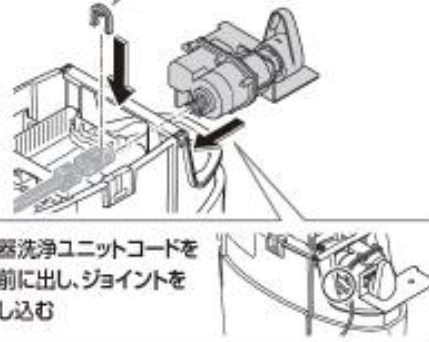


- ⑥ ジョイントからピンを取り外す

- ⑧ カチッと音がするまでピンを差し込み、ジョイントが抜けないことを確認する



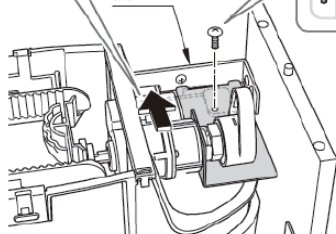
- ⑦ 便器洗浄ユニットコードを手前に出し、ジョイントを差し込む



3 洗浄レバーの固定

- ① 便器洗浄ユニットコードを挟み込まないよう、横さんに押し当てる

横さん

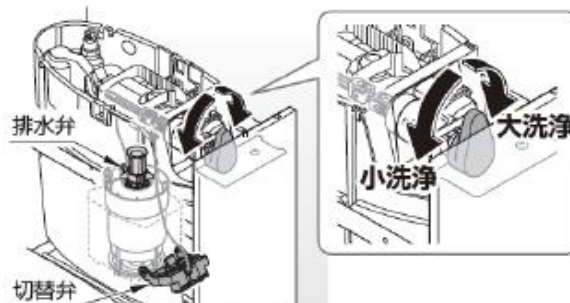


- ② 取付材(洗浄レバー)を取り付ける

「ねじセット」に同梱
トラススタッピンねじ
5×14(1本)

- ③ 作動確認

- レバーが「大」側、「小」側へ正常に作動すること
- 「大」側に回し、排水弁のみが引き上がる
- 「小」側に回し、排水弁・切替弁が引き上がる
- 洗浄後、レバーが正規の位置に戻る



■ 便器穴に給水ホースが通せない場合の加工推奨位置

レストパルスSの場合

加工箇所

左側点検口

・点検口の材質によって、加工位置が異なります。下記表でご確認ください。
 ・点検口は、キャビネットから取り外して加工してください。

点検口種類		加工寸法	
材質	断面形状	A寸法	B寸法
樹脂製		25	10
木製		32	15

戻る(タイプ①)

戻る(タイプ②)

レストパルスGの場合

加工箇所

左側扉下の蹴込部

・給水管やウォシュレット電源コードなどに傷をつけないよう、ご注意ください。

戻る